

総合的検証（総論）について

①病院ごとの機能等について

- ・病院ごとの機能については、がん診療連携拠点病院に 36 病院、周産期母子医療センターに 23 病院が指定され、18 病院が救命救急センターを設置するなど、地域から求められる機能を担っている。また、重症心身障害、筋ジストロフィー、結核、医療観察法病棟の運営を含む精神科医療の実施など他の設置主体では必ずしも実施されないおそれのある医療について、セーフティーネットとしての機能を果たしている。
- ・地域の医療機関との連携も強化し、紹介率・逆紹介率の向上、地域医療支援病院に 47 病院が指定されるなど、地域医療の中心的な役割を果たしている。
- ・都道府県が策定する医療計画においても 4 疾病 5 事業を中心に、各病院が担う機能の位置付けが明確にされている。

(主な指定等の状況)

- ・救命救急センター：18 病院 ・周産期母子医療センター：23 病院 ・災害拠点病院：24 病院
- ・地域医療支援病院：47 病院 ・がん診療連携拠点病院：36 病院 ・重症心身障害：73 病院
- ・筋ジストロフィー：26 病院 ・結核：49 病院 ・医療観察法病棟：14 病院

(医療計画における記載状況)

- ・4 疾病 がん：70 病院、脳卒中：78 病院、急性心筋梗塞：51 病院、糖尿病：53 病院
- ・5 事業 救急医療：108 病院、災害医療：42 病院、へき地医療：12 病院、
周産期医療 49 病院、小児医療：71 病院

(国立病院機構のシェア)

- ・医療観察法：66.9% ・筋ジストロフィー：95.6% ・重症心身障害：38.1% ・結核 38.3%

②経営状況について

- ・平成 22 年度の経常収支率は 107.1%であり、赤字病院数は 21 年度の 31 病院から 20 病院に大幅に減少した。
- ・個々の病院については、平成 20 年度から 58 病院を対象に中期的な個別病院毎の改善計画（再生プラン）を実施し、最終年度の平成 22 年度において、運営費を短期借入金で賄っているなど最低目標に達しなかった病院は 4 病院となったところ。
- ・これら 4 病院を含む、経常収支が赤字の病院については、新たに中期的な視点に立った経営改善計画を策定し、経営改善に取り組むこととしている。

③病床数の適正化等について

- ・国から引き継いだ再編成計画を着実に実施しており、西札幌病院と札幌南病院の統合を 22 年 3 月に実施。今後、善通寺病院と香川小児病院の統合を 25 年 4 月に実施予定。また、再編成計画に加え、南横浜病院を 20 年 12 月に廃止。
- ・21 年度以降においても、従来から非効率な運営となっている病床等の集約化を引き続き実施しており、21 年度は 8 病院で 384 床、22 年度は 6 病院で 225 床、23 年度は 6 病院で 249 床の集約を実施。

④個別病院毎の検証は別紙

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター				
	所在地	北海道札幌市白石区	二次医療圏	札幌医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	476 人		67 人	286 人	69 人	54 人
	診療科	内訳	精神科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、緩和ケア内科、乳腺外科、頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科、精神保健科、腫瘍整形外科			
	25 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	58.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	34.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	25.3 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	◎	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院		地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○		結核
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	都道府県診療拠点病院	救急医療	救急告示	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・がん何でも相談外来 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	511 床	460 床	446.3 人	412.5 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	511 床	460 床	446.3 人	412.5 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を51床集約した。 				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		527人	190人	145人	435人	275人	91人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・二次被災者医療機関 						

地域医療への貢献	向けた医療の従事者	・患者症例カンファレンス（カンサーボード）21年度 48回 → 22年度 48回							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11 回開催		平成22年度延べ 70 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		札幌医科大学附属病院	札幌市中央区	3.4km	938床	890床	—床	6床	42床
市立札幌病院		札幌市中央区	3.7km	772床	772床	—床	—床	—床	
JA北海道厚生連札幌厚生病院		札幌市中央区	1.0km	519床	519床	—床	—床	—床	
KKR札幌医療センター斗南病院		札幌市中央区	2.1km	243床	243床	—床	—床	—床	
北海道大学病院	札幌市北区	3.2km	946床	874床	—床	—床	72床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		5人	協力型			○		
		がん（その他）		平成22年度		4人	平成22年度			基幹型	○	
		外科・麻酔科		治験名		がん疾患の治験				協力型	○	
		がん（呼吸器）		平成21年度		21課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	7人		
		血液疾患		平成22年度		25課題			平成22年度	3人		
		骨・運動器疾患		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		2課題	平成22年度			1人		
		論文数	48	40		平成21年度	4課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	4人	
		発表数	197	208		平成22年度	—			平成22年度	3人	

経営状況	（単位：円）							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	9,072,396,438	9,366,436,870	9,371,459,279	9,412,854,209	9,160,131,025	9,358,949,040	9,042,974,904
	経常費用	9,326,612,790	9,440,530,451	9,301,370,138	9,313,217,134	9,078,200,230	9,193,800,800	8,709,402,783
	経常収支	△ 254,216,352	△ 74,093,581	70,089,141	99,637,075	81,930,795	165,148,240	333,572,121
	経常収支率	97.3%	99.2%	100.8%	101.1%	100.9%	101.8%	103.8%
	短期借入金残高	1,156,403,627	1,189,886,946	851,900,000	746,118,681	0	0	0
	長期借入金残高	4,260,129,200	3,856,107,200	3,432,459,089	3,236,574,479	3,584,329,457	3,310,598,576	3,135,741,987
借入金残高計	5,416,532,827	5,045,994,146	4,284,359,089	3,982,693,160	3,584,329,457	3,310,598,576	3,135,741,987	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県がん診療連携拠点病院に指定され、北海道におけるがん診療の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター				
	所在地	北海道札幌市西区	二次医療圏	札幌医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	528 人		79 人	316 人	62 人	71 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、救急科			
	27 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.4 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、小児入院医療管理料4等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター ○	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
医療計画における位置付け	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病 ○		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		結核 ○		
病院の機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制、精神科救急医療等		
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療			
	糖尿病	初期・安定期、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療			
特徴的な診療機能等	小児医療 一般小児医療、小児救急医療支援事業					
	・SAS外来、不整脈外来、ペースメーカー外来、難病相談外来、パーキンソン外来、ストーマ外来、アレルギー外来、腎臓外来、代謝外来、小児神経外来、女性医師外来、脳血管内治療外来					
	・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
	・専門・認定看護師4名配置					
・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	334 床	410 床	246.3 人	361.8 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	50 床	2.2 人	26.8 人	
	精神病床	－ 床	40 床	－ 人	14.8 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	334 床	500 床	248.4 人	403.5 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・当該病院は平成22年3月に西札幌病院と札幌南病院とを統合し開設したため、平成21年度の病床数・患者数は西札幌病院のみの実績である。また、平成21年度の結核患者数は統合により札幌南病院の患者を受け入れたことによるものである。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,553人	711人	605人	2,152人	1,445人	2,082人
	小児救急医療	599人	212人	74人	44人	24人	44人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・DMAT 2チーム、医療班 2チーム確保 ・東日本大震災において医療班等（5チーム）を派遣 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・西さっぽろ癌談話会、政策医療ネットワーク神経・筋疾患研修会など開催 22年度 3回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 60 回開催		平成22年度延べ 450 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		札幌医科大学附属病院	札幌市中央区	5.0km	938床	890床	—床	6床	42床
市立札幌病院		札幌市中央区	4.0km	772床	772床	—床	—床	—床	
JA北海道厚生連札幌厚生病院		札幌市中央区	7.9km	519床	519床	—床	—床	—床	
KKR札幌医療センター斗南病院	札幌市中央区	5.9km	243床	243床	—床	—床	—床		
北海道大学病院	札幌市北区	6.0km	946床	874床	—床	—床	72床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		1人	協力型				
		心筋梗塞		平成22年度		1人	基幹型		○		
		神経・筋疾患		治験名		循環器疾患の治験	協力型		○		
		経営管理		平成21年度		6課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	1人	
		免疫異常		平成22年度		10課題			平成22年度	4人	
		結核		治験名		多発性硬化症の治験	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	17		平成21年度			0課題	平成22年度	0人
		発表数	平成22年度	22		平成22年度			2課題	平成21年度	2人
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成22年度	3人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,989,302,419	4,104,450,549	3,629,096,646	3,641,002,750	4,284,087,890	4,656,912,905	8,341,294,290
	経常費用	4,301,573,110	4,284,950,780	4,141,284,277	4,146,996,926	4,455,288,013	5,685,783,318	9,206,254,240
	経常収支	△ 312,270,691	△ 180,500,231	△ 512,187,631	△ 505,994,176	△ 171,200,123	△ 1,028,870,413	△ 864,959,950
	経常収支率	92.7%	95.8%	87.6%	87.8%	96.2%	81.9%	90.6%
	短期借入金残高	448,510,664	603,859,217	754,318,205	1,201,366,283	904,369,805	2,474,522,254	4,323,883,221
	長期借入金残高	1,173,820,000	1,072,018,000	1,023,387,008	1,603,122,799	2,570,298,078	7,059,611,414	8,701,729,549
借入金残高計	1,622,330,664	1,675,877,217	1,777,705,213	2,804,489,082	3,474,667,883	9,534,133,668	13,025,612,770	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターの運営、地域災害拠点病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・結核医療、神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は90.6%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 函館病院					
	所在地	北海道函館市	二次医療圏	南渡島医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	268 人		25 人	161 人	34 人	48 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、緩和科、乳腺外科、病理診断科、甲状腺外科				
	25 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	55.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.6 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特定集中治療室管理料1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター		小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院	救急医療	病院群輪番制等		
		脳卒中	回復期医療	災害医療			
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療			
		糖尿病		周産期医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 北海道地方循環器病センター、呼吸器疾患専門施設 乳腺・甲状腺外来、乳がん検診、乳腺外来、緩和ケア外来、リンパ浮腫外来、心不全外来、ペースメーカー外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、セカンドオピニオン外来 専門・認定看護師2名配置 NST、緩和ケアチーム、褥瘡ケアチーム、糖尿病サポートチームの設置 						
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
		一般病床(感染症・療養含む)	241 床	241 床	179.8 人	188.9 人	
重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
結核病床		10 床	10 床	6.3 人	5.0 人		
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人			
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人			
合計	251 床	251 床	186.1 人	193.8 人			
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		1,541人	733人	393人	1,476人	763人	386人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・道内中皮腫研究会、緩和ケア研修会、ナースのためのホスピスケア研修会、合同教育講座の開催 22年度 4件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病勉強会 クロッカス	乳がん患者「おしゃべり会」	緩和ケア患者茶話会	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 16 回開催		平成22年度延べ 422 人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		市立函館病院	函館市	6.0km	734床	598床	6床	30床	100床		
北海道社会事業協会函館病院		函館市	0.8km	286床	146床	140床	—床	—床			
函館赤十字病院		函館市	3.0km	150床	150床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			協力型	○	
		循環器			平成22年度	0人		基幹型	○		
		外科・麻酔科			治験名	循環器疾患の治験		協力型	○		
		がん（その他）			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		呼吸器疾患			平成22年度	0課題			平成22年度	0人	
		糖尿病			治験名	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度 17 平成22年度 21		平成21年度	—課題			平成22年度	0人	
		発表数	102 143		平成22年度	—課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
					その他	—			平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,243,569,705	4,468,192,351	4,738,379,484	3,689,357,576	3,580,459,356	3,795,537,824	4,069,112,550			
	経常費用	5,056,563,175	5,365,616,376	5,404,087,383	4,572,900,802	4,216,742,287	4,264,153,067	4,305,785,245			
	経常収支	△ 812,993,470	△ 897,424,025	△ 665,707,899	△ 883,543,226	△ 636,282,931	△ 468,615,243	△ 236,672,695			
	経常収支率	83.9%	83.3%	87.7%	80.7%	84.9%	89.0%	94.5%			
	短期借入金残高	944,944,000	1,693,402,248	2,124,367,708	2,551,052,613	2,269,452,857	2,512,353,368	2,684,361,745			
	長期借入金残高	3,545,768,865	4,294,799,966	4,486,562,872	4,315,207,136	4,951,174,278	5,047,876,034	4,936,811,978			
借入金残高計	4,490,712,865	5,988,202,214	6,610,930,580	6,866,259,749	7,220,627,135	7,560,229,402	7,621,173,723				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器疾患に関する専門的な医療の実施、地域がん診療連携拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は94.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 旭川医療センター				
	所在地	北海道旭川市		二次医療圏	上川中部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	263 人		24 人	162 人	41 人	36 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・代謝内科、乳腺外科、病理診断科、臨床検査科			
	16 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	70.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	65.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患病棟入院料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	二次救急医療体制	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療	一般小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・疾患センター外来 (①COPDセンター ②パーキンソン病センター ③代謝・糖尿病センター) ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	290 床	290 床	222.0 人	217.6 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	40 床	40 床	33.9 人	37.2 人
	結核病床	50 床	50 床	21.8 人	15.5 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	340 床	340 床	243.8 人	233.0 人
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に結核病床を30床集約した。 			

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,221人	432人	388人	1,108人	455人	513人
	小児救急医療	8人	2人	5人	25人	12人	6人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・COPDエキスパート研修 21年度 2件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	減塩教室	肝臓病教室	パーキンソン病教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 19 回開催		平成22年度延べ 76 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
旭川医科大学病院		旭川市	11.0km	602床	569床	－床	－床	33床	
市立旭川病院		旭川市	3.5km	563床	463床	－床	－床	100床	
旭川赤十字病院		旭川市	4.2km	600床	560床	－床	－床	40床	
	JA北海道厚生連旭川厚生病院	旭川市	6.4km	539床	539床	－床	－床	－床	
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		呼吸器疾患		平成22年度		2人	基幹型			○		
		がん（呼吸器）		治験名		呼吸器疾患の治験				協力型	○	
		神経・筋疾患		平成21年度		8課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	4人		
		結核		平成22年度		13課題			平成22年度	4人		
		糖尿病		治験名		精神疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		論文数	10	平成21年度		6課題	平成22年度			1人		
		発表数	115	平成22年度		6課題	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
				その他		－			平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,224,510,485	4,241,514,115	4,106,021,018	4,193,247,980	4,169,233,720	4,117,668,311	4,324,417,657
	経常費用	4,241,802,646	4,223,530,335	4,177,168,378	4,087,885,118	4,010,350,678	3,991,575,838	4,022,724,405
	経常収支	△ 17,292,161	17,983,780	△ 71,147,360	105,362,862	158,883,042	126,092,473	301,693,252
	経常収支率	99.6%	100.4%	98.3%	102.6%	104.0%	103.2%	107.5%
	短期借入金残高	221,815,997	263,514,360	223,262,400	203,915,427	0	0	0
	長期借入金残高	2,221,633,684	2,026,662,226	1,942,670,274	1,688,993,379	1,773,641,955	2,031,750,549	3,264,199,949
借入金残高計	2,443,449,681	2,290,176,586	2,165,932,674	1,892,908,806	1,773,641,955	2,031,750,549	3,264,199,949	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 帯広病院					
	所在地	北海道帯広市		二次医療圏	十勝医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	310 人		19 人	205 人	40 人	46 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、呼吸器科、循環器科、小児科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、麻酔科				
	11 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	65.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	82.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	22.1 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(15:1)、精神病棟入院基本料(15:1)、専門病院入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、特定集中治療室管理料1等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	<input type="radio"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	<input type="radio"/>	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、二次救急医療体制、精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
	糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療		
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	220 床	220 床	200.3 人	198.5 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	119.4 人	117.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	17.4 人	13.9 人
	精神病床	100 床	100 床	85.7 人	81.1 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	370 床	370 床	303.4 人	293.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		1,107人	444人	471人	1,113人	513人	501人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向医療の従事者											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		JA北海道厚生連帯広厚生病院	帯広市	4.0km	748床	678床	—床	—床	70床			
		北海道社会事業協会帯広病院	帯広市	5.0km	360床	360床	—床	—床	—床			
北海道立緑ヶ丘病院		河東郡音更町	7.0km	270床	—床	—床	—床	270床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	〇		
		対象臨床研究分野									平成21年度	0人
		外科・麻酔科						平成22年度	0人	平成22年度	基幹型	〇
		循環器						治験名	循環器疾患の治験			
		精神疾患						平成21年度	1課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		呼吸器疾患						平成22年度	1課題		平成22年度	1人
		重症心身障害児						治験名	—	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度				—課題	平成22年度		0人	
		論文数	0	0				平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	68	63				その他	—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	4,668,078,315	4,916,659,378	4,692,782,736	4,974,990,403	5,066,431,087	5,151,747,095	5,072,874,546				
	経常費用	4,652,943,221	4,903,858,466	4,596,488,031	4,755,677,396	4,787,765,988	4,814,475,550	4,922,917,344				
	経常収支	15,135,094	12,800,912	96,294,705	219,313,007	278,665,099	337,271,545	149,957,202				
	経常収支率	100.3%	100.3%	102.1%	104.6%	105.8%	107.0%	103.0%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	4,219,417,500	4,111,872,500	4,008,031,500	3,900,082,500	3,751,440,500	3,544,230,500	3,327,948,850				
借入金残高計	4,219,417,500	4,111,872,500	4,008,031,500	3,900,082,500	3,751,440,500	3,544,230,500	3,327,948,850					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器疾患病に関する専門的な医療の実施。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療及び精神科医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 八雲病院					
	所在地	北海道二海郡八雲町		二次医療圏	北渡島松山医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	198 人		4 人	121 人	17 人	56 人	
	診療科	内訳	内科、小児科、整形外科、歯科、小児神経科				
	5 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	12.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	21.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		- 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	-					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	療養病棟入院基本料1(20:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹 災害拠点病院、総合周産期母子医療セン ター、エイズブロック拠点病院、重症難病患 者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	○
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・シーティングクリニック(理学療法)				
	・呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	240 床	240 床	231.2 人	229.8 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	117.8 人	117.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	120 床	120 床	113.4 人	112.8 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計		240 床	240 床	231.2 人	229.8 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		0人	0人	0人	0人	0人	0人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向医療の従事者											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
		八雲町立八雲総合病院	二海郡八雲町	1.7km	総数	一般	療養	結核	精神			
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		筋ジストロフィー		平成22年度		0人	基幹型					
		重症心身障害児		治験名		—	協力型		○			
		成育医療		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	1人		
		呼吸器疾患		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	6		平成21年度			— 課題	平成22年度	0人	
		発表数	平成22年度	4		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
				平成22年度	0人							
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	2,574,250,922	2,547,740,415	2,468,787,735	2,504,975,092	2,541,598,113	2,602,711,273	2,570,803,301				
	経常費用	2,311,575,311	2,306,953,021	2,241,237,676	2,263,484,290	2,267,447,003	2,229,076,993	2,263,664,377				
	経常収支	262,675,611	240,787,394	227,550,059	241,490,802	274,151,110	373,634,280	307,138,924				
	経常収支率	111.4%	110.4%	110.2%	110.7%	112.1%	116.8%	113.6%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	1,934,904,956	1,851,776,652	1,780,042,000	1,704,360,000	1,607,181,000	1,496,596,000	1,381,178,500				
借入金残高計	1,934,904,956	1,851,776,652	1,780,042,000	1,704,360,000	1,607,181,000	1,496,596,000	1,381,178,500					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害及び筋ジストロフィーを中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 北海道随一の小児期発症の神経筋疾患専門病院として、NPPV（非侵襲的陽圧換気療法）を導入。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 弘前病院				
	所在地	青森県弘前市	二次医療圏	津軽地域医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	292 人		34 人	186 人	35 人	37 人
	診療科	内訳	循環器内科、精神科、呼吸器科、消化器・血液内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	17 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	41.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	19.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算1、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核	
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター、療養・養育支援	
		小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・女性専用外来、セカンドオピニオン、アレルギー外来、発達外来、慢性疾患外来、ストーマ外来、更年期外来、助産師外来、産褥健診、内視鏡外来、補聴器外来、睡眠外来、禁煙外来 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	342 床	342 床	281.3 人	286.1 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	342 床	342 床	281.3 人	286.1 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		6,635人	1,434人	878人	6,032人	1,432人	976人
	小児救急医療	1,623人	339人	89人	1,492人	361人	80人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・初期被ばく医療機関 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談研究会、新生児蘇生講習会、母乳フォーラムなど開催 21年度 14件 → 22年度 14件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 2件 → 22年度 11件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	母親教室	離乳食・調乳教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 238	回開催	平成22年度延べ 914	人参加	—	—		
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
						総数	一般	療養	結核	精神
			弘前大学医学部附属病院	弘前市	1.5km	636床	589床	—床	6床	41床
弘前市立病院			弘前市	1.0km	250床	250床	—床	—床	—床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型 ○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型 ○	
		骨・運動器疾患			平成22年度	2人		平成22年度	基幹型 ○	
		成育医療			治験名	鎮痛薬(がん補助含む)の治験		平成21年度	2課題	協力型 ○
		循環器			平成21年度	2課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	1人
		神経・筋疾患			平成22年度	2課題		平成22年度	3人	
		—			治験名	てんかんの治験		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	平成21年度 0		平成22年度 0	平成21年度		0課題	平成22年度	0人
		発表数	0		0	平成22年度		2課題	平成21年度	0人
					その他	—		レジデント(6月1日現在)	平成22年度	1人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,651,851,912	4,880,180,561	4,830,489,796	5,121,783,584	5,006,131,530	5,206,333,250	5,517,639,939
	経常費用	4,860,101,470	4,963,428,182	4,789,999,652	5,027,914,863	4,862,876,891	5,023,541,798	5,296,094,072
	経常収支	△ 208,249,558	△ 83,247,621	40,490,144	93,868,721	143,254,639	182,791,452	221,545,867
	経常収支率	95.7%	98.3%	100.8%	101.9%	102.9%	103.6%	104.2%
	短期借入金残高	264,000,000	818,743,224	438,439,599	366,753,520	0	0	0
	長期借入金残高	1,799,147,897	1,656,301,511	1,501,057,774	1,360,377,789	1,642,340,592	1,511,909,100	1,414,739,352
借入金残高計	2,063,147,897	2,475,044,735	1,939,497,373	1,727,131,309	1,642,340,592	1,511,909,100	1,414,739,352	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 八戸病院					
	所在地	青森県八戸市		二次医療圏	八戸地域医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	122 人		5 人	76 人	19 人	22 人	
	診療科	内訳	内科、小児科、リハビリテーション科、循環器内科				
	4 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	55.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		434.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(シングルヘリカル) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	標準的診療	救急医療		
	脳卒中	回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援	
		小児医療	一般小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食・嚥下外来、ペインクリニック、リウマチ外来、内部障害分野リハビリテーション外来、高次機能障害分野リハビリテーション外来、慢性呼吸器機能障害外来 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	138 床	138 床	137.7 人	137.8 人
	重症心身障害(再掲)	88 床	88 床	88.4 人	88.5 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	138 床	138 床	137.7 人	137.8 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		10人	0人	0人	9人	0人	0人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度0件 → 22年度 3件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
八戸市立市民病院		八戸市	2.4km	584床	534床	—床	—床	50床	
八戸赤十字病院		八戸市	6.0km	434床	374床	—床	—床	60床	
青森労災病院		八戸市	5.7km	474床	474床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		重症心身障害児		平成22年度		0人	基幹型				
		神経・筋疾患		治験名		—	協力型				
		経営管理		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		糖尿病		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人	
		循環器		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	0		平成22年度			0人		
		発表数	平成21年度	11		平成22年度			27	平成21年度	0人
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人	
					平成22年度	0人					

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,364,196,009	1,414,317,308	1,413,149,096	1,461,803,764	1,506,080,345	1,589,574,752	1,632,651,001
	経常費用	1,312,167,488	1,326,095,203	1,305,718,119	1,334,044,225	1,360,908,388	1,383,473,850	1,407,148,549
	経常収支	52,028,521	88,222,105	107,430,977	127,759,539	145,171,957	206,100,902	225,502,452
	経常収支率	104.0%	106.7%	108.2%	109.6%	110.7%	114.9%	116.0%
	短期借入金残高	49,443,554	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	648,121,000	605,676,000	560,412,000	512,621,000	466,382,000	420,684,000	375,348,000
借入金残高計	697,564,554	605,676,000	560,412,000	512,621,000	466,382,000	420,684,000	375,348,000	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・青森労災病院からリハビリテーション適用患者を受け入れるとともに、同病院へ内科、整形外科患者を紹介し、医療連携に取り組んでいる。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 青森病院				
	所在地	青森県青森市	二次医療圏	青森地域医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	266 人		16 人	166 人	29 人	55 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科			
	17 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	14.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	15.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	100.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス6列)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療	連携・協力病院、療養・養育支援	
特徴的な 診療機能等	小児科特殊外来「腎臓・膠原病外来、神経・発達外来、さわやか外来(小児生活習慣病外来)」					
	脳神経外科特殊外来「脳深部刺激療法・脊髄刺激療法外来」					
	B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
	専門・認定看護師1名配置					
	褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	260 床	260 床	247.9 人	245.4 人	
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	81.8 人	82.1 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	80.6 人	80.7 人	
	結核病床	60 床	60 床	19.8 人	23.8 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		320 床	320 床	267.8 人	269.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,235人	49人	20人	775人	54人	27人
	小児救急医療	869人	19人	13人	530人	36人	19人
災害医療	・医療班1チーム、原子力災害時医療班（青森県）1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・神経筋疾患勉強会、成育医療研修会、結核医療関係者研修会など開催 21年度 5件 → 22年度 6件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	健康教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 60 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
青森市立浪岡病院		青森市	2.0km	199床	92床	—床	—床	107床	
黒石市国民健康保険黒石病院		黒石市	7.7km	290床	290床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○		
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	協力型	○		
		神経・筋疾患		治験名		ALSの治験			平成21年度	2課題	平成22年度	0人	平成22年度	0人
		経営管理		平成21年度		2課題	平成22年度			2課題				
		外科・麻酔科		治験名		てんかんの治験			平成21年度	1課題	平成22年度	0人	平成22年度	0人
		骨・運動器疾患		平成21年度		1課題	平成22年度			2課題				
		重症心身障害児		その他		—			平成21年度	0人	平成22年度	0人	平成22年度	0人
		論文数	1	1										
		発表数	24	28										

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,249,368,190	3,372,787,272	3,191,162,595	3,230,604,265	3,458,576,565	3,489,497,059	3,564,176,131
	経常費用	3,435,594,557	3,446,246,480	3,297,423,992	3,279,564,347	3,298,921,464	3,272,670,201	3,329,910,379
	経常収支	△ 186,226,367	△ 73,459,208	△ 106,261,397	△ 48,960,082	159,655,101	216,826,858	234,265,752
	経常収支率	94.6%	97.9%	96.8%	98.5%	104.8%	106.6%	107.0%
	短期借入金残高	193,266,595	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	5,165,703,800	5,144,835,180	5,051,213,442	4,875,917,790	4,681,012,313	4,418,657,662	4,109,643,898
借入金残高計	5,358,970,395	5,144,835,180	5,051,213,442	4,875,917,790	4,681,012,313	4,418,657,662	4,109,643,898	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 盛岡病院				
	所在地	岩手県盛岡市	二次医療圏	盛岡医療圏(精神・結核は岩手県全域)		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	137 人		11 人	89 人	17 人	20 人
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、循環器内科、消化器内科			
	14 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	27.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	77.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病		
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	○	○	結核		
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	二次救急医療体制		
	脳卒中	予防、回復期医療、維持期医療	災害医療			
	急性心筋梗塞	予防	へき地医療			
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療			
		小児医療				
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質過敏症外来、禁煙外来、旅行者外来、肥満症外来 岩手県難病医療協力病院 NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	140 床	150 床	103.7 人	118.1 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	20 床	50 床	19.1 人	20.1 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	160 床	200 床	122.8 人	138.2 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		173人	59人	38人	282人	100人	78人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・定例DOSTカンファレンス、結核医療研修会の開催 21年度 5件 → 22年度 5件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 2件 → 22年度 2件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	調理教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 15 回開催		平成22年度延べ 90 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
県立中央病院		盛岡市	5.0km	685床	685床	—床	—床	—床	
盛岡市立病院		盛岡市	6.0km	268床	180床	—床	8床	80床	
岩手医科大学附属病院		盛岡市	5.0km	1166床	1088床	—床	—床	78床	
盛岡赤十字病院	盛岡市	10.0km	438床	438床	—床	—床	—床		
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		免疫異常		平成22年度		0人	基幹型					
		骨・運動器疾患		治験名		—	協力型		○			
		経営管理		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		呼吸器疾患		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		神経・筋疾患		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		論文数	2	1		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
		発表数	17	38		その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,765,550,645	1,890,368,555	1,952,823,284	1,940,724,495	1,939,285,712	1,416,443,877	1,574,924,511
	経常費用	2,372,381,240	2,295,275,960	2,294,737,061	2,203,087,369	2,205,456,851	1,974,979,358	1,992,708,989
	経常収支	△ 606,830,595	△ 404,907,405	△ 341,913,777	△ 262,362,874	△ 266,171,139	△ 558,535,481	△ 417,784,478
	経常収支率	74.4%	82.4%	85.1%	88.1%	87.9%	71.7%	79.0%
	短期借入金残高	870,049,476	1,469,466,135	1,833,654,519	2,282,502,425	1,393,036,148	1,837,362,923	2,203,168,405
	長期借入金残高	3,793,857,164	3,468,302,637	3,162,439,853	2,885,801,009	3,940,079,972	3,901,463,186	3,866,131,304
借入金残高計	4,663,906,640	4,937,768,772	4,996,094,372	5,168,303,434	5,333,116,120	5,738,826,109	6,069,299,709	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・免疫アレルギーに関する専門的な医療を実施。結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、調理教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は79.0%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 花巻病院				
	所在地	岩手県花巻市	二次医療圏	岩手中部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	178 人		7 人	129 人	17 人	25 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、整形外科、リハビリテーション科、歯科			
	7 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	45.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	35.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科急性期治療病棟入院料2 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	○
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	精神科救急医療等	
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール教室、カウンセリング ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	60 床	60 床	59.6 人	59.6 人	
	重症心身障害(再掲)	60 床	60 床	59.6 人	59.6 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人	
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人	
	精神病床	146 床	146 床	118.9 人	120.9 人	
	医療観察法(再掲)	33 床	33 床	35.5 人	31.2 人	
合計	206 床	206 床	178.5 人	180.5 人		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を20床集約した。 					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		144人	46人	19人	175人	45人	18人
		小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・救命救急士を対象とした精神科疾患の理解のための勉強会など開催 平成21年度 8回 → 平成22年度 6回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		岩手医科大学付属花巻温泉病院	花巻市	12.0km	150床	150床	—床	—床	—床
岩手県立中部病院		北上市	3.4km	434床	390床	24床	20床	—床	
北上済生会病院		北上市	10.2km	309床	309床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		—		治験名		—	協力型			○		
		—		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		平成22年度		— 課題			平成21年度	0人		
		論文数	1	0		その他	—		平成22年度	0人		
発表数	1	0										

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,994,819,325	2,407,296,086	2,293,146,815	2,038,004,289	2,027,089,228	2,043,268,676	2,022,260,063
	経常費用	2,327,149,525	2,603,276,152	2,524,083,771	2,302,648,224	2,035,156,327	1,920,999,177	1,882,852,545
	経常収支	△ 332,330,200	△ 195,980,066	△ 230,936,956	△ 264,643,935	△ 8,067,099	122,269,499	139,407,518
	経常収支率	85.7%	92.5%	90.9%	88.5%	99.6%	106.4%	107.4%
	短期借入金残高	293,188,122	802,276,661	765,928,545	1,124,529,524	403,638,896	298,243,156	182,466,605
	長期借入金残高	2,284,661,549	2,123,635,128	1,944,802,878	1,756,263,674	2,418,379,547	2,401,890,230	2,440,113,743
借入金残高計	2,577,849,671	2,925,911,789	2,710,731,423	2,880,793,198	2,822,018,443	2,700,133,386	2,622,580,348	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害を中心とした障害者医療、医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、医療従事者向け勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岩手病院				
	所在地	岩手県一関市	二次医療圏	両磐医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	198 人		13 人	122 人	29 人	34 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、脳神経外科、リハビリテーション科、歯科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	44.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	41.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	93.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (0.3テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病			5事業	
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん			救急医療	二次救急医療体制	
	脳卒中	回復期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞			へき地医療		
	糖尿病			周産期医療		
			小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門外来(神経難病、頭痛その他、筋電図、リウマチ、AGA、アレルギー) ・レスパイト入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	220 床	220 床	212.5 人	210.6 人	
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	120.0 人	119.7 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	220 床	220 床	212.5 人	210.6 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		360人	85人	116人	336人	83人	140人				
	小児救急医療	10人	0人	0人	9人	0人	1人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域医療連携学術講演会、パーキンソン病教室など開催 21年度 5件 → 22年度 14件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 27件 → 22年度 37件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	パーキンソン病教室	—	—	—					
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 45 人参加							
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
			総数	一般	療養	結核	精神				
			県立磐井病院	一関市	6.0km	315床	305床	—床	10床	—床	
			県立南光病院	一関市	6.0km	393床	—床	—床	—床	393床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度				0人	平成22年度	協力型	○
		神経・筋疾患		平成22年度				0人		基幹型	
		重症心身障害児		治験名				ALSの治験		協力型	○
		経営管理		平成21年度			2課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		呼吸器疾患		平成22年度			2課題		平成22年度	0人	
		糖尿病		治験名			精神疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	3	平成21年度			0課題	平成22年度		0人	
		発表数	53	平成22年度			1課題	平成21年度		0人	
				その他			—		平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	1,868,451,353	2,052,241,448	2,172,992,183	2,207,050,499	2,313,130,555	2,418,863,850	2,547,884,216			
	経常費用	2,046,012,944	2,133,507,862	2,197,934,723	2,128,884,908	2,209,533,164	2,269,411,266	2,304,289,375			
	経常収支	△ 177,561,591	△ 81,266,414	△ 24,942,540	78,165,591	103,597,391	149,452,584	243,594,841			
	経常収支率	91.3%	96.2%	98.9%	103.7%	104.7%	106.6%	110.6%			
	短期借入金残高	162,000,000	385,634,823	243,078,480	211,722,000	0	0	0			
	長期借入金残高	1,290,009,000	1,202,350,250	1,109,993,691	1,191,327,079	1,305,166,747	1,184,646,456	1,092,482,960			
借入金残高計	1,452,009,000	1,587,985,073	1,353,072,171	1,403,049,079	1,305,166,747	1,184,646,456	1,092,482,960				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、パーキンソン病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 釜石病院				
	所在地	岩手県釜石市	二次医療圏	釜石医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	136 人		5 人	94 人	13 人	24 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、リハビリテーション科			
	4 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	7.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	8.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	851.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (コンベンショナル) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹 災害拠点病院、総合周産期母子医療セン ター、エイズブロック拠点病院、重症難病患 者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中	維持期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・頭痛外来、クイーンズクリニック ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	180 床	180 床	170.7 人	171.7 人	
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	78.1 人	78.4 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	180 床	180 床	170.7 人	171.7 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		264人	2人	1人	220人	1人	1人
	小児救急医療	112人	0人	0人	92人	1人	1人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・国立釜石病院市民公開講座を年1回開催（広く一般市民医療従事者を問わず参加可能）							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	夏バテ（脱水）予防	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 40 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		総数	一般	療養	結核	精神			
県立釜石病院		釜石市	2.5km	272床	272床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		重症心身障害児		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		—	協力型		○			
		経営管理		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	0		平成21年度			— 課題	平成22年度	0人	
		発表数	平成22年度	2		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
					平成22年度	0人						

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,437,712,983	1,504,473,843	1,537,033,163	1,579,535,741	1,629,639,264	1,647,324,356	1,671,712,398
	経常費用	1,401,151,677	1,428,835,071	1,450,316,418	1,476,018,703	1,472,591,645	1,474,549,514	1,492,509,784
	経常収支	36,561,306	75,638,772	86,716,745	103,517,038	157,047,619	172,774,842	179,202,614
	経常収支率	102.6%	105.3%	106.0%	107.0%	110.7%	111.7%	112.0%
	短期借入金残高	0	20,892,357	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	537,686,000	477,337,000	431,469,000	391,956,000	353,333,000	313,447,000	272,424,600
借入金残高計	537,686,000	498,229,357	431,469,000	391,956,000	353,333,000	313,447,000	272,424,600	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、夏バテ（脱水）予防教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター					
	所在地	宮城県仙台市宮城野区	二次医療圏	仙台医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	786 人		105 人	502 人	102 人	77 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科				
	26 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	84.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.3 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス128列2管球、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、精神科心身急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料2、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料3・4・加算 等						
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="radio"/>	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input checked="" type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	神経難病
	へき地医療拠点病院	<input type="radio"/>	エイズ拠点病院	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
医療計画における 位置付け	4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療	救急医療	救命救急センター、救急告示			
	脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療	災害医療	基幹災害拠点病院、救護			
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター			
			小児医療	小児救急医療支援事業			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 小児科外来(神経、心の外来、新生児、慢性疾患、アレルギー、発達、フォロー、アレルギー消化器)、海外旅行外来 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 専門・認定看護師7名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)	643 床	643 床	552.3 人	554.4 人		
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	精神病床	48 床	48 床	23.1 人	23.4 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人			
	合計	691 床	691 床	575.4 人	577.8 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		9,323人	4,099人	4,317人	10,021人	4,326人	4,656人
	小児救急医療	700人	399人	110人	764人	473人	148人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 4チーム、医療班 3チーム確保 新潟県中越地震（2チーム）及び東日本大震災においてDMAT（SCUにおける統括DMATとして4回）、医療班を派遣（25回） 二次被災医療機関 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療研修センター講演会・研修会、NST研修会など開催 21年度 33回 → 22年度 41回 地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、肝がん、大腸がん）21年度 312件 → 22年度 318件 						
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	肝臓病教室		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	33	回開催	平成22年度延べ	487	人参加
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
東北厚生年金病院		仙台市宮城野区	6.0km	466床	420床	－床	－床	46床
東北大学医学部付属病院		仙台市青葉区	5.0km	1308床	1236床	－床	2床	70床
東北労災病院		仙台市青葉区	5.5km	553床	553床	－床	－床	－床
	仙台社会保険病院	仙台市青葉区	6.0km	428床	428床	－床	－床	－床
	KKR東北公済病院	仙台市青葉区	4.0km	320床	320床	－床	－床	－床

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人			協力型	○	
		循環器			平成22年度	3人		平成22年度	基幹型	○	
		外科・麻酔科			治験名	がん疾患の治験			協力型	○	
		呼吸器疾患			平成21年度	3課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	39人	
		感染症			平成22年度	3課題			平成22年度	33人	
		がん(その他)			治験名	鎮痛薬(がん補助含む)の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	16人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題			平成22年度	20人	
		論文数	66		44	平成22年度			4課題	平成21年度	6人
		発表数	373		389	その他		－	平成22年度	3人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	12,576,758,178	13,160,312,559	13,637,420,939	14,513,389,142	15,125,353,896	15,646,997,061	16,507,830,040
	経常費用	12,137,966,819	12,838,772,057	12,750,832,088	13,416,606,000	14,136,201,513	14,567,035,055	15,108,164,614
	経常収支	438,791,359	321,540,502	886,588,851	1,096,783,142	989,152,383	1,079,962,006	1,399,665,426
	経常収支率	103.6%	102.5%	107.0%	108.2%	107.0%	107.4%	109.3%
	短期借入金残高	483,535,901	308,295,000	205,530,000	102,765,000	0	0	0
	長期借入金残高	7,354,038,500	6,577,120,350	6,065,270,171	5,286,368,852	4,799,069,344	4,282,446,702	3,437,880,798
借入金残高計	7,837,574,401	6,885,415,350	6,270,800,171	5,389,133,852	4,799,069,344	4,282,446,702	3,437,880,798	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> エイズブロック拠点病院に指定され、東北ブロックの中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 東北労災病院とともに地域連携クリティカルパス（大腿骨骨折と脳卒中）に参加し、医療連携に取り組んでいる。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西多賀病院				
	所在地	宮城県仙台市太白区	二次医療圏	仙台医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	422 人		20 人	263 人	42 人	97 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、漢方内科			
	14 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	59.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	37.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・漢方内科 ・レスパイト受入(筋ジス病棟)、短期入所受入(重症心身病棟) ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	480 床	480 床	416.5 人	418.5 人
		重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.2 人	79.9 人
筋ジストロフィー(再掲)		160 床	160 床	157.6 人	157.2 人	
結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	480 床	480 床	416.5 人	418.5 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		94人	49人	45人	120人	87人	69人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・整形外科脊椎セミナー開催 年1回開催							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	脂質異常教室	筋ジス教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 42 回開催		平成22年度延べ 391 人参加				
	公的医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
仙台赤十字病院		仙台市太白区	3.0km	400床	400床	－床	－床	－床	
宮城社会保険病院		仙台市太白区	4.0km	200床	200床	－床	－床	－床	
東北大学病院		仙台市青葉区	8.0km	1308床	1236床	－床	2床	70床	
	東北労災病院	仙台市青葉区	12.3km	553床	553床	－床	－床	－床	
	仙台社会保険病院	仙台市青葉区	12.4km	428床	428床	－床	－床	－床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		筋ジストロフィー		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		骨疾患の治験			協力型	○		
		骨・運動器疾患		平成21年度		0 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		重症心身障害児		平成22年度		1 課題				平成22年度	0人	
		経営管理		治験名		－			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	－ 課題			平成22年度	0人	
		発表数	6	9		平成22年度	－ 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
			49	47		その他	－			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,312,012,330	5,433,719,082	5,554,229,345	5,790,990,267	6,027,706,501	6,091,886,625	5,776,589,930
	経常費用	5,041,479,544	5,136,799,721	5,130,655,087	5,326,319,500	5,555,033,794	5,624,308,478	5,243,130,942
	経常収支	270,532,786	296,919,361	423,574,258	464,670,767	472,672,707	467,578,147	533,458,988
	経常収支率	105.4%	105.8%	108.3%	108.7%	108.5%	108.3%	110.2%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,723,166,000	2,680,560,000	2,444,447,312	2,189,972,536	1,941,520,760	1,686,636,984	1,456,495,938
借入金残高計	2,723,166,000	2,680,560,000	2,444,447,312	2,189,972,536	1,941,520,760	1,686,636,984	1,456,495,938	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮城病院				
	所在地	宮城県亶理郡山元町		二次医療圏	仙台医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	281 人		18 人	184 人	38 人	41 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	14 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	49.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	48.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	59.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	救急告示
	脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞	再発予防	へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病、重症心身障害児 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	338 床	338 床	309.7 人	306.5 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	118.9 人	119.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	338 床	338 床	309.7 人	306.5 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		969人	333人	352人	1,468人	389人	534人
	小児救急医療	21人	0人	0人	33人	5人	3人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・仙南カンファレンスの開催 21年度 1件 → 22年度 1件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
みやぎ県南中核病院		柴田郡大河原町	20.0km	300床	300床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		脳卒中		治験名		ALSの治験			協力型	○		
		糖尿病		平成21年度		4課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		循環器		平成22年度		2課題				平成22年度	0人	
		結核		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題			平成22年度	0人	
		発表数	6	4		平成22年度	—課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
			38	35		その他	—			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,812,950,117	3,335,916,947	3,492,137,712	3,559,115,274	3,600,659,547	3,762,972,431	3,706,302,890
	経常費用	3,743,939,308	3,599,749,379	3,480,540,307	3,423,044,740	3,420,536,472	3,499,505,211	3,581,377,092
	経常収支	69,010,809	△ 263,832,432	11,597,405	136,070,534	180,123,075	263,467,220	124,925,798
	経常収支率	101.8%	92.7%	100.3%	104.0%	105.3%	107.5%	103.5%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	1,734,539,600	1,575,526,180	1,463,541,302	1,319,128,803	1,191,923,579	1,004,067,491	1,510,488,548
借入金残高計	1,734,539,600	1,575,526,180	1,463,541,302	1,319,128,803	1,191,923,579	1,004,067,491	1,510,488,548	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 あきた病院				
	所在地	秋田県由利本荘市	二次医療圏	由利本荘・にかほ医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	260 人		11 人	181 人	18 人	50 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	14.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	13.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	367.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (0.3テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
脳卒中		予防、回復期医療	災害医療			
急性心筋梗塞		予防	へき地医療			
糖尿病		初期・安定期治療	周産期医療			
特徴的な 診療機能等	小児医療 一般小児医療					
	・メンタルヘルス外来、筋ジストロフィー外来(遺伝子治療相談等)					
	・レスパイト入院、在宅支援(障害者日中一時支援、ショートステイ等)の実施					
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
・呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	324 床	324 床	298.1 人	300.0 人	
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	159.8 人	159.6 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	77.9 人	78.0 人	
	結核病床	16 床	16 床	3.0 人	3.0 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	340 床	340 床	301.1 人	303.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		87人	7人	2人	64人	12人	5人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	4人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・看護研究公開講座を開催 21年度 3件 → 22年度 2件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		JA秋田厚生連由利組合総合病院	由利本荘市	23.0km	626床	626床	—床	—床	—床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		筋ジストロフィー		治験名		—				協力型		
		経営管理		平成21年度		— 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		重症心身障害児		平成22年度		— 課題				平成22年度	0人	
		外科・麻酔科		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題				平成22年度	0人	
		論文数	0	1		平成22年度	— 課題			平成21年度	0人	
		発表数	0	34		その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
						平成22年度	0人					
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	2,948,405,704	3,204,596,182	3,226,499,837	3,358,822,284	3,479,614,758	3,483,710,847	3,651,049,386				
	経常費用	3,064,047,544	3,144,722,933	3,042,302,801	3,111,216,790	3,189,110,055	3,134,186,619	3,168,860,493				
	経常収支	△ 115,641,840	59,873,249	184,197,036	247,605,494	290,504,703	349,524,228	482,188,893				
	経常収支率	96.2%	101.9%	106.1%	108.0%	109.1%	111.2%	115.2%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	5,383,606,000	5,312,996,000	5,260,038,000	5,195,533,000	5,069,462,000	4,854,914,000	4,579,371,350				
借入金残高計	5,383,606,000	5,312,996,000	5,260,038,000	5,195,533,000	5,069,462,000	4,854,914,000	4,579,371,350					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 山形病院				
	所在地	山形県山形市	二次医療圏	村山医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	233 人		13 人	152 人	31 人	37 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	50.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	57.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	111.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (0.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	救命後医療	
		脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療	健康管理	
		急性心筋梗塞	回復期医療、維持期医療	へき地医療		
		糖尿病	初期・安定期治療	周産期医療	療養・養育支援	
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかんセンター、高次脳機能障がい者支援センター、糖尿病専門外来、頭痛/めまい/しびれ外来、高次脳機能障がい外来、禁煙外来、神経難病レスパイト入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	258 床	258 床	227.0 人	231.1 人
重症心身障害(再掲)		80 床	80 床	80.4 人	80.0 人	
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床		50 床	50 床	31.9 人	26.9 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	308 床	308 床	258.9 人	257.9 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		103人	27人	21人	100人	1人	15人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・難病専門講演会・研修、高次脳機能障がい研修会(リハビリテーション)など開催 21年度 12件 → 22年度 13件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 123件 → 22年度 135件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	禁煙教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	14	回開催	平成22年度延べ	65	人参加	
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
済生会山形済生病院		山形市	2.0km	473床	473床	—床	—床	—床	
山形県立中央病院		山形市	6.0km	660床	660床	—床	—床	—床	
山形市立病院済生館		山形市	6.0km	585床	585床	—床	—床	—床	
	山形大学医学部附属病院	山形市	10.0km	625床	589床	—床	—床	36床	
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	平成22年度	基幹型	
		神経・筋疾患		治験名		てんかんの治験			平成21年度	2課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		脳卒中		平成22年度		3課題	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		平成22年度	0人
		経営管理		治験名		鎮痛薬(がん補助含む)の治験			平成21年度	0課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		重症心身障害児		平成22年度		2課題	平成21年度		0人	平成22年度		0人	
		循環器		その他		—			平成22年度	2課題	平成21年度	0人	
		論文数	14	15					平成22年度	0人	平成22年度	0人	
		発表数	70	68					平成21年度	0人	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,715,815,150	2,715,655,596	2,640,885,987	2,646,789,388	2,764,631,434	2,816,374,319	2,860,484,530
	経常費用	2,840,092,938	2,836,189,617	2,606,079,911	2,549,226,877	2,608,933,151	2,656,651,798	2,726,831,602
	経常収支	△ 124,277,788	△ 120,534,021	34,806,076	97,562,511	155,698,283	159,722,521	133,652,928
	経常収支率	95.6%	95.8%	101.3%	103.8%	106.0%	106.0%	104.9%
	短期借入金残高	111,366,620	36,241,701	16,241,701	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,068,735,497	1,958,107,308	1,831,188,285	1,683,092,943	1,570,114,920	1,432,462,905	1,282,405,696
借入金残高計	2,180,102,117	1,994,349,009	1,847,429,986	1,683,092,943	1,570,114,920	1,432,462,905	1,282,405,696	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療の実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 米沢病院				
	所在地	山形県米沢市	二次医療圏	置賜医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	158 人		7 人	102 人	15 人	34 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、漢方内科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	70.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	74.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	943.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	救命後医療
	脳卒中	回復期医療	災害医療	健康管理
	急性心筋梗塞	回復期医療	へき地医療	
	糖尿病	初期・安定期治療	周産期医療	療養・養育支援
		小児医療	一般小児医療	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・頭痛外来、もの忘れ外来、漢方内科外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	220 床	220 床	180.8 人	175.7 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	106.8 人	107.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	220 床	220 床	180.8 人	175.7 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	11人	0人	0人	4人	0人	0人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
	災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、ALS）21年度0件→22年度4件										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		米沢市立病院	米沢市	3.6km	425床	349床	—床	—床	76床			
公立置賜総合病院		川西町	25.0km	520床	500床	—床	—床	20床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		重症心身障害児		治験名		ALSの治験			協力型	○		
		骨・運動器疾患		平成21年度		1課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		経営管理		平成22年度		4課題			平成22年度	0人		
	—		治験名	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人				
	論文数	平成21年度	10	平成21年度	—課題		平成22年度	0人				
	発表数	平成22年度	8	平成22年度	—課題	平成21年度	0人					
				その他	—	平成22年度	0人					
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	2,059,288,351	1,947,484,008	1,845,703,020	1,771,798,640	1,830,936,400	1,885,322,514	1,821,174,742				
	経常費用	1,965,862,988	1,935,798,227	1,790,762,588	1,769,857,887	1,733,384,150	1,734,586,820	1,713,863,380				
	経常収支	93,425,363	11,685,781	54,940,432	1,940,753	97,552,250	150,735,694	107,311,362				
	経常収支率	104.8%	100.6%	103.1%	100.1%	105.6%	108.7%	106.3%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	959,560,000	867,511,000	822,019,928	742,720,040	664,592,152	585,014,264	507,552,376				
借入金残高計	959,560,000	867,511,000	822,019,928	742,720,040	664,592,152	585,014,264	507,552,376					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療の実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福島病院				
	所在地	福島県須賀川市	二次医療圏	県中医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	275 人		13 人	187 人	22 人	53 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器内科、消化器外科、新生児内科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	26.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	15.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、新生児特定集中治療室管理料1、新生児治療回復室入院医療管理料 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	救急告示
	脳卒中		災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター
		小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・発達小児外来、小児神経外来 ・日中一時支援事業、短期入所事業の実施 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	311 床	256 床	224.1 人	187.8 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	119.0 人	119.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	311 床	256 床	224.1 人	187.8 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に一般病床を55床集約した。 				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		939人	674人	107人	1,212人	501人	94人					
	小児救急医療	295人	165人	16人	396人	55人	27人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向医療の従事者	・国病福島集談会開催 21年度 8件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨近位部骨折） 21年度 1件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	母親教室	離乳食・調乳教室	生活習慣病教室	栄養教室						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 15 回開催		平成22年度延べ 102 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
		公立岩瀬病院	須賀川市	1.9km	総数	一般	療養	結核	精神			
		—	—	—	335床	335床	—床	—床	—床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○		
		対象臨床研究分野		平成21年度				0人	平成22年度	基幹型	○	
		成育医療		平成22年度				0人				
		循環器		治験名				—		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		感染症		平成21年度			— 課題		平成22年度		4人	
		肝疾患		平成22年度			— 課題		専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人
		経営管理		治験名			—				平成22年度	0人
		論文数	平成21年度	平成22年度			平成21年度	— 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	8	5			平成22年度	— 課題			平成22年度	0人
				その他			—					
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	3,029,643,812	3,024,334,614	3,217,362,196	3,422,062,945	3,670,146,218	3,555,976,045	3,057,412,336				
	経常費用	3,881,161,422	3,921,208,681	3,658,434,859	3,696,991,529	3,782,764,414	3,697,973,303	3,368,102,725				
	経常収支	△ 851,517,610	△ 896,874,067	△ 441,072,663	△ 274,928,584	△ 112,618,196	△ 141,997,258	△ 310,690,389				
	経常収支率	78.1%	77.1%	87.9%	92.6%	97.0%	96.2%	90.8%				
	短期借入金残高	280,309,699	661,821,751	657,622,623	326,695,158	0	0	213,751,998				
	長期借入金残高	6,743,149,000	6,634,043,450	6,528,467,056	6,414,970,696	6,555,183,394	6,263,670,559	5,955,009,893				
借入金残高計	7,023,458,699	7,295,865,201	7,186,089,679	6,741,665,854	6,555,183,394	6,263,670,559	6,168,761,891					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は90.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 いわき病院					
	所在地	福島県いわき市		二次医療圏	いわき医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	136 人		8 人	91 人	17 人	20 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、脳神経外科				
	5 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	32.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	68.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		65.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(シングルヘリカル) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・神経難病外来、小児神経外来、神経難病患者のレスパイト入院の実施				
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院				
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	180 床	180 床	144.1 人	142.2 人	
		重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.3 人	76.4 人
		筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
		医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		180 床	180 床	144.1 人	142.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度								
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		193人	62人	60人	134人	52人	36人						
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	・医療班1チーム確保												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域連携研修会の実施 21年度 9件 → 22年度 5件											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加								
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
			福島労災病院	いわき市	17.0km	総数	一般	療養	結核	精神			
			いわき市立総合磐城共立病院	いわき市	16.0km	406床	406床	—床	—床	—床			
—			—	—	828床	761床	—床	46床	21床				
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	協力型						
		神経・筋疾患		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	—課題	基幹型
		—		治験名		—	平成22年度			—課題	—	—	協力型
		—		平成21年度		—	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	—	—	
		—		平成22年度		—	平成22年度		0人	—	—	—	
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	—	—	
		—		平成21年度		—	平成22年度		0人	—	—	—	
		論文数	1	1		平成22年度	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	—	
		発表数	1	2		その他	—		平成22年度	0人	—	—	
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	1,494,628,086	1,541,984,944	1,545,987,138	1,593,973,560	1,537,685,303	1,570,073,355	1,567,646,722					
	経常費用	1,434,350,924	1,462,074,088	1,392,303,946	1,415,638,756	1,402,178,269	1,411,567,748	1,454,334,281					
	経常収支	60,277,162	79,910,856	153,683,192	178,334,804	135,507,034	158,505,607	113,312,441					
	経常収支率	104.2%	105.5%	111.0%	112.6%	109.7%	111.2%	107.8%					
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高	408,743,000	354,135,000	308,362,000	270,536,000	237,154,000	205,568,000	175,832,000					
借入金残高計	408,743,000	354,135,000	308,362,000	270,536,000	237,154,000	205,568,000	175,832,000						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター				
	所在地	茨城県東茨城郡茨城町		二次医療圏	水戸医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	574 人		71 人	390 人	64 人	49 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、移植外科、内視鏡外科			
	28 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	70.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	81.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.6 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス6列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、ハイケアユニット入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="radio"/>	筋ジストロフィー	<input type="radio"/>
	災害拠点病院	<input type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="radio"/>	神経難病	<input type="radio"/>
	へき地医療拠点病院	<input type="radio"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>			結核	<input type="radio"/>
病院の機能	4疾病		5事業					
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救命救急センター			
	脳卒中	急性期医療		災害医療				
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
	糖尿病			周産期医療				
			小児医療					
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストーマ外来、女性泌尿器科外来、ペースメーカー外来、女性外来 ・ 専門・認定看護師9名配置 ・ NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・ 22年7月からドクターヘリ基地病院 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	500 床	500 床	406.7 人	420.3 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	500 床	500 床	406.7 人	420.3 人
備考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		5,506人	2,232人	1,976人	6,068人	2,547人	2,560人
	小児救急医療	5人	0人	1人	69人	9人	10人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 1チーム確保 新潟県中越地震において医療班を派遣（1チーム） 二次被ばく医療機関 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 東茨城郡糖尿病治療を考える会、茨城乳腺画像フォーラムなど開催 21年度 9件 → 22年度 14件 地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨骨折、脳卒中) 21年度 24件 → 22年度 56件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	心臓病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 89 回開催		平成22年度延べ 698 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
水戸赤十字病院		水戸市	14.0km	510床	510床	—床	—床	—床	
水戸済生会総合病院		水戸市	15.0km	500床	500床	—床	—床	—床	
茨城県厚生連水戸協同病院		水戸市	13.0km	401床	401床	—床	—床	—床	
	KKR水府病院	水戸市	13.0km	139床	139床	—床	—床	—床	
	県立中央病院	笠間市	13.0km	500床	475床	—床	25床	—床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○			
		外科・麻酔科		平成22年度		2人	基幹型			○			
		血液疾患		治験名		精神疾患の治験				協力型	○		
		がん(その他)		平成21年度		7課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	13人		
		神経・筋疾患		平成22年度		9課題				平成22年度	6人		
		糖尿病		治験名		循環器疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	8人		
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	6課題			平成22年度	4人		
		発表数	25	22		平成22年度	5課題			平成21年度	8人		
				その他		—			レジデント (6月1日現在)	平成22年度	6人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,159,248,692	8,654,930,029	9,060,028,191	9,582,083,300	9,893,005,109	10,134,874,823	10,886,613,387
	経常費用	8,399,852,084	9,046,320,807	9,552,059,265	9,929,658,429	10,058,768,952	10,163,922,264	10,607,400,985
	経常収支	△ 1,240,603,392	△ 391,390,778	△ 492,031,074	△ 347,575,129	△ 165,763,843	△ 29,047,441	279,212,402
	経常収支率	85.2%	95.7%	94.8%	96.5%	98.4%	99.7%	102.6%
	短期借入金残高	1,212,990,974	1,991,999,212	612,984,962	266,786,640	47,440,158	0	0
	借入金残高計	22,090,445,939	22,683,569,612	21,130,295,935	20,478,815,851	19,727,204,489	18,880,915,416	17,880,915,026

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 22年度の経常収支率は102.6%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター				
	所在地	茨城県土浦市	二次医療圏	土浦医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	203 人		20 人	128 人	29 人	26 人
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科			
	18 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	61.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	75.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院 ○		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	標準的診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等	
脳卒中			災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・女性専門外来、助産師外来、子宮腺筋症外来、家族性腫瘍外来、禁煙外来、睡眠時無呼吸外来 ・メディカルショートステイの実施 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	212 床	212 床	123.3 人	131.2 人
重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	212 床	212 床	123.3 人	131.2 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,022人	409人	119人	1,703人	527人	218人
	小児救急医療	1,034人	79人	16人	751人	57人	6人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・地域医療カンファレンス、症例検討会 21年度 20回 → 22年度 20回							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	減塩教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 21 回開催		平成22年度延べ 48 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		茨城県厚生連土浦協同病院	土浦市	3.2km	900床	900床	—床	—床	—床
東京医大茨城医療センター		稲敷郡阿見町	7.2km	501床	501床	—床	—床	—床	
筑波大学附属病院		つくば市	9.8km	800床	759床	—床	—床	41床	
—	—	—	—	—	—	—	—		
—	—	—	—	—	—	—	—		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		感染症		平成22年度		0人	基幹型			○		
		糖尿病		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験				協力型	○	
		がん（その他）		平成21年度		0課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	3人		
		がん（消化器）		平成22年度		1課題			平成22年度	2人		
		感覚器		治験名		循環器疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題	平成22年度			0人		
		論文数	0	6		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		発表数	0	21		その他	—			平成22年度	1人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,490,003,278	4,262,428,583	3,666,278,629	3,608,855,460	2,977,508,154	2,677,528,564	2,841,743,006
	経常費用	4,565,731,955	4,487,776,810	4,216,398,285	4,382,219,662	3,690,627,278	3,312,336,460	3,324,988,339
	経常収支	△ 75,728,677	△ 225,348,227	△ 550,119,656	△ 773,364,202	△ 713,119,124	△ 634,807,896	△ 483,245,333
	経常収支率	98.3%	95.0%	87.0%	82.4%	80.7%	80.8%	85.5%
	短期借入金残高	269,160,156	247,752,992	673,674,111	1,319,459,380	1,128,178,750	1,727,372,985	2,165,556,306
	長期借入金残高	3,012,971,875	2,787,621,875	2,684,800,093	2,466,189,455	3,294,781,814	3,244,905,587	3,183,920,205
借入金残高計	3,282,132,031	3,035,374,867	3,358,474,204	3,785,648,835	4,422,960,564	4,972,278,572	5,349,476,511	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院、がん診療指定病院（茨城県）に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・霞ヶ浦医療センターを県南地域の医師養成の拠点とするため、土浦市が筑波大学に寄附講座を開設。（24年4月） ・22年度の経常収支率は85.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 茨城東病院				
	所在地	茨城県那珂郡東海村	二次医療圏	常陸太田・ひたちなか医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	269 人		18 人	183 人	28 人	40 人
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	12 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	65.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	54.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	23.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス6列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害 ○		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
病院の 機能	災害拠点病院	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		結核 ○		
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等	
		脳卒中		災害医療		
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病		周産期医療				
特徴的な 診療機能等	小児医療					
	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠時無呼吸症候群外来、がん相談支援室 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	343 床	343 床	271.3 人	270.6 人	
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	120.7 人	120.9 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	20 床	20 床	11.1 人	12.0 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	363 床	363 床	282.4 人	282.6 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		1,277人	480人	266人	1,089人	455人	275人				
	小児救急医療	119人	6人	3人	119人	6人	3人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・初期被ばく医療機関 										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・結核臨床研修会を年1回開催									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養相談	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ1回開催	平成22年度延べ16人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		水戸赤十字病院	水戸市	15.0km	510床	510床	—床	—床	—床		
水戸済生会病院		水戸市	22.0km	500床	500床	—床	—床	—床			
茨城県厚生連水戸協同病院		水戸市	16.0km	401床	401床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			協力型	○	
		呼吸器疾患			平成22年度	0人					
		結核			治験名	呼吸器疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		免疫異常			平成21年度	12課題			平成22年度	0人	
		循環器			平成22年度	11課題					
		がん(呼吸器)			治験名	感染症の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題			平成22年度	0人	
		論文数	8		8	平成22年度		2課題			
		発表数	91		76	その他		—	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
					平成22年度	0人					
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,604,938,102	4,780,327,641	4,270,273,114	3,926,861,604	3,725,569,929	4,038,982,573	4,174,154,407			
	経常費用	4,391,141,623	4,578,328,457	4,254,802,643	4,083,629,195	3,751,300,020	3,837,042,757	3,904,057,030			
	経常収支	213,796,479	201,999,184	15,470,471	△156,767,591	△25,730,091	201,939,816	270,097,377			
	経常収支率	104.9%	104.4%	100.4%	96.2%	99.3%	105.3%	106.9%			
	短期借入金残高	120,000,000	0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	3,104,799,003	3,138,284,001	2,897,249,335	2,658,235,675	2,434,494,661	2,241,581,759	2,035,277,087			
借入金残高計	3,224,799,003	3,138,284,001	2,897,249,335	2,658,235,675	2,434,494,661	2,241,581,759	2,035,277,087				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療の実施。地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 栃木病院				
	所在地	栃木県宇都宮市	二次医療圏	県東・中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	401 人		43 人	251 人	59 人	48 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列、マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、ハイケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○			結核	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	標準的診療	救急医療	病院群輪番制等		
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療	一般周産期医療		
		小児医療	小児専門医療、小児救急医療支援事業			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 手の外科外来、足の股関節外来、乳児健康診断、脳血管内治療外来、特殊診断書外来、母乳外来、ヘルシー外来、心臓外来、内分泌外来、神経外来、ED外来泌尿器(腫瘍)外来、顎関節症外来、腫瘍外来、口腔顔面痛外来、インプラント外来、顎変形症外来、口腔粘膜疾患外来、ドライマウス外来 専門・認定看護師3名配置 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	368 床	368 床	270.9 人	289.8 人
重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	368 床	368 床	270.9 人	289.8 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		7,438人	1,946人	1,649人	7,731人	2,080人	1,762人
	小児救急医療	1,467人	554人	277人	1,489人	519人	254人
災害医療	・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム）						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・症例研修会、BSL研修、とちぎ薬学セミナーなど開催 21年度 65件 → 22年度 69件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	両親教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 31 回開催		平成22年度延べ 104 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
済生会宇都宮病院		宇都宮市	3.7km	644床	644床	—床	—床	—床	
栃木県立がんセンター		宇都宮市	6.8km	357床	357床	—床	—床	—床	
とちぎリハビリテーションセンター		宇都宮市	3.8km	120床	120床	—床	—床	—床	
宇都宮社会保険病院	宇都宮市	12.0km	245床	199床	46床	—床	—床		
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		1人	協力型					
		感染症		平成22年度		1人	基幹型					
		外科・麻酔科		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験			協力型	○		
		がん（その他）		平成21年度		2課題	臨床研修医 (6月1日現在)			平成21年度	0人	
		骨・運動器疾患		平成22年度		4課題			平成22年度	0人		
		肝疾患		治験名		肝臓疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題	平成22年度			0人		
		論文数	14	10		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	3人	
		発表数	51	31		その他	—			平成22年度	3人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,657,499,109	5,933,535,389	5,244,612,798	5,277,315,846	5,437,480,417	5,308,069,315	5,668,296,950
	経常費用	5,791,560,026	5,862,598,416	5,734,069,994	5,739,122,046	5,659,831,696	5,731,222,113	5,606,667,882
	経常収支	△ 134,060,917	70,936,973	△ 489,457,196	△ 461,806,200	△ 222,351,279	△ 423,152,798	61,629,068
	経常収支率	97.7%	101.2%	91.5%	92.0%	96.1%	92.6%	101.1%
	短期借入金残高	161,810,162	43,532,000	459,236,958	1,053,145,472	315,430,162	592,235,999	360,861,989
	長期借入金残高	3,501,207,700	3,256,861,200	3,053,371,553	2,892,821,909	3,742,931,856	3,704,914,635	3,634,675,196
借入金残高計	3,663,017,862	3,300,393,200	3,512,608,511	3,945,967,381	4,058,362,018	4,297,150,634	3,995,537,185	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域医療支援病院、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は101.1%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宇都宮病院					
	所在地	栃木県宇都宮市		二次医療圏	県東・中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	277 人		26 人	178 人	31 人	42 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科				
	15 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	40.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		28.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (0.2テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、亜急性期入院医療管理料1 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	標準的診療	救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援	
		小児医療	重症心身障害児施設		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・骨・運動器の専門外来(関節・脊椎) ・脳血管障害系(糖尿病、腎疾患)の専門外来 ・小児慢性疾患系(発達障害、小児アレルギー、喘息等)の専門外来 ・物忘れ外来、禁煙外来、レスパイト入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	327 床	327 床	284.1 人	285.7 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.1 人	79.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	23.4 人	27.8 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	377 床	377 床	307.6 人	313.4 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,254人	641人	620人	1,314人	665人	635人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向けた医療の従事者	・医療連携結核研修会、骨・運動器疾患に関する研修会など開催 21年度 21件 → 22年度 19件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 23 回開催		平成22年度延べ 98 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
済生会宇都宮病院		宇都宮市	5.0km	644床	644床	—床	—床	—床	
栃木県立がんセンター		宇都宮市	10.0km	357床	357床	—床	—床	—床	
とちぎリハビリテーションセンター		宇都宮市	8.4km	120床	120床	—床	—床	—床	
宇都宮社会保険病院	宇都宮市	15.5km	245床	199床	46床	—床	—床		
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		骨・運動器疾患		平成22年度		0人	基幹型		○			
		糖尿病		治験名		自己免疫疾患の治験			協力型			
		神経・筋疾患		平成21年度		1課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		外科・麻酔科		平成22年度		2課題				平成22年度	0人	
		呼吸器疾患		治験名		呼吸器疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題				平成22年度	0人	
		論文数	25	16		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	45	34		その他	—			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,408,857,753	3,409,821,021	3,363,569,611	3,830,503,728	3,920,884,893	4,022,912,793	4,312,567,123
	経常費用	3,749,278,156	3,781,945,926	3,687,134,618	3,884,264,208	3,844,643,853	3,959,111,894	4,053,614,083
	経常収支	△ 340,420,403	△ 372,124,905	△ 323,565,007	△ 53,760,480	76,241,040	63,800,899	258,953,040
	経常収支率	90.9%	90.2%	91.2%	98.6%	102.0%	101.6%	106.4%
	短期借入金残高	517,953,898	803,221,080	1,163,225,036	1,348,216,649	234,466,451	89,933,925	0
	長期借入金残高	4,059,308,352	3,781,569,722	3,486,188,231	3,251,670,460	4,262,327,513	4,235,292,056	3,911,270,266
借入金残高計	4,577,262,250	4,584,790,802	4,649,413,267	4,599,887,109	4,496,793,964	4,325,225,981	3,911,270,266	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター				
	所在地	群馬県高崎市		二次医療圏	高崎・安中医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	531 人		75 人	354 人	63 人	39 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、乳腺・内分泌外科			
	27 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	84.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	64.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料1、救命救急入院料加算1000点、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害	<input type="checkbox"/>
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー	<input type="checkbox"/>
災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	神経難病
へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	結核	<input type="checkbox"/>
医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
	脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、災害派遣医療チーム			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地診療の専門的支援			
	糖尿病	診断治療及び教育指導		周産期医療	協力病院			
				小児医療	小児入院医療(中核病院)			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 循環器病疾患診療施設、臨床研修指定病院、地域医療研修センター、第2種感染症指定医療機関 内分泌代謝外来、リウマチ科、腎臓病・膠原病外来、線維痛症外来、ペースメーカー外来、緩和ケア外来、 HIV外来、ストーマ外来 専門・認定看護師3名配置 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	363 床	387 床	302.8 人	374.3 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	363 床	387 床	302.8 人	374.3 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		12,069人	2,909人	3,381人	12,867人	3,725人	4,175人
	小児救急医療	4,250人	363人	376人	3,393人	458人	452人
災害医療	・DMAT 1チーム、医療班 3チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム）						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・地域連携のための症例検討会（整形外科、CPC、脳卒中など）など開催 21年度 29件 → 22年度 39件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	母親教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11 回開催		平成22年度延べ 62 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
(医)博仁会第一病院		高崎市	5.0km	185床	140床	45床	—床	—床	
(医)山崎会サピエル病院		高崎市	5.5km	522床	105床	—床	—床	417床	
はるな生協組合高崎中央病院		高崎市	7.0km	119床	60床	59床	—床	—床	
	(医)日高会日高病院	高崎市	8.5km	259床	259床	—床	—床	—床	
	(医)千栄会昭和病院	高崎市	9.5km	156床	110床	46床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		1人	協力型			○		
		循環器	平成22年度	1人		基幹型	○					
		精神疾患	治験名	循環器疾患の治験		協力型	○					
		がん(その他)	平成21年度	6 課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		11人			
		糖尿病	平成22年度	4 課題			平成22年度		12人			
		血液疾患	治験名	精神疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		1人			
			平成21年度	1 課題			平成22年度		3人			
		論文数	14	21		平成22年度	2 課題		平成21年度	0人		
		発表数	84	175		その他	—		平成22年度	1人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,091,271,935	6,002,790,603	5,908,033,780	6,488,808,819	7,081,260,310	8,058,444,115	10,203,785,787
	経常費用	5,842,912,246	5,777,736,653	5,829,328,587	6,389,130,348	6,816,869,747	8,505,153,138	9,949,229,021
	経常収支	248,359,689	225,053,950	78,705,193	99,678,471	264,390,563	△ 446,709,023	254,556,766
	経常収支率	104.3%	103.9%	101.4%	101.6%	103.9%	94.7%	102.6%
	短期借入金残高	281,659,000	160,000,000	80,000,000	0	0	587,978,179	364,328,572
	長期借入金残高	3,919,631,691	3,879,663,729	3,719,420,494	3,933,971,123	5,120,128,312	10,010,256,923	10,062,965,118
借入金残高計	4,201,290,691	4,039,663,729	3,799,420,494	3,933,971,123	5,120,128,312	10,598,235,102	10,427,293,690	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 沼田病院				
	所在地	群馬県沼田市	二次医療圏	沼田医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	132 人		15 人	78 人	18 人	21 人
	診療科	内訳	内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	32.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	18.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算2、呼吸ケアチーム加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院 <input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病	
	へき地医療拠点病院 <input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院			結核	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	回復期医療	災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞	急性期	へき地医療	へき地診療の支援、巡回診療		
	糖尿病	専門治療	周産期医療	周産期医療		
		小児医療	一般小児医療、休日夜間急患センター・在宅当番制			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 消化器外来、乳腺・内分泌外来、糖尿病外来、フットケア外来、喘息・アレルギー外来、循環器外来、心臓血管外科外来、心臓血管外科外来、呼吸器(COPD)外来、看護外来、幼少科外来、緩和ケア外来、リハビリテーション外来、糖尿病教室、腫瘍外来、内分泌外来、巡回診療 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		153 床	153 床	126.4 人	127.8 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		153 床	153 床	126.4 人	127.8 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		4,421人	854人	742人	5,008人	972人	777人					
	小児救急医療	1,143人	6人	17人	836人	4人	11人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・DMAT 1チーム、医療班 2チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災においてDMATを派遣（2チーム） 											
地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者合同カンファレンス、臨床病理研修会など開催 21年度 18回 → 22年度 19回 ・地域連携クリティカルパスの実施(脳卒中) 21年度 0件 → 22年度1件 										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	公開講演会	—	—						
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 13		回開催	平成22年度延べ 121 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
		利根保健生協組合利根中央病院	沼田市	1.0km	総数	一般	療養	結核	精神			
		—	—	—	— 床	— 床	— 床	— 床	— 床			
—		—	—	— 床	— 床	— 床	— 床	— 床				
—		—	—	— 床	— 床	— 床	— 床	— 床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人	平成22年度			0人	協力型		
		—		治験名	—			平成21年度	— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		—		平成22年度	— 課題			平成22年度	— 課題		平成22年度	0人
		—		治験名	—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	— 課題	平成21年度	0人
		—		平成21年度	— 課題				平成22年度	— 課題	平成22年度	0人
		—		その他	—			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	— 課題	平成21年度	0人
		論文数	0	0					平成22年度	— 課題	平成22年度	0人
		発表数	0	0						平成21年度	0人	
										平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	2,135,502,937	2,010,173,947	1,932,405,366	1,932,555,282	1,914,405,840	2,189,618,404	2,296,971,897				
	経常費用	2,629,053,721	2,304,831,072	2,283,662,957	2,188,384,840	2,042,432,588	2,188,634,313	2,272,125,398				
	経常収支	△ 493,550,784	△ 294,657,125	△ 351,257,591	△ 255,829,558	△ 128,026,748	984,091	24,846,499				
	経常収支率	81.2%	87.2%	84.6%	88.3%	93.7%	100.0%	101.1%				
	短期借入金残高	236,000,000	407,000,000	692,382,600	892,000,000	625,246,000	600,892,693	530,310,628				
	長期借入金残高	1,446,106,000	1,600,486,000	1,510,211,234	1,427,175,259	1,761,583,067	1,818,522,875	1,783,951,670				
借入金残高計	1,682,106,000	2,007,486,000	2,202,593,834	2,319,175,259	2,386,829,067	2,419,415,568	2,314,262,298					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域災害拠点病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西群馬病院								
	所在地	群馬県渋川市	二次医療圏	渋川医療圏（結核・精神は群馬県全域）						
	常勤職員数 （平成23年1月1日現在）	内訳	医師	看護師	医療職	その他				
	288 人		28 人	185 人	29 人	46 人				
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科							
	12 科									
	紹介率 （平成22年度実績）	73.9%	逆紹介率 （平成22年度実績）	43.9%	平均在院日数（平成22年度実績） （一般病床（重症心身障害・筋ジス除く））	25.6 日				
	主な医療機器 の整備状況 （平成22年度実績）	CT（マルチスライス2列）、MRI（1.5テスラ）、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
主な施設基準 （平成23年4月1日現在）	結核病棟入院基本料（10：1）、専門病院入院基本料（10：1）、障害者施設等入院基本料（10：1）、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算（75：1）、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、緩和ケア病棟入院料 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>	
		救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
		災害拠点病院		地域医療支援病院	<input type="radio"/>			神経難病		
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		医療観察法指定入院医療機関	<input type="radio"/>	結核	<input type="radio"/>
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	病院群輪番制等				
		脳卒中			災害医療					
		急性心筋梗塞			へき地医療					
		糖尿病			周産期医療					
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア病棟、がん診療相談支援センター、レスパイト入院の実施、セカンドオピニオン外来 ・専門・認定看護師5名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数					
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
一般病床（感染症・療養含む）		330 床	330 床	282.9 人	272.8 人					
重症心身障害（再掲）		80 床	80 床	80.1 人	80.0 人					
筋ジストロフィー（再掲）		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人					
結核病床		50 床	50 床	27.7 人	30.3 人					
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人					
医療観察法（再掲）		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人					
合計	380 床	380 床	310.6 人	303.1 人						
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		477人	113人	84人	585人	165人	93人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域医療研修会、緩和ケア研修会の開催 21年度 4回 → 22年度 4回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん) 23年度より実施									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—					
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
		総数	一般	療養	結核	精神					
		渋川総合病院	渋川市	8.0km	154床	154床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型 協力型 ○	
		対象臨床研究分野	がん(呼吸器)					平成22年度	0人		平成22年度 基幹型 協力型 ○
		血液疾患	治験名	がん疾患の治験				臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		肝疾患	平成21年度	1 課題					平成22年度	0人	
		精神疾患	平成22年度	2 課題				専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		がん(その他)	治験名	肝臓疾患の治験					平成22年度	0人	
		論文数	平成21年度	1 課題					レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	平成22年度	1 課題				平成22年度		0人	
		その他	—					平成21年度		0人	
		平成22年度	—					平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
4,029,791,874	4,352,908,119	4,232,722,877	4,305,783,226	4,305,011,188	4,515,859,110	4,733,326,562					
経常費用	3,927,790,419	4,218,467,459	4,144,745,535	4,232,140,036	4,098,516,300	4,207,699,472	4,393,898,769				
経常収支	102,001,455	134,440,660	87,977,342	73,643,190	206,494,888	308,159,638	339,427,793				
経常収支率	102.6%	103.2%	102.1%	101.7%	105.0%	107.3%	107.7%				
短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
長期借入金残高	3,711,287,611	3,428,270,683	3,115,411,645	2,797,320,143	2,490,319,825	2,199,671,030	1,932,784,379				
借入金残高計	3,711,287,611	3,428,270,683	3,115,411,645	2,797,320,143	2,490,319,825	2,199,671,030	1,932,784,379				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・地域医療再生基金を活用し、北毛地域の中核病院として、渋川市立渋川総合病院との再編統合により新病院を移転整備予定。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持し、安定した経営状況。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院				
	所在地	埼玉県所沢市	二次医療圏	西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	351 人		44 人	213 人	45 人	49 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	18 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	57.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料3・4、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療			
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療			
	糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、慢性合併症治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター		
		小児医療				
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・通院治療センター(がん化学療法)、禁煙外来 ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	325 床	325 床	244.0 人	234.2 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	325 床	325 床	244.0 人	234.2 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		5,249人	1,532人	1,086人	4,631人	1,600人	1,133人
	小児救急医療	1,468人	341人	231人	1,183人	390人	197人
災害医療	・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震において医療班を派遣（1チーム）						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・医療連携交換会、周産期母子医療センター臨床検討会を開催 21年度 2件 → 22年度 3件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	離乳食・調乳教室など			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 97 回開催		平成22年度延べ 852 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
防衛医科大学校病院		所沢市	5.0km	800床	774床	－床	－床	26床	
国立障害者リハビリテーションセンター病院		所沢市	5.0km	200床	200床	－床	－床	－床	
－		－	－	－床	－床	－床	－床	－床	
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		糖尿病		平成22年度		0人	基幹型			○		
		骨・運動器疾患		治験名		糖尿病の治験				協力型	○	
		成育医療		平成21年度		1課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	1人		
		肝疾患		平成22年度		2課題			平成22年度	2人		
		循環器		治験名		肝臓疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	12	15		平成21年度	1課題			平成22年度	0人	
		発表数	54	40		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
						その他	－		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,594,319,178	4,720,140,880	4,815,649,391	5,429,301,442	5,368,686,335	5,361,202,196	5,880,657,516
	経常費用	4,649,741,473	4,693,776,329	4,763,341,237	5,197,019,458	5,157,526,159	5,228,100,720	5,820,663,075
	経常収支	△ 55,422,295	26,364,551	52,308,154	232,281,984	211,160,176	133,101,476	59,994,441
	経常収支率	98.8%	100.6%	101.1%	104.5%	104.1%	102.5%	101.0%
	短期借入金残高	170,000,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	3,637,750,880	3,418,549,680	3,333,948,541	3,087,689,514	2,978,541,800	2,765,925,507	5,770,291,456
借入金残高計	3,807,750,880	3,418,549,680	3,333,948,541	3,087,689,514	2,978,541,800	2,765,925,507	5,770,291,456	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 埼玉病院				
	所在地	埼玉県和光市		二次医療圏	南西部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	480 人		77 人	303 人	63 人	37 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	80.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	87.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	12.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス20列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、前立腺癌密封小線源治療システム 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
	災害拠点病院		地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	<input type="radio"/>			結核
病院の機能	4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救急告示		
	脳卒中			災害医療			
	急性心筋梗塞			へき地医療			
	糖尿病			周産期医療			
			小児医療	小児救急医療支援事業			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器病基幹病院、肝疾患診療地区拠点病院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	323 床	350 床	280.4 人	311.5 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	323 床	350 床	280.4 人	311.5 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		8,782人	1,927人	1,839人	9,773人	2,189人	2,214人					
	小児救急医療	3,998人	315人	188人	4,112人	312人	226人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 											
地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医師との合同カンファレンス、看護公開講座（褥瘡ケア、ストーマケア）の開催 21年度9件 → 22年度 12件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん） 21年度 12件 → 22年度 13件 										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	母親教室	生活習慣病教室	—	—						
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 27 回開催		平成22年度延べ 182 人参加								
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
		(医)東武中央病院	和光市	2.0km	総数	一般	療養	結核	精神			
		(医)菅野病院	和光市	2.0km	280床	—床	—床	—床	280床			
(医)和光病院		和光市	3.0km	136床	26床	110床	—床	—床				
—		—	—	285床	—床	—床	—床	285床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		感覚器		平成22年度		2人	基幹型			○		
		骨・運動器疾患		治験名		循環器疾患の治験				協力型	○	
		循環器		平成21年度		4課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	10人		
		糖尿病		平成22年度		7課題			平成22年度	6人		
		がん(その他)		治験名		がん疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題			平成22年度	0人	
		発表数	8	28		平成22年度	2課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
			58	69		その他	—			平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	6,679,562,434	7,071,274,491	7,343,397,574	7,879,357,986	7,690,987,279	7,973,189,584	9,528,393,346				
	経常費用	6,244,476,075	6,708,858,479	6,807,344,932	7,241,033,728	7,226,429,419	8,117,113,919	9,140,795,541				
	経常収支	435,086,359	362,416,012	536,052,642	638,324,258	464,557,860	△ 143,924,335	387,597,805				
	経常収支率	107.0%	105.4%	107.9%	108.8%	106.4%	98.2%	104.2%				
	短期借入金残高	100,014,113	0	0	0	0	263,230,855	0				
	長期借入金残高	3,133,510,500	2,902,936,150	2,978,730,150	2,951,641,187	2,714,449,969	7,620,439,953	7,664,676,602				
借入金残高計	3,233,524,613	2,902,936,150	2,978,730,150	2,951,641,187	2,714,449,969	7,883,670,808	7,664,676,602					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東埼玉病院				
	所在地	埼玉県蓮田市	二次医療圏	利根医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	399 人		35 人	233 人	46 人	85 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、リハビリ科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科			
	17 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	69.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	36.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (0.3テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、結核病棟入院基本料(13:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中	回復期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患専門医療施設、神経・筋疾患専門医療施設、重症心身障害専門医療施設 ・遺伝相談外来、小児筋ジス、小児アレルギー科、小児リハビリ ・診断及び病状把握のための入院、短期入所、リコンディショニング入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	389 床	389 床	350.7 人	354.7 人
		重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.1 人	79.8 人
筋ジストロフィー(再掲)		116 床	116 床	115.8 人	115.7 人	
結核病床		51 床	51 床	42.0 人	40.4 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	440 床	440 床	392.7 人	395.1 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		485人	231人	215人	503人	287人	227人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅ケア研究会、難病相談連絡協議会、南埼玉呼吸器臨床検討会の開催 21年度11件 → 22年度12件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、結核、ヘルニアなど） 21年度 138件 → 22年度 268件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	結核教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	40	回開催	平成22年度延べ	206	人参加	
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
県立がんセンター			北足立郡伊奈町	4.0km	400床	400床	—床	—床	—床
県立精神医療センター			北足立郡伊奈町	4.0km	183床	—床	—床	—床	183床
県立小児医療センター			さいたま市岩槻区	2.9km	300床	300床	—床	—床	—床
	春日部市立病院	春日部市	6.2km	350床	350床	—床	—床	—床	
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		筋ジストロフィー		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		ALSの治験			平成22年度	協力型	○	
		呼吸器疾患		平成21年度		3課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人	
		経営管理		平成22年度		2課題				平成22年度	2人	
		がん（呼吸器）		治験名		その他の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	2人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題				平成22年度	2人	
		論文数	16	22		平成22年度	2課題			平成21年度	3人	
		発表数	154	121		その他	—		平成22年度	2人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,920,842,241	4,805,176,949	4,632,626,630	4,794,993,521	5,112,990,861	5,166,773,382	5,346,821,588
	経常費用	4,822,379,368	4,682,054,333	4,491,166,125	4,587,544,712	4,860,168,567	4,883,930,795	5,109,646,186
	経常収支	98,462,873	123,122,616	141,460,505	207,448,809	252,822,294	282,842,587	237,175,402
	経常収支率	102.0%	102.6%	103.1%	104.5%	105.2%	105.8%	104.6%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	4,039,135,323	3,830,546,457	3,615,082,040	3,350,700,962	3,121,948,240	2,885,601,076	2,637,969,720
借入金残高計	4,039,135,323	3,830,546,457	3,615,082,040	3,350,700,962	3,121,948,240	2,885,601,076	2,637,969,720	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・エイズ中核拠点病院に指定され、埼玉県におけるエイズ医療の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター				
	所在地	千葉県千葉市中央区	二次医療圏	千葉医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	561 人		77 人	367 人	64 人	53 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・内分泌内科、乳腺外科、頭頸部外科			
	27 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	83.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(15:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、小児入院医療管理料4 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害	<input type="checkbox"/>
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー	<input type="checkbox"/>
医療計画における位置付け	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病	<input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		<input type="checkbox"/>	結核	<input type="checkbox"/>
病院の機能	4疾病				5事業			
	対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療、回復期医療			災害医療	救護、応援派遣		
	急性心筋梗塞	急性期医療			へき地医療			
	糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療			周産期医療	一般周産期医療		
特徴的な診療機能等	小児医療							
	一般小児医療							
	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊外来(腎内科、肝臓外来、不整脈外来、ヘルニア専門外来、緩和ケア外来、ストーマ外来、禁煙外来、肛門外来、性カウンセリング) ・専門・認定看護師8名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	410 床	410 床	334.7 人	329.1 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	45 床	45 床	35.1 人	28.7 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		455 床	455 床	369.8 人	357.7 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		6,251人	2,007人	3,510人	6,075人	2,437人	3,800人
	小児救急医療	324人	116人	181人	203人	118人	91人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（4チーム） 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・CPCカンファレンス、NST研修会、緩和ケア研修の開催 21年度 7件 → 22年度 6件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 0件 → 22年度 13件 						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 181 回開催		平成22年度延べ 732 人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
千葉県がんセンター		千葉市中央区	7.8km	341床	341床	—床	—床	—床
千葉市立青葉病院		千葉市中央区	2.4km	380床	320床	—床	—床	60床
千葉社会保険病院		千葉市中央区	5.7km	200床	200床	—床	—床	—床
千葉大学医学部附属病院		千葉市中央区	2.3km	835床	790床	—床	—床	45床
千葉市立海浜病院	千葉市美浜区	6.5km	301床	301床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		肝疾患		平成22年度		2人	基幹型			○		
		外科・麻酔科		治験名		循環器疾患の治験				協力型	○	
		感覚器		平成21年度		3課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	11人		
		経営管理		平成22年度		5課題			平成22年度	18人		
		循環器		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	3人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		2課題	平成22年度			1人		
		論文数	49	41		平成22年度	4課題			平成21年度	5人	
		発表数	132	116		その他	—		平成22年度	8人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,231,111,260	7,343,684,791	7,299,394,248	7,765,322,911	8,002,587,819	8,713,598,486	9,096,488,373
	経常費用	6,711,796,618	6,818,833,472	6,842,964,244	7,052,695,840	7,326,071,081	7,799,058,394	9,197,138,852
	経常収支	519,314,642	524,851,319	456,430,004	712,627,071	676,516,738	914,540,092	△ 100,650,479
	経常収支率	107.7%	107.7%	106.7%	110.1%	109.2%	111.7%	98.9%
	短期借入金残高	240,000,000	609,015,553	120,000,000	60,000,000	0	0	0
	長期借入金残高	3,655,395,000	3,489,006,000	3,330,960,850	3,100,637,346	2,814,832,642	2,619,546,186	8,160,660,167
借入金残高計	3,895,395,000	4,098,021,553	3,450,960,850	3,160,637,346	2,814,832,642	2,619,546,186	8,160,660,167	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった22年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 千葉東病院				
	所在地	千葉県千葉市中央区	二次医療圏	千葉医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	419 人		48 人	238 人	51 人	82 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	62.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	54.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、小児入院医療管理料4・加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病 <input type="checkbox"/>
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>			結核 <input type="checkbox"/>
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病	専門治療	周産期医療	
		小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 腎・糖尿病センター(腎移植、血液浄化を含む)、神経・運動器センター(神経難病)、呼吸器センター、療育センター(重症心身障害児(者))、難病支援(レスパイト入院2床、筋萎縮性側索硬化症(ALS)) 重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 専門・認定看護師1名配置 NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	373 床	371 床	315.8 人	313.1 人
	重症心身障害(再掲)	123 床	123 床	121.6 人	121.6 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	31.1 人	24.0 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	423 床	421 床	346.9 人	337.1 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,169人	323人	283人	1,190人	535人	459人
	小児救急医療	29人	0人	0人	18人	8人	3人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医師1名、診療放射線技師1名、看護師4名を派遣 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・吸引研修、摂食研修、結核研修の開催 21年度 4件 → 22年度 4件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	腎臓病教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 43 回開催		平成22年度延べ 184 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
千葉県がんセンター		千葉市中央区	0.8km	341床	341床	—床	—床	—床	
千葉市立青葉病院		千葉市中央区	3.0km	380床	320床	—床	—床	60床	
千葉社会保険病院		千葉市中央区	0.3km	200床	200床	—床	—床	—床	
	千葉大学医学部付属病院	千葉市中央区	4.1km	835床	790床	—床	—床	45床	
	千葉県こども病院	千葉市緑区	4.6km	203床	203床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		3人	協力型			○		
		糖尿病		平成22年度		3人	基幹型			○		
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験				協力型	○	
		免疫異常		平成21年度		12課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	3人		
		重症心身障害児		平成22年度		13課題			平成22年度	5人		
		外科・麻酔科		治験名		自己免疫疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		9課題	平成22年度			0人		
		論文数	49	38		平成22年度	8課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	2人	
		発表数	239	274		その他	—		平成22年度	1人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,594,171,099	6,004,679,457	6,006,801,250	6,069,539,396	5,964,946,316	6,362,293,703	6,408,936,201
	経常費用	5,870,140,784	6,380,516,010	6,368,382,581	6,531,193,213	6,429,529,959	6,509,757,542	6,552,884,393
	経常収支	△ 275,969,685	△ 375,836,553	△ 361,581,331	△ 461,653,817	△ 464,583,643	△ 147,463,839	△ 143,948,192
	経常収支率	95.3%	94.1%	94.3%	92.9%	92.8%	97.7%	97.8%
	短期借入金残高	164,430,627	444,910,315	538,274,953	569,280,987	234,718,527	181,556,641	81,048,084
	長期借入金残高	5,290,697,000	6,178,316,290	5,945,516,884	5,653,924,692	5,731,555,346	5,746,610,631	5,580,677,925
借入金残高計	5,455,127,627	6,623,226,605	6,483,791,837	6,223,205,679	5,966,273,873	5,928,167,272	5,661,726,009	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・腎疾患に関する高度で先駆的な医療を実施。 ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は97.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター					
	所在地	千葉県千葉市緑区		二次医療圏	千葉医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	261 人		14 人	181 人	23 人	43 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、外科、リハビリテーション科、歯科				
	7 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	44.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	38.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科救急入院料1、精神科急性期治療病棟入院料1 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 精神科救急、医療観察法病棟、薬物依存中毒、老人認知症の治療、結核合併症 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	1 床	1 床	1 人	1 人
	重症心身障害(再掲)	1 床	1 床	1 人	1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	1 床	1 床	1 人	1 人
	結核病床	1 床	1 床	1 人	1 人
	精神病床	310 床	310 床	301.4 人	297.2 人
	医療観察法(再掲)	33 床	33 床	33.9 人	32.6 人
合計	310 床	310 床	301.4 人	297.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		180人	74人	66人	523人	373人	77人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・薬物乱用対策研修会、嗜癖行動に対する条件反射抑制療法研修会の開催 21年度 1回 → 22年度 2回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11 回開催		平成22年度延べ 317 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
千葉県こども病院		千葉市緑区	0.7km	203床	203床	—床	—床	—床	
千葉県千葉リハビリテーションセンター		千葉市緑区	0.7km	242床	242床	—床	—床	—床	
千葉県がんセンター		千葉市中央区	4.5km	341床	341床	—床	—床	—床	
千葉社会保険病院	千葉市中央区	4.6km	200床	200床	—床	—床	—床		
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		—		治験名		精神疾患の治験				協力型	○	
		—		平成21年度		1課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		6課題			平成22年度	2人		
		—		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		—		平成21年度		—課題				平成22年度	0人	
		論文数	1	平成22年度		—課題			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	21	7		平成22年度	—課題			平成22年度	1人	
		その他	—									

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,570,159,366	2,664,249,393	2,593,244,864	2,845,287,559	2,727,567,498	2,756,520,400	2,675,198,342
	経常費用	3,235,655,882	3,205,787,094	3,177,602,099	3,188,214,816	2,933,984,275	2,909,401,660	2,793,554,381
	経常収支	△ 665,496,516	△ 541,537,701	△ 584,357,235	△ 342,927,257	△ 206,416,777	△ 152,881,260	△ 118,356,039
	経常収支率	79.4%	83.1%	81.6%	89.2%	93.0%	94.7%	95.8%
	短期借入金残高	553,473,139	1,142,716,824	1,805,049,046	2,181,069,609	1,657,551,741	1,673,852,535	1,508,755,924
	長期借入金残高	2,986,906,371	2,810,282,359	2,621,888,345	2,403,895,264	3,144,700,751	3,129,879,076	3,150,100,651
借入金残高計	3,540,379,510	3,952,999,183	4,426,937,391	4,584,964,873	4,802,252,492	4,803,731,611	4,658,856,575	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、薬物依存中毒に関する専門的な精神科医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は95.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 下志津病院				
	所在地	千葉県四街道市	二次医療圏	印旛医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	380 人		29 人	223 人	41 人	87 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、消化器内科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	24.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	12.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (0.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料2・加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	○
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	○
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	標準的診療	救急医療		
		脳卒中	回復期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病	専門治療	周産期医療		
特徴的な診療機能等	小児医療 一般小児医療					
	・ 成育医療、重症心身障害者、筋ジストロフィー、神経難病、免疫異常(リウマチ、喘息アレルギー)にかかる専門的医療の実施					
	・ 既存診療科の特徴的医療「消化器、腎臓、肥満代謝」					
	・ 在宅移行一時支援事業(レスパイト入院)の実施					
・ B型通園事業						
・ NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置						
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	434 床	434 床	360.7 人	351.0 人	
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	122.3 人	120.2 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	120 床	120 床	106.2 人	105.9 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	434 床	434 床	360.7 人	351.0 人		
備考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		3,369人	784人	450人	2,384人	726人	444人
	小児救急医療	1,642人	365人	130人	1,190人	321人	126人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において放射線技師1名派遣 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・四街道3師会合同カンファレンスの開催 21年度 3件 → 22年度 2件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 28 回開催		平成22年度延べ 40 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市	5.7km	451床	451床	—床	—床	—床
千葉大学医学部付属病院		千葉市中央区	7.3km	835床	790床	—床	—床	45床	
千葉市立青葉病院		千葉市中央区	7.5km	380床	320床	—床	—床	60床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		1人	平成22年度			1人	平成22年度	協力型	○
		免疫異常		治験名		自己免疫疾患の治験			平成21年度	3課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	3人
		成育医療		平成22年度		7課題	平成22年度			2人			
		骨・運動器疾患		治験名		骨疾患の治験			平成21年度	2課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		重症心身障害児		平成22年度		1課題	平成22年度			0人			
		感染症		論文数		9	13		その他	—	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	発表数		74	78		平成22年度	0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,753,302,546	4,881,350,060	5,152,718,115	5,255,662,634	5,423,229,868	5,398,910,103	5,506,562,387
	経常費用	4,309,515,830	4,436,860,333	4,665,304,041	4,863,733,872	4,899,176,155	4,931,566,709	5,031,752,040
	経常収支	443,786,716	444,489,727	487,414,074	391,928,762	524,053,713	467,343,394	474,810,347
	経常収支率	110.3%	110.0%	110.4%	108.1%	110.7%	109.5%	109.4%
	短期借入金残高	60,000,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,002,590,000	1,788,470,000	1,585,197,000	1,943,319,000	1,642,803,000	1,349,831,000	1,067,068,000
借入金残高計	2,062,590,000	1,788,470,000	1,585,197,000	1,943,319,000	1,642,803,000	1,349,831,000	1,067,068,000	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター				
	所在地	東京都目黒区	二次医療圏	区西南部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	969 人		133 人	629 人	135 人	72 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科			
	25 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	52.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	50.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	14.6 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、シングルヘリカル、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、PET-CT 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科入院基本料(15:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、緩和ケア診療加算、精神科身体合併症管理加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算5000点・1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター ○	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
病院の機能	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	専門診療、標準的診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制	
		脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院、救護、応援派遣	
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
糖尿病		周産期医療	一般周産期医療、連携・協力病院			
		小児医療	一般小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・通院治療センター、健診センター、内視鏡センター、臨床研究センター ・禁煙外来、治験外来、助産師外来、ロービジョン外来、緩和ケア、セカンドオピニオン ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師13名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	730 床	730 床	662.1 人	648.8 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	50 床	50 床	39.2 人	35.8 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	780 床	780 床	701.3 人	684.7 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		25,814人	5,804人	6,598人	22,790人	4,920人	6,332人
	小児救急医療	5,187人	457人	111人	3,980人	319人	104人
災害医療	・DMAT2チーム、東京DMAT3チーム、医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（2チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（9チーム）						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・地域医療カンファレンスの開催件数 21年度 11件 → 22年度 10件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中（HSN連携バス、区西南部脳卒中地域医療連携バス）、がん治療連携バス（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、前立腺がん））21年度 38件 → 22年度 57件						
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	肝臓病教室		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	151	回開催	平成22年度延べ	678	人参加
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
KKR東京共済病院		目黒区	3.8km	380床	341床	39床	－床	－床
KKR総合病院三宿病院		目黒区	2.8km	253床	253床	－床	－床	－床
東邦大学医療センター大橋病院		目黒区	3.4km	468床	468床	－床	－床	－床
	都立広尾病院	渋谷区	5.5km	482床	452床	－床	－床	30床
	日本赤十字社医療センター	渋谷区	5.7km	708床	708床	－床	－床	－床

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	4人	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成22年度		5人	協力型		○				
		感覚器【グループリーダー】		治験名		循環器疾患の治験			平成21年度	1課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	56人
	成育医療		平成22年度	8課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成22年度	56人	協力型	○				
	経営管理		治験名	がん疾患の治験		平成21年度	5課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	72人	専修医制度 (6月1日現在)	平成22年度
	がん(その他)		平成21年度	5課題	レジデント (6月1日現在)	平成22年度	7課題	平成21年度		21人	レジデント (6月1日現在)		平成22年度
	血液疾患		その他	治験拠点医療機関									
		論文数	107	109									
		発表数	332	465									

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	15,945,525,831	16,349,429,871	16,583,948,700	17,808,654,568	18,508,174,672	20,063,015,029	20,543,904,195
	経常費用	15,838,171,380	16,589,485,814	17,037,341,499	17,714,306,197	18,375,392,715	19,531,234,636	20,115,514,452
	経常収支	107,354,451	△240,055,943	△453,392,799	94,348,371	132,781,957	531,780,393	428,389,743
	経常収支率	100.7%	98.6%	97.3%	100.5%	100.7%	102.7%	102.1%
	短期借入金残高	2,521,713,096	3,677,218,832	4,389,926,285	5,490,897,137	1,090,000,000	669,992,560	588,528,852
	長期借入金残高	28,650,699,066	26,816,149,436	24,726,136,724	22,706,079,869	26,337,265,529	25,957,488,791	24,750,883,577
借入金残高計	31,172,412,162	30,493,368,268	29,116,063,009	28,196,977,006	27,427,265,529	26,627,481,351	25,339,412,429	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・救命救急センターの運営、地域災害拠点病院、地域医療支援病院、がん診療病院（東京都）に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター				
	所在地	東京都立川市	二次医療圏	北多摩西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	664 人		101 人	432 人	77 人	54 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	73.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.6 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ、0.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(20:1)、急性期看護補助体制加算1、救命救急入院料2・3、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター ○	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院 ◎○	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制
	脳卒中	急性期医療	災害医療	基幹災害拠点病院、地域災害拠点病院
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートライン(循環器疾患)ニューロライン(脳疾患)設置による2次救急医療の強化 ・ものわすれ外来、不整脈外来、女性総合外来、通院治療センター、脳ドック ・専門・認定看護師5名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	455 床	455 床	401.5 人	414.0 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	455 床	455 床	401.5 人	414.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度			
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	12,278人	4,570人	5,143人	10,449人	4,206人	4,646人
		小児救急医療	962人	503人	142人	407人	60人	69人
災害医療	・厚生労働省DMAT事務局を設置し全国5200名DMAT隊の指揮コントロール ・DMAT隊員 109名確保 ・新潟県中越地震（3チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（延べ104名）							

地域医療への貢献	向医療の従事者	・緩和ケア研修会、放射線災害の日研修、看護領域別研修など開催 21年度 38件 → 22年度 58件 ・地域連携リハビリの実施（大腿骨地域連携、脳卒中地域連携） 21年度 141件 → 22年度 163件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 24	回開催	平成22年度延べ 155	人参加		
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
KKR立川病院		立川市	1.9km	500床	431床	—床	6床	63床
東京都立東大和療育センター		東大和市	3.3km	128床	128床	—床	—床	—床
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			協力型	○	
		神経・筋疾患			平成22年度	1人		基幹型	○		
		外科・麻酔科			治験名	その他の治験		平成22年度	協力型	○	
		血液疾患			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	31人	
		精神疾患			平成22年度	2課題			平成22年度	29人	
		循環器			治験名	医療機器の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	7人	
		論文数	92		平成21年度	2課題			平成22年度	9人	
		発表数	194		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	5人	
					その他	—			平成22年度	6人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	11,591,205,550	11,297,062,689	10,317,974,241	11,375,340,267	12,174,834,508	12,705,567,721	13,843,506,619
	経常費用	11,148,215,538	11,138,685,323	10,748,630,078	11,513,932,820	12,076,941,778	12,820,999,950	13,381,981,921
	経常収支	442,990,012	158,377,366	△ 430,655,837	△ 138,592,553	97,892,730	△ 115,432,229	461,524,698
	経常収支率	104.0%	101.4%	96.0%	98.8%	100.8%	99.1%	103.4%
	短期借入金残高	788,665,000	1,693,139,318	3,114,222,204	3,871,051,805	852,272,808	993,651,870	471,372,543
	借入金残高計	21,000,700,358	19,830,821,976	18,410,612,511	17,032,486,086	19,342,279,507	18,725,327,052	18,643,853,054

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・厚生労働省DMAT事務局を設置し、全国のDMAT隊を指揮。 ・救命救急センターの運営、基幹・地域災害拠点病院、地域医療支援病院、がん診療病院（東京都）に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は103.4%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東京病院				
	所在地	東京都清瀬市		二次医療圏	北多摩北部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	451 人		52 人	272 人	70 人	57 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	16 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	65.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	55.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	22.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(13:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病 ○
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		結核 ○
病院の 機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	
	脳卒中	回復期医療	災害医療	地域災害拠点病院
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・間質性肺炎外来、非結核性抗酸菌症外来、いびき・COPD外来、アスベスト外来、咯血外来、セカンドオピニオン(肺がん)外来、感染症外来、禁煙外来、糖尿病外来、ものわずれ外来、高次脳機能障害外来、肝胆膵外科外来、地域リハビリ相談外来、アレルギー科(喘息)外来、緩和ケア外来 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	460 床	460 床	357.5 人	363.9 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	100 床	100 床	88.0 人	81.8 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	560 床	560 床	445.4 人	445.7 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,614人	863人	656人	2,008人	965人	822人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携医交流会等（症例検討会、講演会等）、結核研修セミナーの開催 21年度 9件 → 22年度 7件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 27件 → 22年度 47件 						
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	結核オリエンテーション	—	—	—	—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	22	回開催	平成22年度延べ	230	人参加
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
		(財)結核予防会複十字病院	清瀬市	0.7km	総数	一般	療養	結核
(財)東京都保健医療公社多摩北部医療センター		東村山市	1.2km	339床	238床	41床	60床	—床
公立昭和病院		小平市	3.9km	344床	302床	—床	—床	42床
国立精神・神経医療研究センター		小平市	4.4km	518床	518床	—床	—床	—床
—	—	—	—	923床	250床	—床	—床	673床
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型	○	
		呼吸器疾患			平成22年度	2人		基幹型	○		
		結核			治験名	精神疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		神経・筋疾患			平成21年度	7課題			平成22年度	0人	
		がん(呼吸器)			平成22年度	5課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	7人	
		肝疾患			治験名	呼吸器疾患の治験			平成22年度	7人	
		論文数	23		平成21年度	2課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	10人	
		発表数	175		平成22年度	3課題			平成22年度	6人	
		その他	—		—	—		—	—	—	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,800,453,664	7,035,190,834	6,965,725,719	7,359,030,039	7,277,317,641	7,449,492,638	7,657,939,196
	経常費用	7,188,807,132	7,295,387,392	7,328,932,439	7,655,078,997	7,678,522,769	7,781,611,877	8,104,146,428
	経常収支	△ 388,353,468	△ 260,196,558	△ 363,206,720	△ 296,048,958	△ 401,205,128	△ 332,119,239	△ 446,207,232
	経常収支率	94.6%	96.4%	95.0%	96.1%	94.8%	95.7%	94.5%
	短期借入金残高	918,273,229	1,207,595,146	1,610,228,000	2,397,382,000	996,529,950	1,016,334,633	1,233,855,363
	借入金残高計	25,983,049,236	25,384,756,878	24,779,030,461	24,411,924,124	24,159,044,461	23,849,563,299	23,775,261,973

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域災害拠点病院に指定。結核医療、神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は94.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 村山医療センター				
	所在地	東京都武蔵村山市	二次医療圏	北多摩西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	282 人		24 人	156 人	65 人	37 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	12 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	29.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	27.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	38.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、回復期リハビリテーション病棟入院料1、重症患者回復病棟加算、休日リハビリテーション提供体制加算、リハビリテーション充実加算、亜急性期入院医療管理料1、リハビリテーション提供体制加算 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中	回復期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ外来、リウマチ外来、骨粗しょう症外来、側弯外来、装具外来 ・脊髄損傷専門病棟、回復期リハビリテーション病棟 ・褥瘡院内認定看護師 17名、脊髄損傷院内認定看護師 5名 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	303 床	303 床	240.8 人	235.9 人
		重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	303 床	303 床	240.8 人	235.9 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		626人	112人	170人	329人	89人	95人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域リハビリテーション支援講座、骨運動器疾患研修会の開催 21年度 3件 → 22年度 3件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度 32件 → 22年度 55件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	脂質異常症教室	脳卒中リハビリ支援講座など					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 28 回開催		平成22年度延べ 213 人参加						
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
			東京都立東大和療育センター	東大和市	3.6km	総数	一般	療養	結核	精神	
			128床	128床	－床	－床	－床	－床	－床		
			KKR立川病院	立川市	8.0km	500床	431床	－床	6床	63床	
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野		平成21年度				2人	協力型		
		骨・運動器疾患【グループリーダ】		平成22年度				2人	基幹型		
		経営管理		平成22年度				2人	協力型		
		免疫異常		平成21年度			4課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		神経・筋疾患		平成22年度			3課題	平成22年度	0人		
		肝疾患		平成21年度			4課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	29	30			平成22年度	3課題	平成22年度	0人	
		発表数	99	102			その他	－	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
									平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	3,607,508,614	3,514,354,184	3,482,450,206	3,627,044,714	3,567,237,766	3,715,004,597	3,754,008,469			
	経常費用	3,956,262,632	3,982,625,810	3,961,138,547	3,858,139,520	3,794,593,068	3,803,013,703	3,752,797,872			
	経常収支	△ 348,754,018	△ 468,271,626	△ 478,688,341	△ 231,094,806	△ 227,355,302	△ 88,009,106	1,210,597			
	経常収支率	91.2%	88.2%	87.9%	94.0%	94.0%	97.7%	100.0%			
	短期借入金残高	311,575,819	558,562,570	893,415,434	1,015,065,011	297,615,197	280,848,147	174,893,085			
	長期借入金残高	3,614,752,300	3,380,803,800	3,163,165,089	2,941,337,625	3,776,085,238	3,787,814,914	3,695,313,323			
借入金残高計	3,926,328,119	3,939,366,370	4,056,580,523	3,956,402,636	4,073,700,435	4,068,663,061	3,870,206,408				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・骨・運動器疾患に関する専門的な医療の実施。地域における唯一の公的病院。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は100.0%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター				
	所在地	神奈川県横浜市戸塚区	二次医療圏	横浜西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	656 人		96 人	433 人	65 人	62 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、救急科			
	28 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	75.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算5000点・1000点、特定集中治療室管理料1・小児加算、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料1、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料2 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	救命救急センター、二次救急医療体制
	脳卒中		災害医療	地域災害拠点病院
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・中核病院
		小児医療	小児医療拠点病院、小児救急医療支援事業	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・脳ドック、ペインクリニック、物忘れ外来、頭痛外来、糖尿病看護ケア外来、睡眠時無呼吸症候群外来 ・専門・認定看護師11名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	432 床	470 床	352.1 人	393.9 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	49 床	40 床	36.3 人	36.4 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	481 床	510 床	388.4 人	430.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		13,036人	4,498人	4,748人	11,942人	3,982人	4,562人
	小児救急医療	3,213人	948人	786人	3,080人	739人	742人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム、YMAT12名を確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(8チーム) 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・戸塚糖尿病ネットワーク講演会、横浜市消化器疾患研究会など開催21年度 59件 → 22年度 54件 ・地域連携クリティカルパスの実施(脳卒中)21年度 30件 → 22年度 23件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 240 回開催		平成22年度延べ 1299 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
KKR横浜栄共済病院		横浜市栄区	5.2km	430床	430床	—床	—床	—床	
済生会横浜市南部病院		横浜市港南区	9.0km	500床	500床	—床	—床	—床	
藤沢市民病院		藤沢市	3.6km	536床	536床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		循環器	平成22年度	2人		基幹型	○					
		脳卒中	治験名	循環器疾患の治験		協力型	○					
		肝疾患	平成21年度	6課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		9人			
		糖尿病	平成22年度	2課題			平成22年度		14人			
		結核	治験名	糖尿病の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		5人			
		論文数	平成21年度	21			平成22年度		4人			
		発表数	平成21年度	206		平成22年度	201		平成21年度	0人		
			平成22年度	206		201	平成22年度		9人			
	その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人						
				平成22年度	9人							

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,577,453,678	7,691,016,071	7,739,397,486	8,870,603,188	9,282,139,087	9,640,177,398	11,765,426,226
	経常費用	7,540,489,838	7,723,249,889	7,687,518,710	8,462,155,121	8,718,206,688	9,357,058,682	11,751,373,460
	経常収支	36,963,840	△ 32,233,818	51,878,776	408,448,067	563,932,399	283,118,716	14,052,766
	経常収支率	100.5%	99.6%	100.7%	104.8%	106.5%	103.0%	100.1%
	短期借入金残高	44,285,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,809,487,000	2,500,737,000	2,371,288,050	2,251,697,745	2,909,486,816	10,860,836,046	12,164,728,661
借入金残高計	2,853,772,000	2,500,737,000	2,371,288,050	2,251,697,745	2,909,486,816	10,860,836,046	12,164,728,661	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターの運営、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 久里浜アルコール症センター					
	所在地	神奈川県横須賀市		二次医療圏	横須賀・三浦医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	260 人		17 人	178 人	30 人	35 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、消化器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科				
	8 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	46.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	68.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	31.4 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 ○		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール依存症治療、認知症センター、思春期・青年期外来、ネット依存症外来 ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	45 床	45 床	42.6 人	37.8 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	246 床	246 床	230.6 人	218.3 人
	医療観察法(再掲)	50 床	50 床	51.2 人	46.7 人
合計	291 床	291 床	273.2 人	256.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		78人	9人	39人	67人	13人	32人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（30チーム） 											
地域医療への貢献	向医療の従事者	・アルコール依存症臨床医等研修の開催										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病栄養教室	栄養教室	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 74 回開催		平成22年度延べ 697 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		市立うわまち病院	横須賀市	7.5km	417床	417床	—床	—床	—床			
横須賀市立市民病院		横須賀市	7.5km	482床	482床	—床	—床	—床				
KKR横須賀共済病院		横須賀市	7.5km	735床	735床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		精神疾患【グループリーダー】		平成22年度		0人	基幹型					
		がん（消化器）		治験名		精神疾患の治験			協力型	○		
		骨・運動器疾患		平成21年度		1 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人	
		神経・筋疾患		平成22年度		3 課題				平成22年度	1人	
		循環器		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	23	平成21年度		— 課題				平成22年度	6人	
		発表数	50	平成22年度		— 課題			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	7人	
				その他		—				平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	2,162,559,040	2,075,805,344	2,252,614,771	2,519,142,013	2,925,995,916	3,071,515,403	3,050,148,176				
	経常費用	2,599,403,155	2,694,392,765	2,796,416,311	2,840,463,566	3,064,815,117	3,033,241,788	3,012,415,190				
	経常収支	△ 436,844,115	△ 618,587,421	△ 543,801,540	△ 321,321,553	△ 138,819,201	38,273,615	37,732,986				
	経常収支率	83.2%	77.0%	80.6%	88.7%	95.5%	101.3%	101.3%				
	短期借入金残高	550,614,147	1,009,567,466	1,598,229,665	1,928,011,329	1,399,155,755	1,262,938,487	1,228,633,854				
	長期借入金残高	2,502,370,500	2,400,169,295	2,214,691,848	2,037,336,788	2,660,898,001	2,641,264,246	2,519,141,545				
借入金残高計	3,052,984,647	3,409,736,761	3,812,921,513	3,965,348,117	4,060,053,756	3,904,202,733	3,747,775,399					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、アルコール依存症に関する専門的な医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。短期借入金の返済が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 箱根病院					
	所在地	神奈川県小田原市		二次医療圏	県西医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	156 人		13 人	75 人	20 人	48 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、歯科				
	6 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	45.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	115.8 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (コンベンショナル)、MRI (0.3テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病 <input type="checkbox"/>	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核 <input type="checkbox"/>		
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 筋ジストロフィー外来、神経筋電気診断外来、股関節・小児整形外来 神経難病患者を対象とするレスパイト入院、短期入所の実施 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 専門・認定看護師1名配置 NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	168 床	168 床	163.2 人	162.3 人
	重症心身障害(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	79.3 人	79.8 人
	結核病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	精神病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	医療観察法(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
合計	168 床	168 床	163.2 人	162.3 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		72人	14人	38人	33人	15人	8人
		小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向ける医療の従事者	・看護課による看護ケア公開講座の開催 21年度 4件 → 22年度 4件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	高血圧教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6 回開催		平成22年度延べ 19 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		小田原市立病院	小田原市	6.0km	総数	一般	療養	結核	精神
—		—	—	417床	417床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型				
		骨・運動器疾患		治験名		—	協力型				
		—		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		—		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人	
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度			— 課題	平成22年度	0人
		発表数	6	5		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人	
					平成22年度	0人					

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,853,238,888	1,829,314,264	1,839,854,635	1,884,710,931	1,894,741,532	1,952,047,804	2,039,596,978
	経常費用	1,867,490,166	1,832,768,410	1,793,475,979	1,829,559,675	1,784,742,962	1,810,031,920	1,930,021,734
	経常収支	△ 14,251,278	△ 3,454,146	46,378,656	55,151,256	109,998,570	142,015,884	109,575,244
	経常収支率	99.2%	99.8%	102.6%	103.0%	106.2%	107.8%	105.7%
	短期借入金残高	64,000,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	1,425,869,000	1,311,049,350	1,212,281,136	1,106,425,317	993,912,229	866,168,641	745,569,275
借入金残高計	1,489,869,000	1,311,049,350	1,212,281,136	1,106,425,317	993,912,229	866,168,641	745,569,275	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、高血圧教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 相模原病院				
	所在地	神奈川県相模原市南区	二次医療圏	相模原医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	514 人		83 人	306 人	79 人	46 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	22 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	54.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	12.1 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、ハイケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
病院の機能	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	二次救急医療体制	
		脳卒中		災害医療		
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病		周産期医療				
		小児医療	一般小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・シックハウス外来、小児アレルギー外来、鼻アレルギー外来、リウマチ・人工関節センター ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	458 床	458 床	367.1 人	356.0 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	合計	458 床	458 床	367.1 人	356.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		7,277人	1,799人	2,238人	7,298人	2,043人	2,565人
	小児救急医療	1,588人	268人	197人	1,298人	273人	170人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向けた医療の従事者	・在宅療養に関する医療研修会、免疫異常ネットワーク研修会、リウマチ膠原病勉強会の開催 21年度 14件 → 22年度 15件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	高血圧教室	母親教室	離乳食・調乳教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 131 回開催		平成22年度延べ 818 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
北里大学病院		相模原市	3.0km	1033床	1033床	—床	—床	—床	
JA神奈川県厚生連相模原協同病院		相模原市	13.0km	437床	437床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		4人	協力型		○		
		免疫異常【グループリーダー】		平成22年度		4人	基幹型		○		
	骨・運動器疾患		治験名	精神疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	11人			
	成育医療		平成21年度	16課題			平成22年度	7人			
	呼吸器疾患		治験名	自己免疫疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	2人			
	神経・筋疾患		平成21年度	18課題			平成22年度	1人			
	論文数	58	平成22年度	20課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	19人			
	発表数	314	407	その他	—		平成22年度	20人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	8,317,681,817	8,733,403,868	9,031,616,466	9,305,432,001	8,961,450,031	9,195,611,283	9,639,959,554
	経常費用	8,223,293,075	8,522,133,750	8,657,765,303	8,694,244,008	8,832,265,433	9,093,981,416	9,260,714,850
	経常収支	94,388,742	211,270,118	373,851,163	611,187,993	129,184,598	101,629,867	379,244,704
	経常収支率	101.1%	102.5%	104.3%	107.0%	101.5%	101.1%	104.1%
	短期借入金残高	800,000,000	650,000,000	450,000,000	250,000,000	0	0	0
	借入金残高計	4,511,319,000	4,153,728,300	4,162,689,548	4,001,087,069	6,842,071,615	6,466,445,331	6,058,604,889

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心的な機能を果たすとともに、免疫異常（リウマチ、アレルギー）に関する高度専門的な医療を実施。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院					
	所在地	神奈川県秦野市		二次医療圏	湘南西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	283 人		21 人	172 人	30 人	60 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科				
	19 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	68.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	46.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		18.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	○
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	病院群輪番制等	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 結核・抗酸菌外来、小児神経外来、てんかん外来、成育心身医療科 専門・認定看護師2名配置 NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	260 床	280 床	208.5 人	233.2 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	100 床	85.0 人	92.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
	結核病床	50 床	50 床	36.9 人	38.7 人
	精神病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	医療観察法(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
合計		310 床	330 床	245.4 人	271.9 人
備考	<ul style="list-style-type: none"> 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 平成21年度に一般病床を48床集約した。 				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,226人	681人	911人	1,835人	1,252人	924人
	小児救急医療	628人	56人	58人	464人	50人	73人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・症例検討会 21年度 1件 → 22年度 2件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	食育教室（結核病棟）	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 19 回開催		平成22年度延べ 100 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
秦野赤十字病院		秦野市	4.5km	320床	320床	—床	—床	—床	
東海大学医学部付属病院		伊勢原市	10.5km	804床	804床	—床	—床	—床	
JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院		伊勢原市	11.0km	413床	413床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		がん（その他）		平成22年度		0人	基幹型					
		循環器		治験名		—			協力型	○		
		成育医療		平成21年度		— 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		エイズ		平成22年度		— 課題				平成22年度	1人	
		骨・運動器疾患		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題				平成22年度	0人	
		論文数	0	0		平成22年度	— 課題			平成21年度	0人	
		発表数	7	3		その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
						平成22年度	0人					

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,306,901,434	3,502,022,708	3,640,078,732	3,890,995,807	3,709,574,305	3,455,449,989	3,808,483,253
	経常費用	3,583,936,082	3,674,854,453	3,706,285,624	3,828,697,342	3,871,974,602	3,720,039,732	3,835,123,084
	経常収支	△ 277,034,648	△ 172,831,745	△ 66,206,892	62,298,465	△ 162,400,297	△ 264,589,743	△ 26,639,831
	経常収支率	92.3%	95.3%	98.2%	101.6%	95.8%	92.9%	99.3%
	短期借入金残高	216,400,003	592,916,132	471,411,974	487,274,596	121,058,901	287,842,770	215,855,897
	長期借入金残高	2,736,913,000	2,538,507,545	2,517,504,797	2,349,266,944	2,761,390,096	2,732,298,736	2,696,133,656
借入金残高計	2,953,313,003	3,131,423,677	2,988,916,771	2,836,541,540	2,882,448,997	3,020,141,506	2,911,989,553	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定され、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は99.3%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院				
	所在地	新潟県新潟市西区	二次医療圏	新潟医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	361 人		30 人	219 人	46 人	66 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、神経小児科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	71.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	59.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	32.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算2、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、小児入院医療管理料4・加算、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	救命後医療、病院群輪番制等、二次救急医療体制
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療	応援派遣
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療	周産期医療	療養・養育支援
		小児医療	小児専門医療	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 在宅呼吸療法外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、びまん性肺疾患外来、ふるえ外来、もの忘れ外来、神経難病相談外来、難病リハビリ外来、ペインクリニック外科 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・ 専門・認定看護師2名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	370 床	370 床	345.2 人	347.1 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	121.1 人	120.7 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	23.0 人	19.4 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	420 床	420 床	368.3 人	366.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,018人	305人	463人	1,004人	510人	474人
	小児救急医療	114人	44人	45人	126人	71人	51人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（5チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（5チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・てんかんに関する看護師研修会、難病従事者研修会、地域連携・呼吸器検討会など開催 21年度26件 → 22年度27件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 38 回開催		平成22年度延べ 113 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
新潟大学医歯学総合病院		新潟市	4.5km	825床	761床	—床	—床	64床	
新潟県立がんセンター新潟病院		新潟市	3.3km	500床	500床	—床	—床	—床	
新潟市民病院		新潟市	8.0km	660床	660床	—床	—床	—床	
JA新潟県厚生連新潟医療センター	新潟市	3.0km	404床	297床	107床	—床	—床		
済生会新潟第二病院	新潟市	3.0km	427床	427床	—床	—床	—床		

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型		
		神経・筋疾患			平成22年度	2人		基幹型			
		呼吸器疾患			治験名	てんかんの治験		平成22年度	協力型	○	
		がん（呼吸器）			平成21年度	9課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		骨・運動器疾患			平成22年度	8課題		平成22年度	0人		
		成育医療			治験名	ALSの治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	28		平成21年度	1課題		平成22年度	0人		
		発表数	102		平成22年度	2課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
					その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,495,834,551	4,389,680,510	4,494,033,090	4,630,198,957	5,002,962,776	5,180,447,636	5,363,896,701
	経常費用	4,702,325,983	4,718,940,239	4,579,213,925	4,569,680,022	4,809,789,497	4,867,825,503	4,864,767,891
	経常収支	△ 206,491,432	△ 329,259,729	△ 85,180,835	60,518,935	193,173,279	312,622,133	499,128,810
	経常収支率	95.6%	93.0%	98.1%	101.3%	104.0%	106.4%	110.3%
	短期借入金残高	756,339,563	1,184,831,527	1,490,389,045	1,647,187,248	56,650,470	0	0
	長期借入金残高	7,653,547,685	7,122,551,885	6,678,612,941	6,173,623,570	7,094,602,972	6,747,327,221	6,076,910,583
借入金残高計	8,409,887,248	8,307,383,412	8,169,001,986	7,820,810,818	7,151,253,442	6,747,327,221	6,076,910,583	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 新潟病院					
	所在地	新潟県柏崎市		二次医療圏	中越医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	341 人		17 人	201 人	43 人	80 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	11.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	8.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	27.9 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス)、MRI (1.0テスラ)、ガンマカメラ 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示、救命後、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療	災害医療	応援派遣	
	急性心筋梗塞	回復期医療、再発予防	へき地医療	へき地診療の支援	
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援	
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 小児心身症外来、リウマチ・遺伝外来、睡眠時無呼吸外来、小児肥満教室 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	335 床	335 床	289.4 人	303.7 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.9 人	80.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	105 床	105 床	102.3 人	106.2 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	335 床	335 床	289.4 人	303.7 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		3,484人	329人	123人	3,202人	494人	182人		
	小児救急医療	2,833人	202人	23人	2,506人	276人	41人		
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震において医療班を派遣（1チーム） 								
地域医療への貢献	向医療の従事者	・摂食・嚥下機能向上に関する研修会、小児肥満研修会、在宅ケア研修会など開催 21年度 10件 → 22年度 12件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	小児肥満教室	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 2	回開催	平成22年度延べ 24	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		JA新潟県厚生連刈羽郡総合病院	柏崎市	5.0km	420床	420床	—床	—床	—床
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型	
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		基幹型	
	糖尿病		治験名	精神疾患の治験	医師臨床研修	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
	筋ジストロフィー		平成21年度	3課題			平成22年度	0人	
	経営管理		平成22年度	5課題			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
	重症心身障害児		治験名	鎮痛薬（がん補助含む）の治験	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
	論文数	23	平成21年度	0課題			平成22年度	0人	
	発表数	84	平成22年度	2課題			平成21年度	0人	
			その他	—	平成22年度	0人			
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	3,303,931,419	3,399,553,802	3,489,084,530	3,778,492,339	3,866,893,381	3,920,370,325	4,202,873,707	
	経常費用	3,191,838,768	3,337,489,575	3,404,882,241	3,697,903,484	3,720,002,679	3,876,027,700	4,088,788,135	
	経常収支	112,092,651	62,064,227	84,202,289	80,588,855	146,890,702	44,342,625	114,085,572	
	経常収支率	103.5%	101.9%	102.5%	102.2%	103.9%	101.1%	102.8%	
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0	
	長期借入金残高	3,360,970,600	3,228,346,834	3,026,865,386	2,917,446,122	2,731,143,779	2,596,034,072	2,426,653,847	
借入金残高計	3,360,970,600	3,228,346,834	3,026,865,386	2,917,446,122	2,731,143,779	2,596,034,072	2,426,653,847		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能を担う。 ・救急患者の受入、小児肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 さいがた病院					
	所在地	新潟県上越市		二次医療圏	上越医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	257 人		11 人	169 人	38 人	39 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、消化器科、小児科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	34.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	58.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	75.6 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中	回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療	療養・養育支援	
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・脳ドック、頭痛外来、慢性疲労外来、睡眠時無呼吸外来、思春期外来、物忘れ外来、アルコール外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	160 床	160 床	142.2 人	144.0 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.9 人	80.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	129 床	129 床	119.2 人	115.6 人
	医療観察法(再掲)	33 床	33 床	33.8 人	31.5 人
	合計	289 床	289 床	261.4 人	259.5 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		232人	93人	105人	239人	61人	73人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において、新潟県の要請により、看護師1名・心理療法士1名を派遣 										
地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問相談従事者研修会、包括的暴力防止プログラム研修など開催 21年度 12件 → 22年度 15件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 5件 → 22年度 4件 									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養教室	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 51	回開催	平成22年度延べ 390	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
			新潟労災病院	上越市	6.9km	総数	一般	療養	結核	精神	
			JA新潟県厚生連上越総合病院	上越市	10.0km	360床	360床	—床	—床	—床	
			新潟県立中央病院	上越市	11.9km	308床	308床	—床	—床	—床	
—			—	—	534床	534床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			平成22年度	協力型	○
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		基幹型			
		脳卒中			治験名	精神疾患の治験		協力型			
		精神疾患			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		がん(その他)			平成22年度	1課題			平成22年度	1人	
		経営管理			治験名	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度		平成22年度	平成21年度			—課題	平成22年度	2人
		発表数	35		59	平成22年度		—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	33		21	その他		—		平成22年度	0人
(単位:円)											
経営状況	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	2,593,506,000	2,803,007,034	2,748,937,140	3,007,455,365	3,111,382,789	3,080,392,436	3,073,122,964			
	経常費用	2,875,038,334	2,926,473,544	2,960,818,609	3,036,668,971	2,972,528,716	2,928,863,087	2,988,936,515			
	経常収支	△ 281,532,334	△ 123,466,510	△ 211,881,469	△ 29,213,606	138,854,073	151,529,349	84,186,449			
	経常収支率	90.2%	95.8%	92.8%	99.0%	104.7%	105.2%	102.8%			
	短期借入金残高	417,132,644	501,197,964	682,730,058	587,807,831	0	0	0			
	長期借入金残高	3,338,339,000	3,115,669,902	2,888,137,878	2,721,167,575	3,079,623,266	2,880,907,896	2,812,553,962			
借入金残高計	3,755,471,644	3,616,867,866	3,570,867,936	3,308,975,406	3,079,623,266	2,880,907,896	2,812,553,962				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 甲府病院				
	所在地	山梨県甲府市		二次医療圏	中北医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	289 人		26 人	180 人	36 人	47 人
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	18 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	37.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	19.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、X線透視撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	病院群輪番制等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター	
		小児医療	一般小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・膝疾患治療センター、フットケア外来 ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師1名配置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	270 床	270 床	209.1 人	220.4 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	123 床	120.4 人	120.8 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	270 床	270 床	209.1 人	220.4 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,101人	827人	555人	2,305人	923人	684人
	小児救急医療	556人	262人	184人	623人	230人	246人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・山梨スポーツ・膝疾患治療研究会の開催							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 239 回開催		平成22年度延べ 1067 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
山梨県立中央病院		甲府市	2.4km	671床	651床	—床	20床	—床	
甲府市立甲府病院		甲府市	8.5km	408床	408床	—床	—床	—床	
社会保険山梨病院		甲府市	0.7km	194床	194床	—床	—床	—床	
山梨大学医学部附属病院	中央市	10.0km	606床	566床	—床	—床	40床		
—	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		骨・運動器疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		—			協力型	○		
		重症心身障害児		平成21年度		— 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		外科・麻酔科		平成22年度		— 課題				平成22年度	0人	
		成育医療		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題				平成22年度	0人	
		論文数	32	11		平成22年度	— 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	13	44		その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,065,237,374	3,983,229,887	3,933,272,527	3,731,446,081	3,556,558,396	3,532,528,722	3,864,722,459
	経常費用	3,733,308,760	4,415,239,640	4,323,737,315	4,184,743,586	4,076,328,647	3,993,347,515	4,161,255,675
	経常収支	△ 668,071,386	△ 432,009,753	△ 390,464,788	△ 453,297,505	△ 519,770,251	△ 460,818,793	△ 296,533,216
	経常収支率	82.1%	90.2%	91.0%	89.2%	87.2%	88.5%	92.9%
	短期借入金残高	225,142,006	268,272,239	199,299,758	309,857,710	548,046,983	577,583,960	492,440,283
	長期借入金残高	11,189,159,500	11,048,867,990	10,867,439,742	10,448,113,887	10,262,134,582	10,208,790,514	10,221,168,807
借入金残高計	11,414,301,506	11,317,140,229	11,066,739,500	10,757,971,597	10,810,181,565	10,786,374,474	10,713,609,090	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定され、地域の中心となる機能。 ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は92.9%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東長野病院				
	所在地	長野県長野市		二次医療圏	長野医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	169 人		6 人	106 人	20 人	37 人
	診療科	内訳	内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、児童精神科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	29.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	45.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	64.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	病院群輪番制等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・チャレンジ入院(小児科)、児童精神科外来、ショートステイ入院の実施				
	・B型通園事業				
	・緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	209 床	209 床	180.9 人	194.3 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	120.4 人	119.6 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		209 床	209 床	180.9 人	194.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目																
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度											
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数									
		194人	82人	66人	125人	43人	27人									
	小児救急医療	11人	1人	3人	9人	1人	0人									
災害医療	・医療班1チーム確保															
地域医療への貢献	向い療の従事者	・北信ながいき呼吸体操研究会を年6回開催														
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	小児科肥満教室	小児科調理教室	—										
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 17 回開催		平成22年度延べ 77 人参加											
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数										
						総数	一般	療養	結核	精神						
			長野市市民病院	長野市	3.0km	400床	400床	—床	—床	—床						
長野赤十字病院			長野市	11.0km	700床	655床	—床	—床	45床							
県立須坂病院			須坂市	9.0km	338床	314床	—床	24床	—床							
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床									
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床									
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人		協力型								
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題			平成22年度	—課題	平成21年度	0人	基幹型
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題			平成22年度	—課題	平成22年度	0人	協力型
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	0人	—
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	平成22年度	0人	—	
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	—
		—	—		治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	平成22年度	0人	—	
		論文数	0	0	その他	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人	—
		発表数	0	0				平成22年度	—課題		平成22年度	—課題	平成22年度	0人	—	
経営状況	(単位:円)															
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度								
	経常収益	1,924,503,363	2,000,032,742	2,116,367,312	2,112,168,496	2,161,105,991	2,113,846,322	2,167,801,473								
	経常費用	2,247,869,456	2,332,948,374	2,293,021,017	2,219,734,977	2,144,359,018	2,102,687,036	2,063,572,901								
	経常収支	△ 323,366,093	△ 332,915,632	△ 176,653,705	△ 107,566,481	16,746,973	11,159,286	104,228,572								
	経常収支率	85.6%	85.7%	92.3%	95.2%	100.8%	100.5%	105.1%								
	短期借入金残高	316,304,334	687,645,162	693,204,928	829,269,243	275,419,701	160,488,419	128,799,154								
	長期借入金残高	2,043,555,582	1,941,844,485	1,797,340,199	1,659,807,241	2,189,616,121	2,144,406,794	2,036,709,153								
借入金残高計	2,359,859,916	2,629,489,647	2,490,545,127	2,489,076,484	2,465,035,822	2,304,895,213	2,165,508,307									
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。 														

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 まつもと医療センター				
	所在地	長野県松本市	二次医療圏	松本医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	466 人		49 人	266 人	69 人	82 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	51.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	36.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.0 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(13:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料3・加算等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示、二次救急医療体制
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	
	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業	
特徴的な診療機能等	【松本病院】・がん診療中核病院、心疾患基幹病院、消化器病センター、心不全センター ・人工透析、高気圧酸素治療、ペインクリニック、ストーマ外来、乳腺内分泌外来、化学療法外来 【中信松本】・療養介護事業(ひだまり) ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	453 床	460 床	374.9 人	380.6 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.2 人	79.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	20 床	20 床	16.0 人	12.6 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	473 床	480 床	390.9 人	393.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		4,695人	1,366人	768人	5,195人	1,412人	971人
	小児救急医療	2,230人	687人	161人	2,403人	669人	209人
災害医療	・医療班2チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	【共通】院内研究発表会、臨床倫理カンファレンスなど開催 年12回 【松本病院】内外科勉強会、泌尿器科・病理カンファレンスなど開催 21年度 61回 → 22年度 61回 【中信松本病院】症例検討会（地域小児科医）、小児科救急勉強会など開催 22年度 118回								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	カーボカウント学習会	デイホスピタル栄養教室	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 37 回開催		平成22年度延べ 297 人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
						総数	一般	療養	結核	精神
			信州大学医学部附属病院	松本市	9.6km	707床	667床	—床	—床	40床
(社医)相沢病院			松本市	8.9km	502床	502床	—床	—床	—床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			平成22年度	協力型	○
		循環器			平成22年度	1人		臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	2人
		がん(呼吸器)			治験名	精神疾患の治験			平成22年度	2人	
		感染症			平成21年度	5課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		神経・筋疾患			平成22年度	5課題			平成22年度	2人	
		糖尿病			治験名	感染症の治験		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		論文数	19		18	平成21年度			2課題	平成22年度	1人
		発表数	94		60	平成22年度		2課題	平成22年度	1人	
					その他	—					

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,447,769,044	4,028,675,923	3,996,217,903	3,804,916,132	6,951,880,904	7,044,728,949	7,341,127,314
	経常費用	4,489,322,855	4,533,060,206	4,516,528,192	4,443,139,458	7,646,407,915	7,619,416,132	7,480,171,326
	経常収支	△ 41,553,811	△ 504,384,283	△ 520,310,289	△ 638,223,326	△ 694,527,011	△ 574,687,183	△ 139,044,012
	経常収支率	99.1%	88.9%	88.5%	85.6%	90.9%	92.5%	98.1%
	短期借入金残高	346,793,501	766,498,931	1,279,174,512	2,021,766,000	1,919,041,357	2,455,996,104	2,413,474,710
	長期借入金残高	2,952,371,400	2,736,676,000	2,477,799,901	2,262,835,095	8,994,697,121	9,116,785,542	9,046,632,194
借入金残高計	3,299,164,901	3,503,174,931	3,756,974,413	4,284,601,095	10,913,738,478	11,572,781,646	11,460,106,904	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・地域医療再生基金を活用した医療機能の強化を予定。 ・22年度の経常収支率は98.1%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター				
	所在地	長野県上田市		二次医療圏	上小医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	372 人		38 人	237 人	55 人	42 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	88.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.2 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料3等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核	
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	療養支援	救急医療	救急告示	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療	地域災害拠点病院	
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
	糖尿病	専門治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター	
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センター、スキンケア外来、フットケア外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、脳ドック ・地域医療教育センター ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師3名配置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	320 床	320 床	232.4 人	237.2 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		320 床	320 床	232.4 人	237.2 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		3,524人	1,640人	1,850人	3,672人	1,692人	1,961人
	小児救急医療	976人	331人	206人	928人	247人	246人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 4チーム確保 新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（5チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 東北信神経内科研究会、看護師再就職支援研修会など開催 21年度 10回 → 22年度 9回 地域連携カレッジカハスなどの実施（脳卒中、大腿部頸部骨折、心外） 21年度 102件 → 22年度 133件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 30 回開催		平成22年度延べ 145 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
JA長野厚生連小諸厚生総合病院		小諸市	23.0km	320床	320床	—床	—床	—床	
JA長野厚生連鹿教湯病院		上田市	25.0km	429床	100床	329床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		循環器		平成22年度		2人	基幹型			○		
		骨・運動器疾患		治験名		循環器疾患の治験				協力型	○	
		糖尿病		平成21年度		1課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	1人		
		がん(その他)		平成22年度		4課題			平成22年度	1人		
		成育医療		治験名		骨疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題			平成22年度	0人	
		発表数	6	14		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
			35	40		その他	—			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,793,891,942	6,627,906,491	6,096,354,156	6,185,487,599	5,228,614,165	5,225,263,244	5,841,822,241
	経常費用	7,117,959,328	6,981,300,624	6,868,164,842	6,768,598,073	6,392,057,442	6,187,826,123	6,616,908,627
	経常収支	△ 324,067,386	△ 353,394,133	△ 771,810,686	△ 583,110,474	△ 1,163,443,277	△ 962,562,879	△ 775,086,386
	経常収支率	95.4%	94.9%	88.8%	91.4%	81.8%	84.4%	88.3%
	短期借入金残高	1,368,994,269	2,286,734,712	3,965,092,742	4,911,787,709	2,119,088,881	2,847,691,568	3,000,593,137
	長期借入金残高	16,036,779,725	14,967,270,175	13,934,716,420	13,019,283,928	16,272,800,439	16,227,109,106	16,225,918,704
借入金残高計	17,405,773,994	17,254,004,887	17,899,809,162	17,931,071,637	18,391,889,320	19,074,800,674	19,226,511,841	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 信州大学と連携し、地域医療再生基金を活用した地域医療教育センターを23年4月に設置。 22年度の経常収支率は88.3%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院				
	所在地	長野県小諸市	二次医療圏	佐久医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	205 人		7 人	137 人	22 人	39 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、小児科			
	5 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	48.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (0.4テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神科棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(13:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	精神科救急医療等	
脳卒中		回復期医療	災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病		専門治療	周産期医療	療養・養育支援		
		小児医療	一般小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	80.2 人	77.9 人	
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.2 人	77.9 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人	
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人	
	精神病床	235 床	235 床	207.3 人	202.5 人	
	医療観察法(再掲)	17 床	17 床	16.8 人	14.8 人	
合計	315 床	315 床	287.5 人	280.4 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		213人	48人	21人	192人	69人	22人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（3チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・認知症研修を開催 21年度2件 → 22年度2件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	健康教室	退院準備プログラム	栄養教室	健康倶楽部		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 99 回開催		平成22年度延べ 1695 人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
JA長野厚生連小諸厚生総合病院		小諸市	3.6km	320床	320床	－床	－床	－床
佐久市立国保浅間総合病院		佐久市	8.4km	323床	290床	33床	－床	－床
JA長野厚生連佐久総合病院		佐久市	20.8km	821床	665床	40床	4床	112床
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		－		治験名		精神疾患の治験			協力型	○		
		－		平成21年度		3 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		－		平成22年度		1 課題				平成22年度	0人	
		－		治験名		－			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	－ 課題		平成22年度	0人					
		発表数	3	平成22年度		－ 課題			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		5	7	その他		－				平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,090,340,545	2,153,155,765	2,203,930,868	2,321,307,292	2,357,324,262	2,337,354,964	2,254,204,050
	経常費用	2,210,618,437	2,268,344,628	2,340,866,398	2,294,026,799	2,200,978,851	2,197,389,435	2,117,536,577
	経常収支	△ 120,277,892	△ 115,188,863	△ 136,935,530	27,280,493	156,345,411	139,965,529	136,667,473
	経常収支率	94.6%	94.9%	94.2%	101.2%	107.1%	106.4%	106.5%
	短期借入金残高	179,296,244	327,688,738	411,937,718	408,613,733	0	0	0
	長期借入金残高	2,109,763,000	1,970,958,650	1,812,027,860	1,659,896,445	1,885,506,702	1,729,852,639	1,565,788,670
借入金残高計	2,289,059,244	2,298,647,388	2,223,965,578	2,068,510,178	1,885,506,702	1,729,852,639	1,565,788,670	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 富山病院					
	所在地	富山県富山市		二次医療圏	富山医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	252 人		17 人	165 人	19 人	51 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、リハビリテーション科、歯科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	6.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	5.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	98.7 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	○
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	二次救急医療体制	
	脳卒中	予防、維持期医療	災害医療	応援派遣	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・ 児童・思春期の発達障害やこころの問題への外来・入院治療、卒煙(禁煙)外来				
	・ B型通園事業				
	・ NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	270 床	270 床	250.9 人	252.0 人
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	161.1 人	162.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	38.6 人	40.9 人
	精神病床	－ 床	床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	床	－ 人	－ 人
合計		320 床	320 床	289.5 人	292.9 人
備考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度					
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		654人	58人	16人	445人	41人	18人			
	小児救急医療	558人	42人	6人	363人	21人	3人			
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 									
地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域連携クリティカルパスなどの実施（肺結核治療） 21年度 9件 → 22年度 5件								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	栄養教室	料理教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6 回開催		平成22年度延べ 61 人参加					
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
					総数	一般	療養	結核	精神	
富山大学附属病院		富山市	4.0km	612床	569床	—床	—床	43床		
富山市立富山市民病院		富山市	9.0km	595床	539床	—床	6床	50床		
富山赤十字病院		富山市	11.7km	435床	435床	—床	—床	—床		
富山県立中央病院	富山市	14.0km	735床	665床	—床	20床	50床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			協力型	
		—			平成22年度	0人		基幹型		
		—			治験名	—		協力型		
		—			平成21年度	—課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		—			平成22年度	—課題			平成22年度	0人
		—			治験名	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		—			平成21年度	—課題			平成22年度	0人
		論文数	0	0	平成22年度	—課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	0	0	その他	—			平成22年度	0人
(単位:円)										
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	2,788,980,647	2,886,596,117	2,876,879,384	3,034,146,811	3,097,915,004	3,145,132,068	3,198,530,589			
	経常費用	2,629,470,086	2,697,820,835	2,632,208,215	2,723,388,909	2,683,313,108	2,701,930,264	2,829,874,323		
	経常収支	159,510,561	188,775,282	244,671,169	310,757,902	414,601,896	443,201,804	368,656,266		
	経常収支率	106.1%	107.0%	109.3%	111.4%	115.5%	116.4%	113.0%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,356,277,410	1,237,242,238	1,119,782,067	1,005,335,716	895,493,536	789,092,522	695,720,268		
借入金残高計	1,356,277,410	1,237,242,238	1,119,782,067	1,005,335,716	895,493,536	789,092,522	695,720,268			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室を始め各種集团勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北陸病院				
	所在地	富山県南砺市	二次医療圏	砺波医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	204 人		12 人	144 人	20 人	28 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、神経内科、小児科、歯科			
	6 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	42.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	484.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、特殊疾患病棟入院料1、認知症治療病棟入院料1・退院調整加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核	
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等		
	脳卒中		災害医療	応援派遣		
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
			小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠外来、認知症疾患医療センター(もの忘れ外来)、パーキンソン外来、アルコール外来、ストレスケア外来 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	75.8 人	74.2 人	
	重症心身障害(再掲)	40 床	40 床	39.8 人	39.7 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	174 床	174 床	150.8 人	148.8 人	
	医療観察法(再掲)	33 床	33 床	33.4 人	29.4 人	
合計	254 床	254 床	226.7 人	223.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		49人	3人	5人	57人	17人	0人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向医療の従事者											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	料理教室	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 60 回開催		平成22年度延べ 332 人参加							
	公的医療機関	近隣の主な病院名	病院名	所在地	距離	病床数						
			公立南砺中央病院	南砺市	0.0km	総数	一般	療養	結核	精神		
			市立南砺市民病院	南砺市	9.0km	190床	145床	45床	—床	—床		
—			—	—	180床	180床	—床	—床	—床			
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		—	協力型		○			
		経営管理		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		重症心身障害児		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	3		平成21年度			— 課題	平成22年度	0人	
		発表数	平成22年度	4		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
				平成22年度	0人							
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	1,800,340,565	1,984,560,092	2,076,000,018	2,265,520,086	2,241,281,632	2,215,844,186	2,090,214,353				
	経常費用	1,883,422,144	2,066,675,917	2,093,964,104	2,164,604,839	2,159,938,673	2,143,161,429	2,081,673,601				
	経常収支	△ 83,081,579	△ 82,115,825	△ 17,964,086	100,915,247	81,342,959	72,682,757	8,540,752				
	経常収支率	95.6%	96.0%	99.1%	104.7%	103.8%	103.4%	100.4%				
	短期借入金残高	69,952,101	176,252,751	164,590,638	83,682,519	0	0	0				
	長期借入金残高	1,592,324,253	1,470,654,943	1,355,134,633	1,268,903,051	1,281,491,992	1,233,479,378	1,122,456,192				
借入金残高計	1,662,276,354	1,646,907,694	1,519,725,271	1,352,585,570	1,281,491,992	1,233,479,378	1,122,456,192					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、料理教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター				
	所在地	石川県金沢市		二次医療圏	石川中央医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	764 人		87 人	519 人	91 人	67 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科			
	23 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	80.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	51.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.4 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、CRシステム等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	結核
医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	病院群輪番制、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣		
	急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療		へき地医療			
	糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター、中核病院		
			小児医療	高度専門小児医療、病院群輪番制			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 血管病センター、血管ドック 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 専門・認定看護師7名配置 がん診療部 ・開放病床、「百万石メディねっと」による地域医療連携支援 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	595 床	595 床	492.2 人	501.7 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	48 床	48 床	42.0 人	40.0 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	643 床	643 床	534.2 人	541.7 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		11,412人	2,745人	2,046人	11,045人	2,664人	2,685人
	小児救急医療	4,263人	376人	239人	3,820人	361人	297人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 3チーム、医療班 2チーム確保 新潟県中越地震（2チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（14チーム） 二次被災者医療機関 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 開放病床症例検討会、脳心血管疾患カンファレンスなど開催 21年度 29件 → 22年度 30件 地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、胃がん、肺がん） 21年度 0件 → 22年度 10件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	心臓病教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 100 回開催		平成22年度延べ 655 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
金沢大学附属病院		金沢市	1.1km	838床	792床	－床	－床	46床	
石川県立中央病院		金沢市	6.5km	662床	662床	－床	－床	－床	
金沢市立病院		金沢市	3.5km	311床	286床	－床	25床	－床	
	KKR北陸病院	金沢市	3.9km	125床	125床	－床	－床	－床	
	済生会金沢病院	金沢市	10.5km	260床	260床	－床	－床	－床	

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		がん（その他）		平成22年度		2人	基幹型			○		
		循環器		治験名		循環器疾患の治験	協力型			○		
		糖尿病		平成21年度		4課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	13人		
		成育医療		平成22年度		10課題			平成22年度	8人		
		骨・運動器疾患		治験名		精神疾患の治験	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	2人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		3課題			平成22年度	1人		
		論文数	35	70		平成22年度	3課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	322	319		その他	－			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	9,175,640,383	9,754,409,058	10,031,315,410	10,793,174,155	10,994,573,791	11,068,645,863	11,627,622,502
	経常費用	8,717,601,452	9,226,380,637	9,323,321,650	9,890,809,960	10,182,079,828	10,522,816,277	10,842,683,406
	経常収支	458,038,931	528,028,421	707,993,760	902,364,195	812,493,963	545,829,586	784,939,096
	経常収支率	105.3%	105.7%	107.6%	109.1%	108.0%	105.2%	107.2%
	短期借入金残高	359,267,000	236,267,000	122,267,000	0	0	0	0
	長期借入金残高	6,401,230,867	5,672,338,563	4,990,011,770	4,651,313,851	4,146,650,905	3,530,650,433	2,713,514,099
借入金残高計	6,760,497,867	5,908,605,563	5,112,278,770	4,651,313,851	4,146,650,905	3,530,650,433	2,713,514,099	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 医王病院				
	所在地	石川県金沢市	二次医療圏	石川中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	283 人		16 人	166 人	29 人	72 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、歯科			
	9 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	13.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	131.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・心身症・言語発達障害・重度障害児在宅支援・乳幼児の発達神経・てんかん・肥満・筋ジストロフィー外来 ・レスパイト入院、ショート・ステイ、デイサービス、地域生活活動支援センター事業 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院、子どもの心のケアネットワーク事業拠点病院 ・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICT、メンタルケアチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	310 床	310 床	283.0 人	285.0 人
重症心身障害(再掲)		100 床	100 床	92.8 人	95.4 人	
筋ジストロフィー(再掲)		100 床	100 床	94.8 人	95.0 人	
結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	310 床	310 床	283.0 人	285.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		815人	40人	3人	469人	13人	3人
	小児救急医療	485人	1人	1人	265人	4人	2人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班2チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	肥満教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 4 回開催		平成22年度延べ 56 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		金沢社会保険病院	金沢市	6.3km	250床	250床	—床	—床	—床
石川県立中央病院		金沢市	8.2km	662床	662床	—床	—床	—床	
金沢大学附属病院		金沢市	8.7km	838床	792床	—床	—床	46床	
金沢医科大学病院	河北郡内灘町	9.9km	835床	799床	—床	—床	36床		
金沢市立病院	金沢市	10.9km	311床	286床	—床	25床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○		
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	協力型	○		
		神経・筋疾患		治験名		ALSの治験			平成21年度	2課題	平成22年度	0人	平成22年度	0人
		重症心身障害児		平成21年度		2課題	平成22年度			2課題				
		筋ジストロフィー		治験名		その他の治験			平成21年度	0課題	平成22年度	0人	平成22年度	0人
		免疫異常		平成21年度		0課題	平成22年度			2課題				
		呼吸器疾患		その他		—			平成21年度	0人	平成22年度	0人	平成22年度	1人
		論文数	8	10										
		発表数	66	71										

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,510,283,385	2,920,627,136	3,186,559,470	3,358,146,379	3,483,946,491	3,496,885,686	3,670,100,104
	経常費用	2,174,184,610	2,699,069,582	2,835,335,972	2,950,489,217	3,089,533,305	3,119,415,469	3,233,273,301
	経常収支	336,098,775	221,557,554	351,223,498	407,657,162	394,413,186	377,470,217	436,826,803
	経常収支率	115.5%	108.2%	112.4%	113.8%	112.8%	112.1%	113.5%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	1,988,890,000	2,360,487,000	2,269,205,000	2,181,875,000	2,082,917,000	1,961,830,000	1,825,780,214
借入金残高計	1,988,890,000	2,360,487,000	2,269,205,000	2,181,875,000	2,082,917,000	1,961,830,000	1,825,780,214	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、肥満教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 七尾病院									
所在地		石川県七尾市		二次医療圏		能都中部医療圏					
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師		看護師		医療職		その他		
165 人			7 人		113 人		18 人		27 人		
診療科		内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、小児科、外科、リハビリテーション科、ペインクリニック内科								
8 科											
紹介率 (平成22年度実績)		19.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)		11.2%		平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		353.2 日	
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス16列) 等									
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中	回復期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・あらゆる痛みに対するペインクリニック (東洋の医療も含む)				
	・レスパイト入院、日中一時支援事業、短期入所				
	・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院				
	・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	190 床	190 床	184.1 人	186.0 人
	重症心身障害(再掲)	40 床	46 床	41.3 人	43.8 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	20 床	16.3 人	16.1 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		240 床	210 床	200.4 人	202.1 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に結核病床を30床集約した。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	104人	6人	1人	134人	10人	4人			
	小児救急医療	88人	0人	0人	120人	0人	0人				
	災害医療	・医療班1チーム確保									
地域医療への貢献	向い療の従事者	・結核研修会（年1回）、保健所とのDOTSカンファランス（月1回）を開催									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	肝臓病教室					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	23	回開催	平成22年度延べ	54	人参加			
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
公立能登総合病院			七尾市	3.0km	434床	334床	－床	－床	100床		
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床			
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		重症心身障害児		平成22年度		0人	基幹型				
		神経・筋疾患		治験名		－	協力型				
		骨・運動器疾患		平成21年度		－課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		消化器疾患		平成22年度		－課題			平成22年度	0人	
		経営管理		治験名		－	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		－課題			平成22年度	0人	
		論文数	7	6		平成22年度	－課題		平成21年度	0人	
		発表数	17	14		その他	－		平成22年度	0人	
(単位:円)											
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	1,927,346,741	1,957,490,603	1,985,955,467	1,982,141,001	2,018,855,975	2,006,221,597	2,056,657,766			
	経常費用	1,719,319,212	1,756,270,697	1,817,232,795	1,793,830,722	1,839,330,842	1,828,063,077	1,857,636,265			
	経常収支	208,027,529	201,219,906	168,722,672	188,310,279	179,525,133	178,158,520	199,021,501			
	経常収支率	112.1%	111.5%	109.3%	110.5%	109.8%	109.7%	110.7%			
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	1,001,736,000	914,110,000	841,855,844	758,949,740	679,083,636	819,001,922	732,259,930			
借入金残高計	1,001,736,000	914,110,000	841,855,844	758,949,740	679,083,636	819,001,922	732,259,930				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持し、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 石川病院				
	所在地	石川県加賀市	二次医療圏	南加賀医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	159 人		8 人	100 人	19 人	32 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	34.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	66.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(シングルヘリカル)、MRI(1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 急性期型医療(心臓血管病、生活習慣病、消化器がんの早期発見、肩・膝などの整形疾患) 慢性期型医療(神経難病、脳血管障害後遺症、重症心身障害児(者)) 専門外来(ペーサー外来、もの忘れ外来、フックア外来) ・レスパイト入院、在宅の重心患者の短期入所 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	196 床	204 床	178.0 人	191.1 人
		重症心身障害(再掲)	40 床	44 床	42.0 人	44.8 人
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	196 床	204 床	178.0 人	191.1 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		824人	166人	176人	791人	142人	162人
	小児救急医療	21人	0人	4人	45人	0人	2人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向医療の従事者								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 4 回開催		平成22年度延べ 32 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
加賀市民病院		加賀市	9.8km	226床	226床	—床	—床	—床	
山中温泉医療センター		加賀市	13.0km	199床	159床	40床	—床	—床	
小松市民病院		小松市	11.0km	364床	304床	—床	10床	50床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型			
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	協力型								
		—		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	—課題	協力型		
		—		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	—課題	協力型		
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人
		—		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	0人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,307,918,634	1,574,900,009	1,828,052,472	1,885,812,484	1,903,023,724	1,956,149,490	2,074,804,652
	経常費用	1,810,977,840	1,998,304,393	2,079,237,649	2,132,221,576	2,025,270,863	1,878,905,314	1,941,292,747
	経常収支	△ 503,059,206	△ 423,404,384	△ 251,185,177	△ 246,409,092	△ 122,247,139	77,244,176	133,511,905
	経常収支率	72.2%	78.8%	87.9%	88.4%	94.0%	104.1%	106.9%
	短期借入金残高	381,463,017	570,771,011	587,117,309	633,500,000	396,730,952	256,085,467	146,641,094
	長期借入金残高	1,078,887,371	1,666,881,359	1,725,735,897	1,681,875,784	1,874,966,023	1,818,480,618	1,692,751,286
借入金残高計	1,460,350,388	2,237,652,370	2,312,853,206	2,315,375,784	2,271,696,975	2,074,566,085	1,839,392,380	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、生活習慣病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター				
	所在地	岐阜県岐阜市	二次医療圏	岐阜医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	398 人		36 人	241 人	43 人	78 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、産科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、神経小児科			
	18 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	89.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4・加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター、中核病院
		小児医療	小児科病院群輪番制	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・シナジス外来、フットケア外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	418 床	418 床	353.0 人	356.9 人
	重症心身障害(再掲)	142 床	142 床	140.3 人	140.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	40 床	40 床	35.9 人	35.2 人
	結核病床	52 床	52 床	32.0 人	27.1 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	470 床	470 床	385.0 人	384.1 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に一般病床を18床、結核病床を22床集約した。 				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		1,727人	691人	330人	1,794人	740人	346人					
	小児救急医療	545人	141人	76人	534人	170人	95人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 											
地域医療への貢献	向け療の従事者	・エックス線読影会（呼吸器）の開催 21年度 11回 → 22年度 11回										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 16 回開催		平成22年度延べ 110 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		岐阜大学医学部附属病院	岐阜市	7.5km	606床	569床	—床	—床	37床			
		岐阜県総合医療センター	岐阜市	7.5km	590床	590床	—床	—床	—床			
岐阜市民病院		岐阜市	9.0km	609床	559床	—床	—床	50床				
岐阜赤十字病院		岐阜市	5.2km	352床	308床	—床	—床	44床				
朝日大学歯学部附属村上記念病院	岐阜市	8.8km	358床	358床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人			協力型	○		
		成育医療			治験名				てんかんの治験	平成22年度	協力型	○
		呼吸器疾患			平成21年度	0課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		循環器			平成22年度	1課題		平成22年度		1人		
		神経・筋疾患			治験名			呼吸器疾患の治験	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		感染症			平成21年度	2課題		平成22年度		0人		
		論文数	37		20	平成22年度		1課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	129		120	その他		—		平成22年度	0人	
		経営状況	(単位:円)									
	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
経常収益	2,650,529,782		5,688,820,423	6,111,957,760	6,220,645,543	6,304,753,243	6,231,062,921	6,498,624,612				
経常費用	2,785,334,582		5,515,446,363	5,785,172,645	5,865,642,209	5,852,946,180	5,833,407,447	5,952,624,538				
経常収支	△ 134,804,800		173,374,060	326,785,115	355,003,334	451,807,063	397,655,474	546,000,074				
経常収支率	95.2%		103.1%	105.6%	106.1%	107.7%	106.8%	109.2%				
短期借入金残高	129,593,829		0	0	0	0	0	0				
長期借入金残高	5,080,781,300		7,472,145,160	7,276,796,169	7,047,559,333	6,758,111,527	6,381,905,721	5,930,804,563				
借入金残高計	5,210,375,129	7,472,145,160	7,276,796,169	7,047,559,333	6,758,111,527	6,381,905,721	5,930,804,563					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定され、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター				
	所在地	静岡県静岡市葵区	二次医療圏	静岡医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	322 人		28 人	192 人	47 人	55 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	9 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	82.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	201.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	27.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4・加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	4疾病		5事業			
	医療計画 における 位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
			小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒予防外来、物忘れ外来、遺伝相談、禁煙外来 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師1名配置 					
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	410 床	410 床	355.4 人	351.2 人
重症心身障害(再掲)		160 床	160 床	160.7 人	161.4 人	
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	410 床	410 床	355.4 人	351.2 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		172人	65人	91人	186人	70人	95人
	小児救急医療	29人	12人	12人	31人	18人	12人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・てんかん(学研修、看護、専門職)セミナーを年2回ずつ開催							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
静岡県立こども病院		静岡市	0.3km	279床	243床	—床	—床	36床	
静岡県立総合病院		静岡市	4.0km	720床	620床	—床	100床	—床	
静岡県立こころの医療センター		静岡市	8.0km	280床	—床	—床	—床	280床	
	静岡市立静岡病院	静岡市	6.0km	506床	506床	—床	—床	—床	
	静岡赤十字病院	静岡市	6.0km	517床	517床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			
		神経・筋疾患【グループリーダー】		平成22年度		2人	基幹型			
	成育医療		治験名	精神疾患の治験		平成21年度	0人			
	精神疾患		平成21年度	10課題						
	外科・麻酔科		平成22年度	13課題		平成22年度	0人			
	重症心身障害児		治験名	てんかんの治験						
	論文数	63	平成21年度	9課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人		
	発表数	138	平成22年度	11課題			平成22年度	0人		
			その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	3人		
					平成22年度	7人				

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,137,538,644	4,376,333,040	4,248,159,146	4,469,608,905	4,565,389,470	4,540,083,799	4,632,542,609
	経常費用	4,479,753,471	4,593,775,950	4,450,152,011	4,325,279,934	4,255,637,257	4,111,623,472	4,159,092,277
	経常収支	△ 342,214,827	△ 217,442,910	△ 201,992,865	144,328,971	309,752,213	428,460,327	473,450,332
	経常収支率	92.4%	95.3%	95.5%	103.3%	107.3%	110.4%	111.4%
	短期借入金残高	40,608,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	12,877,324,000	12,611,338,000	12,157,178,787	11,588,561,313	10,967,524,289	10,300,439,714	9,691,302,592
借入金残高計	12,917,932,000	12,611,338,000	12,157,178,787	11,588,561,313	10,967,524,289	10,300,439,714	9,691,302,592	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんかんに関する専門的な医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡富士病院					
	所在地	静岡県富士宮市		二次医療圏	富士医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	117 人		5 人	72 人	13 人	27 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、麻酔科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	28.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	38.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		22.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル、マルチスライス16列)、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療	救護	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・B型通園事業				
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	130 床	130 床	99.8 人	97.8 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.6 人	79.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		130 床	130 床	99.8 人	97.8 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		179人	44人	16人	163人	45人	7人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向医療の従事者								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		富士宮市立病院	富士宮市	13.0km	350床	350床	—床	—床	—床
富士市立中央病院		富士市	20.0km	596床	586床	—床	10床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	なし		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		—		平成22年度		0人	基幹型				
		—		治験名		—	協力型				
		—		平成21年度		—課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		—		平成22年度		—課題			平成22年度	0人	
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	0		平成21年度			—課題	平成22年度	0人
		発表数	平成22年度	0		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,581,216,615	1,530,443,971	1,438,876,247	1,492,624,401	1,423,913,605	1,371,296,123	1,306,882,443
	経常費用	1,691,643,323	1,721,635,271	1,629,056,063	1,536,470,317	1,445,927,116	1,381,756,090	1,339,885,665
	経常収支	△ 110,426,708	△ 191,191,300	△ 190,179,816	△ 43,845,916	△ 22,013,511	△ 10,459,967	△ 33,003,222
	経常収支率	93.5%	88.9%	88.3%	97.1%	98.5%	99.2%	97.5%
	短期借入金残高	100,650,136	221,427,853	401,985,136	480,243,253	22,338,166	0	64,393,732
	借入金残高計	1,231,814,136	1,216,160,853	1,288,347,136	1,253,184,916	1,204,480,493	1,126,346,272	1,167,336,642

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は97.5%。自立した経営に向けて、経常収支改善及び短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 天竜病院				
	所在地	静岡県浜松市浜北区	二次医療圏	西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	257 人		22 人	162 人	31 人	42 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、児童精神科、内分泌・代謝内科、小児アレルギー科、呼吸器・アレルギー科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	42.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	30.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	58.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院 ○	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核 ○
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中		災害医療	救護		
	急性心筋梗塞		へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療、へき地診療の支援		
	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療	周産期医療			
		小児医療				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・小児神経外来、小児心身症外来、小児生活習慣病外来、禁煙外来、アスベスト外来、もの忘れ外来、食物アレルギー外来、小児アレルギー外来、セカンドオピニオン、喘息専門治療 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	280 床	280 床	250.9 人	249.7 人	
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.7 人	79.5 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	50 床	50 床	31.9 人	29.4 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	330 床	330 床	282.7 人	279.1 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		1,373人	350人	373人	1,114人	314人	359人					
	小児救急医療	15人	0人	7人	29人	0人	4人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> 医療班1チーム確保 東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 											
地域医療への貢献	向け療の従事者	結核臨床研修会の開催 21年度 1回 → 22年度 1回										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	ホットの会 (在宅酸素療養患者会)	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	20	回開催	平成22年度延べ	85	人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		浜松医科大学医学部付属病院	浜松市	10.0km	613床	576床	—床	—床	37床			
浜松労災病院		浜松市	15.0km	312床	312床	—床	—床	—床				
浜松医療センター		浜松市	17.0km	606床	606床	—床	—床	—床				
浜松赤十字病院	浜松市	5.0km	312床	312床	—床	—床	—床					
JA静岡厚生連遠州病院	浜松市	20.0km	400床	340床	60床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野	結核	平成21年度		1人	協力型					
		呼吸器疾患	平成22年度	1人		基幹型						
		糖尿病	治験名	呼吸器疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		がん(呼吸器)	平成21年度	1課題			平成22年度		0人			
		神経・筋疾患	治験名	感染症の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		論文数	平成21年度	6			平成22年度		0人			
		発表数	平成21年度	8		平成22年度	0人					
			平成22年度	22		1課題	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
			その他	—			平成22年度		0人			
(単位:円)												
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	3,615,569,337	3,490,572,017	3,227,870,837	3,289,125,610	3,283,054,183	3,239,785,192	3,182,785,421					
	経常費用	3,457,407,988	3,318,858,751	3,190,928,134	3,119,548,335	3,019,429,647	2,946,251,729	3,025,421,918				
	経常収支	158,161,349	171,713,266	36,942,703	169,577,275	263,624,536	293,533,463	157,363,503				
	経常収支率	104.6%	105.2%	101.2%	105.4%	108.7%	110.0%	105.2%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	1,652,873,000	1,475,083,000	1,310,628,000	1,163,990,000	1,068,393,164	972,574,592	877,990,220				
借入金残高計	1,652,873,000	1,475,083,000	1,310,628,000	1,163,990,000	1,068,393,164	972,574,592	877,990,220					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター				
	所在地	静岡県駿東郡清水町	二次医療圏	駿東田方医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	438 人		47 人	277 人	62 人	52 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リハビリ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科			
	26 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	67.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	36.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.8 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		結核
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療、標準的診療	救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院、救護、応援派遣
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	
	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療	周産期医療	一般周産期医療
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・地方循環器病センター、脳卒中センター、心臓リハビリセンター、内視鏡センター、禁煙外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	400 床	380 床	271.0 人	287.5 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	400 床	380 床	271.0 人	287.5 人
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に一般病床を20床集約した。 				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度			
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	6,560人	3,280人	2,250人	6,946人	3,755人	2,664人
		小児救急医療	1,156人	532人	126人	1,006人	521人	107人
災害医療	・DMAT 2チーム、医療班 2チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（5チーム）							

地域医療への貢献	向い療の従事者								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	18	回開催	平成22年度延べ	93	人参加	
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
三島社会保険病院		三島市	7.7km	163床	163床	—床	—床	—床	
沼津市立病院		沼津市	7.8km	500床	500床	—床	—床	—床	
静岡県立静岡がんセンター		駿東郡長泉町	7.8km	615床	615床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型	○	
		循環器			平成22年度	2人		平成22年度	基幹型	○	
		骨・運動器疾患			治験名	循環器疾患の治験		平成21年度	4課題	協力型	○
		経営管理			平成21年度	4課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人	
		外科・麻酔科			平成22年度	7課題			平成22年度	4人	
		消化器疾患			治験名	糖尿病の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題			平成22年度	0人	
		論文数	9		12	平成22年度		2課題	平成21年度	0人	
		発表数	108		97	その他		—	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,194,260,670	7,220,097,193	7,641,154,706	7,912,840,110	7,342,954,010	7,704,800,854	8,519,217,074
	経常費用	7,238,577,099	7,688,337,666	7,746,887,694	7,698,017,106	7,953,215,238	8,153,406,579	8,183,651,016
	経常収支	△ 44,316,429	△ 468,240,473	△ 105,732,988	214,823,004	△ 610,261,228	△ 448,605,725	335,566,058
	経常収支率	99.4%	93.9%	98.6%	102.8%	92.3%	94.5%	104.1%
	短期借入金残高	198,363,959	152,522,959	101,681,959	50,840,959	0	647,288,671	100,242,838
	長期借入金残高	7,705,705,550	8,482,837,400	8,250,346,064	8,877,564,359	11,205,439,460	11,314,176,711	10,900,836,252
借入金残高計	7,904,069,509	8,635,360,359	8,352,028,023	8,928,405,318	11,205,439,460	11,961,465,382	11,001,079,090	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は104.1%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター					
	所在地	愛知県名古屋市中区	二次医療圏	名古屋医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	872 人		117 人	557 人	125 人	73 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科				
	30 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	71.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	51.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.0 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック、体外衝撃波破碎装置 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科入院基本料(15:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、緩和ケア診療加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等						
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー
医療計画 における 位置付け	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input checked="" type="checkbox"/>			結核
病院の 機能	4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター		
	脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣		
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
	糖尿病			周産期医療			
特徴的な 診療機能等	・第3次救急医療を充実強化 ・脳死・臓器提供施設 ・金鯨メディネット(地域医療との機能分担及び連携)						
	・東名古屋病院及び東尾張病院との病院群化による機構病院としての機能充実強化						
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師10名配置						
	・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)	720 床	716 床	588.4 人	597.6 人		
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	精神病床	50 床	50 床	39.1 人	35.1 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人			
合計	770 床	766 床	627.5 人	632.8 人			
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に一般病床を56床集約した。						

2/2枚目		平成21年度			平成22年度			
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	14,325人	4,586人	5,674人	14,670人	4,750人	6,858人
		小児救急医療	1,054人	257人	162人	935人	171人	165人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 2チーム、医療班 2チーム確保 新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（14チーム） 							

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者向け研修の実施（HIVカンファレンス、名古屋市救命救急士研修会、在宅医療研究会、緩和医療研究会、病院・開局薬剤師研修会など） 21年度 80件 → 22年度 98件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	43	回開催	平成22年度延べ	217	人参加	
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
KKR名城病院		名古屋市中区	1.0km	364床	317床	47床	—床	—床	
愛知県がんセンター中央病院		名古屋市千種区	7.0km	500床	500床	—床	—床	—床	
名古屋第一赤十字病院		名古屋市中村区	4.0km	852床	852床	—床	—床	—床	
名古屋大学医学部附属病院		名古屋市昭和区	4.0km	1035床	985床	—床	—床	50床	
名古屋第二赤十字病院	名古屋市昭和区	8.0km	812床	812床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		6人	協力型			○			
		エイズ		平成22年度		7人	基幹型			○			
		血液疾患【グループリーダー】		治験名		がん疾患の治験	協力型			○			
		がん（呼吸器）		平成21年度		20	課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	38	人	
		成育医療【グループリーダー】		平成22年度		22	課題			平成22年度	36	人	
		がん（その他）		平成21年度		11	課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	41	人	
		論文数	67	105		平成22年度	13			課題	平成22年度	45	人
		発表数	497	593		その他	治験拠点医療機関		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	5	人	
										平成22年度	6	人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	14,525,766,433	15,037,856,989	15,349,123,856	16,623,976,310	17,188,759,551	17,206,162,299	18,608,881,589
	経常費用	14,486,440,414	14,844,145,795	15,175,703,176	15,807,945,838	16,291,682,080	16,958,677,464	17,669,870,346
	経常収支	39,326,019	193,711,194	173,420,680	816,030,472	897,077,471	247,484,835	939,011,243
	経常収支率	100.3%	101.3%	101.1%	105.2%	105.5%	101.5%	105.3%
	短期借入金残高	815,561,417	1,054,096,337	1,303,473,192	1,151,528,742	0	0	0
	長期借入金残高	8,104,848,692	7,367,091,663	6,590,176,524	5,638,742,086	6,361,573,917	6,154,914,161	5,668,443,430
借入金残高計	8,920,410,109	8,421,188,000	7,893,649,716	6,790,270,828	6,361,573,917	6,154,914,161	5,668,443,430	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> エイズブロック拠点病院に指定され、東海ブロックの中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院				
	所在地	愛知県名古屋市名東区	二次医療圏	名古屋医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	361 人		38 人	199 人	72 人	52 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	73.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	49.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	46.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(13:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、回復期リハビリテーション病棟入院料1、重症患者回復病棟加算、休日リハビリテーション提供体制加算、リハビリテーション充実加算、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	二次救急医療体制
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> レスパイト入院の実施 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 専門・認定看護師4名配置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	342 床	342 床	290.6 人	299.4 人
	重症心身障害(再掲)	42 床	42 床	39.6 人	40.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	111 床	111 床	79.0 人	81.2 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	453 床	453 床	369.5 人	380.6 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		711人	275人	290人	824人	306人	347人
	小児救急医療	1人	0人	0人	5人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（3チーム） 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・神経難病勉強会、臨床病理検討会の開催 21年度 11件 → 22年度 10件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22 回開催		平成22年度延べ 214 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		名古屋市厚生院	名古屋市名東区	3.0km	204床	140床	64床	—床	—床
愛知県がんセンター中央病院		名古屋市千種区	4.0km	500床	500床	—床	—床	—床	
名古屋市立東部医療センター		名古屋市千種区	7.5km	498床	488床	—床	10床	—床	
KKR東海病院	名古屋市千種区	6.8km	180床	180床	—床	—床	—床		
名古屋第二赤十字病院	名古屋市昭和区	3.8km	812床	810床	—床	2床	—床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		結核		治験名		精神疾患の治験			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		エイズ		平成21年度		5課題				平成22年度	0人	
		免疫異常		平成22年度		3課題			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		感染症		治験名		感染症の治験				平成22年度	0人	
			平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	10	34		平成22年度	1課題			平成22年度	0人	
		発表数	84	103		その他	—			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,396,749,973	4,089,773,418	4,018,884,856	4,124,553,426	4,076,853,501	4,264,102,392	4,795,859,344
	経常費用	4,205,355,862	4,055,640,166	4,117,210,011	4,045,425,016	3,961,489,939	4,102,112,198	4,409,676,862
	経常収支	191,394,111	34,133,252	△ 98,325,155	79,128,410	115,363,562	161,990,194	386,182,482
	経常収支率	104.6%	100.8%	97.6%	102.0%	102.9%	103.9%	108.8%
	短期借入金残高	24,299,000	18,299,000	32,820,403	30,495,471	0	0	0
	長期借入金残高	3,227,354,421	2,969,753,361	2,833,878,521	2,699,708,597	2,550,707,369	2,389,621,401	2,238,716,275
借入金残高計	3,251,653,421	2,988,052,361	2,866,698,924	2,730,204,068	2,550,707,369	2,389,621,401	2,238,716,275	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東尾張病院					
	所在地	愛知県名古屋守山区		二次医療圏	名古屋医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	195 人		12 人	138 人	18 人	27 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、歯科				
	4 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	32.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		- 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (コンベンショナル、マルチスライス4列) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神科棟入院基本料(15:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科急性期治療病棟入院料1、精神療養病棟入院料 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 精神科救急、短期集中医療、中長期的医療、司法精神医療 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	— 床	— 床	— 人	— 人
	重症心身障害(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
	筋ジストロフィー(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
	結核病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	精神病床	233 床	233 床	208.6 人	202.0 人
	医療観察法(再掲)	33 床	33 床	32.9 人	29.7 人
合計	233 床	233 床	208.6 人	202.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度							
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		137人	69人	35人	124人	51人	20人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（10チーム） 											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・精神科症例カンファレンス 21年度 2件 → 22年度 2件										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	栄養教室	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 23	回開催	平成22年度延べ 325	人参加						
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
						総数	一般	療養	結核	精神		
旭労災病院			尾張旭市	0.8km	250床	250床	—床	—床	—床			
名古屋市立東部医療センター守山市民病院			名古屋市守山区	5.5km	101床	101床	—床	—床	—床			
愛知県立城山病院			名古屋市千種区	9.0km	342床	—床	—床	—床	342床			
KKR東海病院	名古屋市千種区	7.5km	180床	180床	—床	—床	—床					
—	—	—	—	—	—	—	—					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		—		治験名		精神疾患の治験			協力型	○		
		—		平成21年度		1課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		5課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		論文数	平成21年度	0		平成21年度	—課題			平成22年度	1人	
		発表数	平成22年度	0		平成22年度	—課題		平成21年度	0人		
				その他		—			レジデント (6月1日現在)	平成22年度	0人	
(単位:円)												
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	1,273,038,792	1,524,875,292	1,729,924,610	1,828,170,675	1,853,768,888	1,921,929,923	1,830,159,750					
	経常費用	1,449,348,032	1,703,953,456	1,870,967,986	1,833,261,208	1,875,565,313	1,922,214,010	1,931,949,291				
	経常収支	△ 176,309,240	△ 179,078,164	△ 141,043,376	△ 5,090,533	△ 21,796,425	△ 284,087	△ 101,789,541				
	経常収支率	87.8%	89.5%	92.5%	99.7%	98.8%	100.0%	94.7%				
	短期借入金残高	140,985,000	307,426,333	460,379,222	489,187,593	183,986,520	145,235,584	221,524,353				
	長期借入金残高	1,790,339,000	1,716,869,000	1,606,644,000	1,504,979,858	1,764,641,833	1,731,987,680	1,650,845,300				
借入金残高計	1,931,324,000	2,024,295,333	2,067,023,222	1,994,167,451	1,948,628,353	1,877,223,264	1,872,369,653					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は94.7%。自立した経営に向けて、経常収支改善の実施及び短期借入金の返済が課題。 ・旭労災病院に対し医師派遣を行うとともに、両病院間で患者の紹介・逆紹介を実施している。また、旭労災病院の二年度臨床研修医の精神科臨床研修医を受け入れ、医療連携に取り組んでいる。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 豊橋医療センター				
	所在地	愛知県豊橋市	二次医療圏	東三河南部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	367 人		37 人	223 人	57 人	50 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、口腔外科、麻酔科			
	22 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	32.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	専門診療	救急医療	病院群輪番制等	
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院	
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	・緩和ケア外来、人間ドック、禁煙外来、ペースメーカー外来、セカンドオピニオン				
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置				
	・専門・認定看護師3名配置				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	414 床	414 床	355.6 人	352.2 人
	重症心身障害(再掲)	40 床	40 床	40.0 人	39.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	414 床	414 床	355.6 人	352.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目																	
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度												
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数										
		9,201人	1,990人	2,585人	8,296人	1,948人	2,854人										
	小児救急医療	915人	28人	48人	460人	36人	38人										
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（3チーム） 																
地域医療への貢献	向医療の従事者	・病診連携カンファレンス、再チャレンジ講座、豊橋市救急隊との「CPA事後検討会」を開催 21年度23回 → 22年度 23回															
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	脂質異常症	—	—											
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 147 回開催		平成22年度延べ 600 人参加												
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数											
						総数	一般	療養	結核	精神							
			豊橋市民病院	豊橋市	9.5km	910床	876床	—床	34床	—床							
豊川市民病院			豊川市	12.1km	453床	339床	—床	8床	106床								
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床								
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床										
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	1人	基幹型	○				
		対象臨床研究分野		平成22年度		1人	協力型										
		骨・運動器疾患		治験名		循環器疾患の治験				平成21年度	2課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人	基幹型	○	
		循環器		平成22年度		2課題				平成22年度	3人		協力型				
		外科・麻酔科		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験			平成21年度	0課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人				
		がん（その他）		平成22年度		3課題			平成22年度	3課題		平成22年度	0人				
		糖尿病		論文数		15			4		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人				
		糖尿病		発表数		81			104			平成22年度	0人				
				その他		—											
		（単位：円）															
経営状況			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度								
	経常収益		1,869,118,045	5,091,347,278	6,026,548,996	6,207,517,296	5,902,077,871	6,558,228,566	6,663,387,826								
	経常費用		2,711,487,450	5,634,895,259	6,267,087,245	6,241,501,521	6,080,420,859	6,455,885,452	6,579,755,783								
	経常収支		△ 842,369,405	△ 543,547,981	△ 240,538,249	△ 33,984,225	△ 178,342,988	102,343,114	83,632,043								
	経常収支率		68.9%	90.4%	96.2%	99.5%	97.1%	101.6%	101.3%								
	短期借入金残高		709,098,681	1,484,115,544	1,291,432,041	762,885,183	22,003,604	0	0								
	長期借入金残高		9,981,019,867	13,021,018,366	12,834,514,846	12,652,189,444	12,850,482,975	12,521,767,701	11,852,184,975								
借入金残高計		10,690,118,548	14,505,133,910	14,125,946,887	13,415,074,627	12,872,486,579	12,521,767,701	11,852,184,975									
検証結果	主な医療機能、経営状況等		<ul style="list-style-type: none"> ・地域災害拠点病院に指定。重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能担う。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。 														

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 三重病院				
	所在地	三重県津市	二次医療圏	中勢伊賀医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	258 人		24 人	164 人	29 人	41 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、整形外科、小児外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科			
	14 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	12.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	27.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料2・加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
病院の 機能	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	標準的診療	救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療の支援	
糖尿病	初期・安定期治療	周産期医療				
		小児医療	小児医療拠点病院、一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・こどものきこえとことばの外来、肥満外来、アレルギー外来、心療外来、神経外来、腎外来、予防接種外来、フットケア外来、健康教室(小児科・肥満) ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	280 床	280 床	216.2 人	217.0 人	
	重症心身障害(再掲)	42 床	42 床	40.4 人	40.0 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	合計	280 床	280 床	216.2 人	217.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		6,267人	1,209人	677人	5,816人	1,091人	655人
	小児救急医療	6,267人	1,209人	677人	5,816人	1,091人	655人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班4チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向ける医療の従事者	・中勢地区小児臨床懇話会（症例検討会）の開催 21年度 10回 → 22年度 10回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	アレルギー教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11 回開催		平成22年度延べ 136 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		三重大学医学部附属病院	津市	5.0km	670床	640床	—床	—床	30床
津医療生協津生協病院		津市	7.5km	149床	103床	46床	—床	—床	
JA三重厚生連鈴鹿厚生病院		鈴鹿市	14.0km	350床	—床	—床	—床	350床	
三重県立総合医療センター	四日市市	14.8km	446床	446床	—床	—床	—床		
JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院	鈴鹿市	14.8km	460床	460床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		1人	平成22年度			1人	平成22年度	基幹型	
		感染症【グループリーダー】		治験名		ワクチンの治験			平成21年度	4課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	4人
		免疫異常		平成22年度		3課題	平成22年度			3人			
		成育医療		治験名		てんかんの治験			平成21年度	0課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人
		結核		平成22年度		2課題	平成22年度			3人			
		糖尿病		その他		—			平成21年度	0人	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	31	45		平成22年度	2課題			平成22年度		0人	
		発表数	267	195								平成22年度	0人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,497,805,151	2,740,042,149	2,828,317,972	2,804,431,878	2,870,073,917	3,021,595,177	3,197,313,642
	経常費用	2,673,646,309	2,738,259,066	2,779,531,296	2,839,745,861	2,820,123,824	2,940,424,543	3,067,988,591
	経常収支	△ 175,841,158	1,783,083	48,786,676	△ 35,313,983	49,950,093	81,170,634	129,325,051
	経常収支率	93.4%	100.1%	101.8%	98.8%	101.8%	102.8%	104.2%
	短期借入金残高	304,731,992	295,381,523	84,780,345	29,695,424	0	0	0
	長期借入金残高	3,199,721,000	3,010,847,000	2,819,424,344	2,616,474,592	2,457,252,753	2,247,179,356	2,034,215,397
借入金残高計	3,504,452,992	3,306,228,523	2,904,204,689	2,646,170,016	2,457,252,753	2,247,179,356	2,034,215,397	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・小児医療拠点病院、へき地医療拠点病院に指定。重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院									
所在地		三重県鈴鹿市		二次医療圏		北勢医療圏					
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師		看護師		医療職		その他		
239 人			12 人		151 人		21 人		55 人		
診療科		内訳	内科、神経内科、小児科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、歯科、循環器内科								
8 科											
紹介率 (平成22年度実績)		22.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)		47.9%		平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		132.3 日	
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス4列) 等									
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1 等									

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	予防	周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・レスパイト入院の実施				
	・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院				
	・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置				

病床種別	病床数		患者数	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
一般病床(感染症・療養含む)	276 床	276 床	264.0 人	266.4 人
重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	116.7 人	116.8 人
筋ジストロフィー(再掲)	120 床	120 床	112.6 人	115.1 人
結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	276 床	276 床	264.0 人	266.4 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。			

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		12人	2人	2人	17人	2人	2人				
	小児救急医療	1人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向け療の従事者	・神経・筋難病医療福祉従事者研修の開催 21年度 1件 → 22年度 1件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	いきいき健康講座	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 58 人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院	鈴鹿市	10.0km	460床	460床	—床	—床	—床		
		JA三重厚生連鈴鹿厚生病院	鈴鹿市	10.0km	336床	—床	—床	—床	336床		
三重県立総合医療センター		四日市市	12.0km	446床	446床	—床	—床	—床			
市立四日市病院		四日市市	15.0km	568床	568床	—床	—床	—床			
四日市社会保険病院	四日市市	17.4km	235床	235床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			平成22年度	協力型	○
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人
		重症心身障害児			治験名	—			平成22年度	0人	
		呼吸器疾患			平成21年度	—課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		循環器			平成22年度	—課題			平成22年度	0人	
		心筋梗塞			治験名	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度 8		平成22年度 3	平成21年度			—課題	平成22年度	0人
		発表数	17		20	平成22年度		—課題	平成21年度	0人	
					その他	—		平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	3,012,277,724	3,091,168,966	3,070,042,423	3,120,356,538	3,201,611,655	3,233,821,541	3,275,684,702			
	経常費用	2,529,103,476	2,590,591,040	2,524,042,438	2,557,795,951	2,632,523,571	2,710,183,200	2,793,334,833			
	経常収支	483,174,248	500,577,926	545,999,985	562,560,587	569,088,084	523,638,341	482,349,869			
	経常収支率	119.1%	119.3%	121.6%	122.0%	121.6%	119.3%	117.3%			
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	1,529,485,000	1,409,913,000	1,294,802,000	1,179,653,000	1,070,549,000	967,881,000	863,073,250			
借入金残高計	1,529,485,000	1,409,913,000	1,294,802,000	1,179,653,000	1,070,549,000	967,881,000	863,073,250				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、いきいき健康講座の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター				
	所在地	三重県津市	二次医療圏	中勢伊賀医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	579 人		73 人	388 人	66 人	52 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科			
	25 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	69.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	53.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	17.5 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、結核病床入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	◎	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
病院の機能	災害拠点病院		地域医療支援病院	○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○		結核
医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療		周産期医療	総合周産期母子医療センター	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師7名配置 					
病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		450 床	450 床	357.6 人	361.5 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		50 床	50 床	22.4 人	19.6 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		500 床	500 床	380.0 人	381.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目							
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
	救急医療	5,816人	2,134人	2,581人	5,928人	2,173人	2,658人
	小児救急医療	512人	195人	167人	444人	175人	206人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（4チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・三重県中央地区脳卒中懇話会、がん医療従事者等研修会など開催 21年度 25回 → 22年度 25回						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	減塩教室		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 62 回開催		平成22年度延べ 443 人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
					総数	一般	療養	結核
三重大学医学部附属病院		津市	15.0km	685床	655床	－床	－床	30床
津医療生協津生協病院		津市	8.0km	149床	103床	46床	－床	－床
三重県立こころの医療センター		津市	6.3km	400床	－床	－床	－床	400床
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		成育医療		平成22年度		2人	基幹型			○		
		糖尿病		治験名		自己免疫疾患の治験				協力型	○	
		経営管理		平成21年度		8課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	6人		
		免疫異常		平成22年度		9課題			平成22年度	7人		
		骨・運動器疾患		治験名		感染症の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		2課題	平成22年度			0人		
		論文数	36	32		平成22年度	3課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		発表数	290	282		その他	－			平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	8,494,347,970	8,617,651,140	8,916,395,234	9,134,278,505	9,528,391,463	9,839,134,341	10,434,511,050
	経常費用	8,235,448,595	8,627,028,963	8,729,725,765	9,074,328,017	9,474,932,489	9,802,283,339	10,042,743,962
	経常収支	258,899,375	△ 9,377,823	186,669,469	59,950,488	53,458,974	36,851,002	391,767,088
	経常収支率	103.1%	99.9%	102.1%	100.7%	100.6%	100.4%	103.9%
	短期借入金残高	693,538,401	1,196,605,570	1,656,099,474	2,007,764,610	444,291,923	490,100,701	243,189,658
	長期借入金残高	18,502,244,200	17,320,215,050	16,372,352,465	15,380,107,869	16,401,370,325	16,003,231,922	15,481,912,465
借入金残高計	19,195,782,601	18,516,820,620	18,028,451,939	17,387,872,479	16,845,662,248	16,493,332,623	15,725,102,123	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターに指定され、三重県における周産期医療の中心となる機能。 ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定され地域の中心となる機能を担うとともに、結核医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 榊原病院				
所在地		三重県津市		二次医療圏	中勢伊賀医療圏	
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師	看護師	医療職	その他
134 人			6 人	96 人	13 人	19 人
診療科		内訳	内科、精神科、小児科			
3 科						
紹介率 (平成22年度実績)		34.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	7.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		-				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		精神科棟入院基本料(15:1)、精神科応急入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、精神療養病棟入院料等				

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関◎	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・ 児童思春期専門外来、精神科セカンドオピニオン外来、応急入院指定病院				
	・ 褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	- 床	- 床	- 人	- 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	226 床	226 床	200.8 人	192.7 人
	医療観察法(再掲)	17 床	17 床	17.5 人	15.7 人
合計	226 床	226 床	200.8 人	192.7 人	
備考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		319人	34人	14人	277人	24人	20人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向い療の従事者	・包括的暴力防止プログラム指導者認定研修、認知行動療法講演の開催 22年度 4回									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養教室	料理教室	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 61 回開催		平成22年度延べ 450 人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		藤田保健衛生大学七栗ナトリウム	津市	3.0km	218床	174床	44床	—床	—床		
三重県立こころの医療センター		津市	10.0km	400床	—床	—床	—床	400床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度				0人	平成22年度	協力型	○
		精神疾患		平成22年度				0人		基幹型	
		—		治験名				—	協力型	○	
		—		平成21年度			— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		—		平成22年度			— 課題		平成22年度	0人	
		—		治験名			—	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度			— 課題		平成22年度	0人	
		論文数	3	0			平成22年度		— 課題	平成21年度	0人
		発表数	11	2			その他	—	平成22年度	0人	
(単位:円)											
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	1,318,396,579	1,233,818,422	1,275,954,426	1,375,559,970	1,503,318,670	1,455,577,751	1,351,022,831			
	経常費用	1,490,847,550	1,465,182,632	1,497,391,131	1,557,624,631	1,529,801,655	1,541,618,107	1,504,943,254			
	経常収支	△ 172,450,971	△ 231,364,210	△ 221,436,705	△ 182,064,661	△ 26,482,985	△ 86,040,356	△ 153,920,423			
	経常収支率	88.4%	84.2%	85.2%	88.3%	98.3%	94.4%	89.8%			
	短期借入金残高	242,605,786	516,709,694	778,266,528	1,077,465,768	494,683,594	541,225,398	634,912,317			
	長期借入金残高	2,141,760,000	1,970,771,000	1,818,722,294	1,669,530,055	2,256,372,550	2,240,910,322	2,203,334,552			
借入金残高計	2,384,365,786	2,487,480,694	2,596,988,822	2,746,995,823	2,751,056,144	2,782,135,720	2,838,246,869				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は89.8%。自立した経営に向けて、経常収支改善及び短期借入金の返済が課題。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福井病院							
	所在地	福井県敦賀市	二次医療圏	嶺南医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他			
	275 人		20 人	168 人	37 人	50 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	21 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	51.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.9 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算2、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特殊疾患入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料1 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>
		救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー	<input type="checkbox"/>
		災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	神経難病	<input type="checkbox"/>
		へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	結核
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業					
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援	救急医療	二次救急医療体制				
		脳卒中		災害医療	救護				
		急性心筋梗塞		へき地医療					
		糖尿病	急性増悪時治療	周産期医療					
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症外来、禁煙外来、リンパ浮腫外来、心身症専門外来、重心外来 ・B型通園事業 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 								
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数				
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
		一般病床(感染症・療養含む)	270 床	270 床	247.8 人	249.9 人			
重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	120.7 人	120.2 人				
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
結核病床		50 床	50 床	25.2 人	26.7 人				
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人					
合計	320 床	320 床	273.1 人	276.6 人					
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に結核病床を34床集約した。 								

2/2枚目																
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度											
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数									
		救急医療	6,504人	669人	857人	5,400人	1,663人	812人								
	小児救急医療	2,434人	133人	84人	1,210人	31人	12人									
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・初期被ばく医療機関 															
地域医療への貢献	向医療の従事者	・敦賀臨床フォーラム、緩和ケア研修会など開催 21年度 10回 → 22年度 10回														
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—										
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 29	回開催	平成22年度延べ 48	人参加										
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数											
		市立敦賀病院	敦賀市	6.0km	総数	一般	療養	結核	精神							
		—	—	—	332床	332床	—床	—床	—床							
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床								
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床								
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床									
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人		協力型								
		—	—	—	治験名	—		平成21年度	—課題			平成22年度	—課題	平成21年度	0人	基幹型
		—	—	—	治験名	—		平成22年度	—課題			平成21年度	0人	協力型		
		—	—	—	治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		—	—	—	治験名	—		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	平成22年度	0人		
		—	—	—	治験名	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		—	—	—	治験名	—		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	平成22年度	0人		
		論文数	0	0	その他	—		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	0	0	—	—		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)															
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度								
	経常収益	4,184,080,856	4,265,354,371	4,034,465,934	4,027,789,646	4,152,119,365	4,266,022,509	4,301,595,874								
	経常費用	4,239,751,771	4,216,899,448	4,030,882,663	4,087,663,093	4,127,794,547	4,189,890,246	4,159,000,749								
	経常収支	△ 55,670,915	48,454,923	3,583,271	△ 59,873,447	24,324,818	76,132,263	142,595,125								
	経常収支率	98.7%	101.1%	100.1%	98.5%	100.6%	101.8%	103.4%								
	短期借入金残高	0	35,716,301	0	0	0	0	0								
	長期借入金残高	3,529,031,000	3,426,615,000	3,282,223,166	3,166,656,344	3,021,190,522	2,928,383,670	3,001,427,682								
借入金残高計	3,529,031,000	3,462,331,301	3,282,223,166	3,166,656,344	3,021,190,522	2,928,383,670	3,001,427,682									
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院に指定。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 															

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 あわら病院				
	所在地	福井県あわら市		二次医療圏	福井・坂井地区医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	150 人		10 人	91 人	18 人	31 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、血液・腫瘍内科			
	12 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	34.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	32.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料2 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療	救護	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療	小児専門医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門内科(血液・腫瘍、リウマチ・痛風、老年・神経等) ・レスパイト入院、訪問診療・訪問看護の実施 ・B型通園事業 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	180 床	180 床	155.0 人	160.3 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.9 人	80.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	180 床	180 床	155.0 人	160.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目														
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度									
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数							
		救急医療	842人	118人	19人	659人	122人	29人						
	小児救急医療	174人	7人	0人	170人	0人	0人							
	災害医療	・医療班1チーム確保												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・高齢者医療研究会などにおける地域のコメディカル・看護職員等との学習会の開催 21年度3件 → 22年度3件												
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	健康教室	—	—	—								
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 3	回開催	平成22年度延べ 92	人参加								
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
						総数	一般	療養	結核	精神				
			坂井市立三国病院	坂井市	6.5km	105床	105床	—床	—床	—床				
福井大学医学部附属病院			吉田郡永平寺町	18.0km	600床	559床	—床	—床	41床					
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型		
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	協力型							
		免疫異常		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	—課題	基幹型	
		血液疾患		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	—課題	協力型	
		重症心身障害児		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		呼吸器疾患		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	平成22年度	0人	
		循環器		治験名		—	平成21年度		—課題	平成22年度	—課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	3	4		平成21年度	—課題		平成22年度	—課題	平成21年度	0人		
		発表数	13	10		平成22年度	—課題		平成22年度	—課題	平成22年度	0人		
		その他	—			その他	—		平成21年度	0人				
(単位:円)														
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度							
	経常収益	1,478,427,274	1,600,545,858	1,661,445,083	1,646,440,101	1,678,968,414	1,765,453,086	1,912,393,551						
	経常費用	1,642,478,010	1,652,684,546	1,614,272,844	1,583,126,412	1,601,293,385	1,706,519,921	1,785,758,492						
	経常収支	△ 164,050,736	△ 52,138,688	47,172,239	63,313,689	77,675,029	58,933,165	126,635,059						
	経常収支率	90.0%	96.8%	102.9%	104.0%	104.9%	103.5%	107.1%						
	短期借入金残高	153,121,926	202,757,901	169,566,132	108,292,551	0	0	0						
	長期借入金残高	1,092,343,000	998,188,300	929,563,810	889,042,313	931,394,726	869,338,964	763,234,378						
借入金残高計	1,245,464,926	1,200,946,201	1,099,129,942	997,334,864	931,394,726	869,338,964	763,234,378							
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、健康教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 滋賀病院				
	所在地	滋賀県東近江市	二次医療圏	東近江医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	143 人		15 人	86 人	23 人	19 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	35.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	23.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>			結核 <input type="checkbox"/>	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	専門診療	救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中		災害医療			
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療			
	糖尿病	急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療			
		小児医療	小児救急医療支援事業			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ペースメーカー外来、小児専門外来(てんかん、小児神経(発達障害))、アレルギーの各種専門外来、人工肛門外来、乳腺外来、レスパイト入院の実施(神経難病患者) 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・ 専門・認定看護師1名配置 NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	115 床	115 床	73.5 人	86.6 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	20 床	20 床	11.8 人	8.2 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	合計	135 床	135 床	85.2 人	94.8 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,112人	411人	151人	2,147人	314人	362人
	小児救急医療	107人	10人	8人	80人	4人	9人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において救急科医師2名を派遣 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域の医師及び薬剤師を対象に臨床談話会の開催 21年度1件 → 22年度2件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	栄養教室	健康教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 15 回開催		平成22年度延べ 120 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
市立蒲生病院		東近江市	6.5km	120床	120床	—床	—床	—床	
市立能登川病院		東近江市	14.0km	120床	120床	—床	—床	—床	
近江八幡市立総合医療センター		近江八幡市	14.0km	407床	407床	—床	—床	—床	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		—	—	平成22年度		0人	基幹型		○			
		—	—	治験名		—	協力型		○			
		—	—	平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—	—	平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—	—	治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—	—	平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—	—	平成22年度		— 課題			平成21年度	0人		
		論文数	0	0		その他	—		平成22年度	0人		
発表数	0	0										

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,500,575,556	3,292,708,397	2,924,000,439	2,743,139,909	1,650,546,394	1,657,065,639	1,935,537,320
	経常費用	4,072,337,718	3,940,217,332	3,429,643,600	3,234,887,215	2,390,083,427	2,360,969,500	2,457,630,680
	経常収支	△ 571,762,162	△ 647,508,935	△ 505,643,161	△ 491,747,306	△ 739,537,033	△ 703,903,861	△ 522,093,360
	経常収支率	86.0%	83.6%	85.3%	84.8%	69.1%	70.2%	78.8%
	短期借入金残高	65,427,780	75,882,475	272,077,010	664,761,958	772,758,394	1,332,282,155	1,738,295,340
	長期借入金残高	5,361,990,600	5,294,497,100	5,165,001,048	4,989,635,522	5,363,500,581	5,311,318,099	5,268,164,175
借入金残高計	5,427,418,380	5,370,379,575	5,437,078,058	5,654,397,480	6,136,258,975	6,643,600,254	7,006,459,515	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・滋賀県において滋賀病院を地域の中核とする地域医療再生計画を策定(22年1月)。滋賀県が地域医療再生計画に基づき、国立大学法人滋賀医科大学に寄附し、滋賀病院を活動拠点とする寄附講座を同大学に設置(23年4月)。 ・22年度の経常収支率は78.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 紫香楽病院					
	所在地	滋賀県甲賀市		二次医療圏	甲賀医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	129 人		8 人	81 人	15 人	25 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、歯科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	10.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		167.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療		
		小児医療	小児専門医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 NST、褥瘡ケアチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	180 床	180 床	163.1 人	161.9 人	
		重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.0 人	79.9 人
		筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
		医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		180 床	180 床	163.1 人	161.9 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目														
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度									
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数							
		救急医療	903人	24人	36人	478人	30人	23人						
	小児救急医療	464人	8人	5人	247人	6人	4人							
災害医療	・医療班1チーム確保													
地域医療への貢献	向い療の従事者	・甲賀医療圏地域連携検討会の開催 21年度 0件 → 22年度 7件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃がん・大腸がん・肝臓がん） 21年度 1件 → 22年度 1件												
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—								
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—	回開催	平成22年度延べ	—	人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数									
					総数	一般	療養	結核	精神					
		公立甲賀病院	甲賀市	10.0km	467床	398床	44床	25床	—床					
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人		協力型						
		—			治験名	—		平成22年度	—			基幹型		
		—			平成21年度	—		協力型						
		—			平成22年度	—		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		—			治験名	—		平成22年度	0人					
		—			平成21年度	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		—			平成22年度	—		平成22年度	0人					
		論文数	0	0	その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		発表数	0	0				平成22年度	0人					
経営状況	(単位:円)													
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度						
	経常収益	1,686,411,336	1,672,426,179	1,734,469,570	1,609,971,351	1,651,236,228	1,733,722,380	1,716,424,506						
	経常費用	1,843,713,836	1,867,146,899	1,772,477,655	1,598,239,096	1,574,451,694	1,614,120,614	1,593,193,867						
	経常収支	△ 157,302,500	△ 194,720,720	△ 38,008,085	11,732,255	76,784,534	119,601,766	123,230,639						
	経常収支率	91.5%	89.6%	97.9%	100.7%	104.9%	107.4%	107.7%						
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0						
	長期借入金残高	1,455,449,000	1,387,028,000	1,306,240,000	1,208,541,000	1,129,249,343	1,057,275,642	977,131,014						
借入金残高計	1,455,449,000	1,387,028,000	1,306,240,000	1,208,541,000	1,129,249,343	1,057,275,642	977,131,014							
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター				
	所在地	京都府京都市伏見区	二次医療圏	京都・乙訓医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	854 人		131 人	550 人	107 人	66 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道外科、リハビリテーション科、放射線科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、内分泌・代謝内科、糖尿病内科、腎臓内科、頭頸部外科、救急科、病理診断科、臨床検査科、心臓外科、血管外科、緩和ケア外科			
	39 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	66.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.9 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4・加算、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	結核
医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療		救急医療	救命救急センター		
	脳卒中	急性期医療		災害医療			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
	糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター		
			小児医療				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> SAS外来、夜間頻尿外来、1型糖尿病外来、糖尿病性腎症外来、フットケア外来、メボリック症候群外来、妊娠糖尿病外来、C S I I 外来、糖尿病血管合併症外来、遺伝カウンセリング外来、看護専門外来、小児発達外来、小児心臓外来、小児アレルギー外来、小児神経外来、学童外来、脳血管内治療外来、下垂体疾患外来、頸部血管エコー外来、甲状腺がん専門外来、頭頸部がん専門外来 など 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 専門・認定看護師10名配置 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	574 床	574 床	521.6 人	532.1 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	574 床	574 床	521.6 人	532.1 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		12,431人	2,940人	3,006人	11,619人	2,815人	3,239人
	小児救急医療	1,031人	347人	20人	726人	254人	28人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 1チーム確保 新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災においてDMATを派遣（1チーム） 二次被災者医療機関 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 検討会（外傷症例、救命救急症例）、京都医療1型糖尿病セミナー、ICLS講習会など開催 21年度 18件 → 22年度 20件 地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中、大腿骨近位部骨折） 21年度 73件 → 22年度 75件 								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	73	回開催	平成22年度延べ	344	人参加		
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
						総数	一般	療養	結核	精神
			京都市桃陽病院	京都市伏見区	3.0km	100床	80床	—床	20床	—床
京都第一赤十字病院			京都市東山区	5.0km	745床	699床	—床	46床	—床	
京都市立病院			京都市中京区	9.0km	548床	548床	—床	—床	—床	
京都府立医科大学付属病院			京都市上京区	11.0km	1065床	893床	—床	54床	118床	
京都第二赤十字病院	京都市上京区	11.0km	680床	680床	—床	—床	—床			

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		4人	平成21年度			協力型	○	
		糖尿病【グループリーダー】	平成22年度	4人		平成22年度	基幹型			○		
		循環器【グループリーダー】	治験名	がん疾患の治験		平成22年度	協力型			○		
		がん（消化器）	平成21年度	2課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		25人			
		肝疾患	平成22年度	3課題			平成22年度		25人			
		脳卒中	治験名	糖尿病の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		36人			
		論文数	平成21年度	94			平成22年度		33人			
		平成22年度	95	平成21年度			16人					
		発表数	392	436		平成22年度	11人					
その他	—	—	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	16人							
			平成22年度	11人								

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	11,241,112,691	11,491,346,494	11,779,746,659	13,529,177,927	13,969,099,771	15,133,647,757	16,444,667,061
	経常費用	12,383,398,236	12,578,849,585	12,103,121,631	13,082,402,667	13,695,446,543	14,683,654,355	15,966,290,756
	経常収支	△ 1,142,285,545	△ 1,087,503,091	△ 323,374,972	446,775,260	273,653,228	449,993,402	478,376,305
	経常収支率	90.8%	91.4%	97.3%	103.4%	102.0%	103.1%	103.0%
	短期借入金残高	1,668,328,766	2,029,565,113	2,272,437,706	2,379,870,103	0	0	0
	長期借入金残高	7,656,475,067	6,868,900,271	5,936,174,570	5,082,819,298	7,311,389,359	6,926,169,900	8,469,978,543
借入金残高計	9,324,803,833	8,898,465,384	8,208,612,276	7,462,689,401	7,311,389,359	6,926,169,900	8,469,978,543	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心的な機能。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院				
	所在地	京都府京都市右京区	二次医療圏	京都・乙訓医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	323 人		26 人	199 人	56 人	42 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、ペインクリニック内科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	69.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	106.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	51.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5・加算、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示	
	脳卒中	維持期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・関西脳神経筋センター、脳卒中中心臓センター、脊椎脊髄外科センター、関西てんかんセンター、 ・パーキンソン病センター、多発性硬化症センター、リウマチ関節センター ・ペインクリニック内科、発作外来、しびれ外来、物忘れ外来、禁煙外来、アレルギー外来、糖尿病外来 ・訪問看護、レスパイト入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	360 床	360 床	330.3 人	325.3 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	60 床	60 床	59.2 人	59.8 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		360 床	360 床	330.3 人	325.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		642人	309人	316人	698人	358人	403人				
	小児救急医療	21人	2人	3人	14人	3人	4人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向け療の従事者	・救急搬送懇話会、医療従事者向け研修会の開催 21年度 21件 → 22年度 20件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	14	回開催	平成22年度延べ	42	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		京都市立病院	京都市中京区	4.5km	548床	548床	—床	—床	—床		
京都第二赤十字病院		京都市上京区	5.1km	680床	680床	—床	—床	—床			
社会保険京都病院		京都市北区	5.8km	322床	322床	—床	—床	—床			
警察共済組合京都警察病院		京都市北区	5.8km	150床	150床	—床	—床	—床			
京都府立医科大学附属病院	京都市上京区	6.5km	1065床	893床	—床	54床	118床				
ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	3人			協力型	○	
		神経・筋疾患			平成22年度	3人					
		骨・運動器疾患			治験名	精神疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		精神疾患			平成21年度	17課題			平成22年度	0人	
		免疫異常			平成22年度	12課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	7人	
		経営管理			治験名	多発性硬化症の治験			平成22年度	5人	
		論文数	平成21年度 21 平成22年度 17		平成21年度	3課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	79		平成22年度	7課題			平成22年度	0人	
					その他	—					
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,670,612,380	4,717,338,583	4,622,086,320	4,782,793,104	4,808,227,616	4,960,320,614	5,030,883,117			
	経常費用	5,264,674,235	5,297,379,151	4,584,514,112	4,650,518,835	4,712,053,702	4,782,068,345	4,725,315,850			
	経常収支	△ 594,061,855	△ 580,040,568	37,572,208	132,274,269	96,173,914	178,252,269	305,567,267			
	経常収支率	88.7%	89.1%	100.8%	102.8%	102.0%	103.7%	106.5%			
	短期借入金残高	377,963,475	226,256,272	67,232,631	0	0	0	0			
	長期借入金残高	2,925,211,250	2,715,881,585	2,502,266,638	2,316,488,705	3,394,179,389	3,244,574,844	3,032,886,153			
借入金残高計	3,303,174,725	2,942,137,857	2,569,499,269	2,316,488,705	3,394,179,389	3,244,574,844	3,032,886,153				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター				
	所在地	京都府舞鶴市	二次医療圏	中丹医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	345 人		44 人	222 人	38 人	41 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	59.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	34.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(10:1)、精神科病床入院基本料(15:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、緩和ケア診療加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○			結核
医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療		災害医療			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
	糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・協力病院		
			小児医療				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期医療サブセンター、思春期外来、リエゾン外来 ・レスパイト入院の実施(神経難病) ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	281 床	281 床	191.2 人	197.7 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	155 床	155 床	110.0 人	108.6 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	436 床	436 床	301.1 人	306.3 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		6,414人	1,273人	1,421人	6,230人	1,285人	1,335人
	小児救急医療	2,194人	251人	130人	1,751人	224人	95人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・初期被ばく医療機関 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域医療研修センター講演会、緩和ケア講習会など開催 21年度 14件 → 22年度 14件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 20 回開催		平成22年度延べ 51 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
市立舞鶴市民病院		舞鶴市	2.0km	198床	150床	48床	—床	—床	
舞鶴赤十字病院		舞鶴市	8.0km	198床	150床	48床	—床	—床	
KKR舞鶴共済病院		舞鶴市	1.3km	320床	320床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		神経・筋疾患		平成22年度		1人	基幹型			○		
		脳卒中		治験名		精神疾患の治験				協力型	○	
		消化器疾患		平成21年度		2 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		成育医療		平成22年度		7 課題				平成22年度	0人	
		精神疾患		治験名		その他の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	2 課題			平成22年度	1人	
		発表数	11	11		平成22年度	1 課題			平成21年度	0人	
						その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,433,727,144	6,381,332,012	5,905,534,538	5,254,692,721	4,714,097,529	4,638,364,715	5,097,072,990
	経常費用	5,998,780,997	6,052,413,975	5,785,522,291	5,636,617,462	5,195,536,498	5,118,290,706	5,258,929,430
	経常収支	434,946,147	328,918,037	120,012,247	△ 381,924,741	△ 481,438,969	△ 479,925,991	△ 161,856,440
	経常収支率	107.3%	105.4%	102.1%	93.2%	90.7%	90.6%	96.9%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	222,624,473	314,373,533
	長期借入金残高	3,040,224,422	3,067,342,912	2,835,417,764	2,673,491,492	2,453,599,419	2,180,720,030	1,942,644,584
借入金残高計	3,040,224,422	3,067,342,912	2,835,417,764	2,673,491,492	2,453,599,419	2,403,344,503	2,257,018,117	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心的な機能。 ・22年度の経常収支率は96.9%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南京都病院				
	所在地	京都府城陽市	二次医療圏	山城北医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	269 人		23 人	175 人	26 人	45 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	55.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	48.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	26.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	維持期医療	災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門外来(アスベスト、パーキンソン、呼吸不全、アレルギー、肥満、予防接種、睡眠時無呼吸症候群、物忘れ、小児神経発達、禁煙) ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	270 床	270 床	228.4 人	227.2 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	119.8 人	120.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	100 床	100 床	58.8 人	58.1 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	370 床	370 床	287.2 人	285.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	609人	186人	118人	418人	231人	158人			
	小児救急医療	225人	22人	10人	108人	24人	11人				
	災害医療	・医療班1チーム確保									
地域医療への貢献	向い療の従事者	・呼吸器画像カンファレンス、結核研修会など開催 21年度 15回 → 22年度 14回									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	小児肥満教室	栄養教室 など					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 24	回開催	平成22年度延べ 99	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
公立山城病院			木津川市	9.4km	321床	311床	－床	10床	－床		
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
－			－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床			
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床			
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		呼吸器疾患		平成22年度		1人	基幹型				
		結核		治験名		精神疾患の治験				協力型	
		感染症		平成21年度		9課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		エイズ		平成22年度		12課題			平成22年度	0人	
		神経・筋疾患		治験名		呼吸器疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題	平成22年度			0人	
		論文数	8	13		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	27	39		その他	－			平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	3,543,410,156	3,534,376,539	3,514,535,646	3,621,309,946	3,649,771,082	3,691,073,859	3,749,838,491			
	経常費用	3,939,239,434	4,014,557,414	3,567,037,395	3,534,310,873	3,537,793,787	3,580,097,708	3,618,407,610			
	経常収支	△ 395,829,278	△ 480,180,875	△ 52,501,749	86,999,073	111,977,295	110,976,151	131,430,881			
	経常収支率	90.0%	88.0%	98.5%	102.5%	103.2%	103.1%	103.6%			
	短期借入金残高	54,000,000	119,663,153	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	2,615,411,300	2,443,013,300	2,246,181,302	2,111,036,157	1,969,114,749	1,747,875,836	1,480,066,318			
借入金残高計	2,669,411,300	2,562,676,453	2,246,181,302	2,111,036,157	1,969,114,749	1,747,875,836	1,480,066,318				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター				
	所在地	大阪府大阪市中央区		二次医療圏	大阪市医療圏(結核・精神は大阪府全域)	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	983 人		138 人	641 人	123 人	81 人
	診療科	内訳	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳卒中内科、消化器外科、肛門外科、口腔外科、腫瘍外科、腫瘍内科、緩和ケア内科、糖尿病内科、腎臓内科、肝臓内科、感染症内科、乳腺外科、頭頸部外科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科			
	39 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	65.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	64.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.8 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT(マルチスライス64列、マルチスライス16列)、MRI(1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4・加算等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害	<input type="checkbox"/>
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	筋ジストロフィー	<input type="checkbox"/>
災害拠点病院	<input type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	神経難病			<input type="checkbox"/>	
へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input checked="" type="radio"/>				結核	<input type="checkbox"/>
医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療	救命救急センター			
	脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
	糖尿病	予防、慢性合併症治療		周産期医療	連携・協力病院			
			小児医療	一般小児医療、三次救急医療体制				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 心臓細動外来、心不全外来、ペースメーカー外来、ストーマ外来、禁煙外来、外来化学療法、緩和ケア外来、二分脊椎症外来、嚥外外来、免疫療法外来、下肢静脈瘤外来 専門・認定看護師14名配置 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	662 床	658 床	592.7 人	577.7 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計	662 床	658 床	592.7 人	577.7 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		8,721人	5,461人	1,998人	7,927人	4,223人	2,215人
	小児救急医療	473人	219人	44人	314人	172人	46人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 3チーム 医療班 4チーム確保 新潟県中越地震（4チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム） 二次被災者医療機関 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・法円坂地域医療フォーラム、救命救急研修会など開催 21年度 4回 → 22年度 5回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	肝臓教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 139 回開催		平成22年度延べ 485 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
KKR大手前病院		大阪市中央区	1.0km	405床	359床	46床	1床	1床	
大阪府立成人病センター		大阪市東成区	1.5km	500床	500床	1床	1床	1床	
大阪赤十字病院		大阪市天王寺区	2.0km	1021床	979床	1床	1床	42床	
(財)大阪府警察協会大阪警察病院	大阪市天王寺区	2.5km	580床	580床	1床	1床	1床		
大阪市立総合医療センター	大阪市都島区	3.0km	1063床	1008床	1床	1床	55床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		6人	平成22年度			6人	協力型	○
		エイズ【グループリーダー】		治験名		がん疾患の治験			平成22年度	6人	平成22年度	基幹型
	神経・筋疾患		平成21年度	37 課題		平成22年度	38 課題	協力型	○			
	がん（消化器）【グループリーダー】		治験名	肝臓疾患の治験		平成21年度	14 課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	33人		
	外科・麻酔科【グループリーダー】		平成22年度	9 課題		平成22年度	38 課題	平成22年度	33人			
	脳卒中		その他	治験拠点医療機関		平成21年度	14 課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	63人		
	論文数	168	平成21年度			平成22年度	9 課題	平成22年度	66人			
	発表数	914	平成22年度			平成21年度	14 課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
			平成22年度			平成22年度	9 課題		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	14,942,978,884	15,924,436,455	15,814,697,082	17,145,966,148	17,933,700,303	19,039,294,048	19,817,653,533
	経常費用	16,516,417,455	16,912,748,342	16,409,926,132	17,292,695,995	18,107,088,612	18,866,142,272	19,331,953,954
	経常収支	△ 1,573,438,571	△ 988,311,887	△ 595,229,050	△ 146,729,847	△ 173,388,309	173,151,776	485,699,579
	経常収支率	90.5%	94.2%	96.4%	99.2%	99.0%	100.9%	102.5%
	短期借入金残高	2,004,000,000	1,968,000,000	2,894,022,770	2,540,545,199	0	0	0
	長期借入金残高	7,202,821,001	6,666,233,832	5,962,847,387	5,502,367,969	7,413,528,032	6,811,289,766	6,491,146,605
借入金残高計	9,206,821,001	8,634,233,832	8,856,870,157	8,042,913,168	7,413,528,032	6,811,289,766	6,491,146,605	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> エイズブロック拠点病院に指定され、近畿ブロックの中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター				
	所在地	大阪府堺市北区	二次医療圏	堺市医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	336 人		41 人	203 人	50 人	42 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、外科、乳腺外科、整形外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科			
	16 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	81.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	62.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.5 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列、マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、マンモグラフィ等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、栄養サポートチーム加算等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	標準的診療、療養支援	救急医療		
脳卒中			災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
		小児医療				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患の高度専門医療施設、胸部疾患全般標準的診療 ・希少肺疾患外来、禁煙外来、酸素外来、化学療法外来など ・専門・認定看護師6名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		325 床	290 床	297.6 人	263.5 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		110 床	60 床	86.3 人	54.7 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		435 床	350 床	383.9 人	318.1 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を35床、結核病床を50床集約した。 					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度								
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		1,018人	354人	276人	1,065人	411人	292人						
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	・医療班1チーム確保												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域連携セミナー、支持緩和セミナー、学術セミナーなど開催 21年度15件 → 22年度17件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（慢性閉塞性肺疾患） 22年度 2件											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 44	回開催	平成22年度延べ 225	人参加	—						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
					総数	一般	療養	結核	精神				
		大阪労災病院	堺市	0.9km	678床	678床	—床	—床	—床				
市立堺病院		堺市	4.0km	493床	480床	—床	—床	13床					
近畿大学医学部堺病院		堺市	14.5km	310床	310床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		4人	平成22年度			4人	平成22年度	基幹型	○
		呼吸器疾患【グループリーダー】		治験名		がん疾患の治験			平成21年度	8課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		結核		平成22年度		10課題	平成22年度			0人			
		がん(呼吸器)【グループリーダー】		治験名		呼吸器疾患の治験			平成21年度	6課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	7人
		免疫異常		平成22年度		10課題	平成22年度			3人			
		—		その他		—			平成21年度	0人	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	27	41		平成22年度	10課題			平成22年度		1人	
		発表数	129	145									
		経営状況	(単位:円)										
	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
経常収益	5,964,253,226		6,047,761,215	5,487,501,755	5,726,612,126	5,326,701,598	5,367,781,504	5,656,959,401					
経常費用	6,807,658,954		7,034,768,726	5,946,166,871	5,769,220,394	5,335,031,087	5,365,225,021	5,418,675,133					
経常収支	△ 843,405,728		△ 987,007,511	△ 458,665,116	△ 42,608,268	△ 8,329,489	2,556,483	238,284,268					
経常収支率	87.6%		86.0%	92.3%	99.3%	99.8%	100.0%	104.4%					
短期借入金残高	246,747,000		173,747,000	308,671,396	361,409,866	98,363,320	0	0					
長期借入金残高	3,934,072,407		3,667,380,543	3,380,485,220	3,126,578,804	3,298,022,293	3,511,624,115	3,288,422,467					
借入金残高計	4,180,819,407	3,841,127,543	3,689,156,616	3,487,988,670	3,396,385,613	3,511,624,115	3,288,422,467						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸器疾患の高度専門医療の実施。大阪府がん診療拠点病院に指定され、結核をはじめとする呼吸器感染症全般の地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 大阪労災病院に対し、呼吸器外来開設のため医師派遣を行うとともに、同病院から医師（整形外科及び呼吸器疾患分野以外の専門医）を受け入れ、医療連携に取り組んでいる。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 刀根山病院				
	所在地	大阪府豊中市	二次医療圏	豊能医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	467 人		46 人	307 人	51 人	63 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、神経内科、リウマチ科、外科、整形外科、呼吸器外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、小児神経内科、病理診断科、呼吸器腫瘍内科			
	17 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	85.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	82.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	31.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(13:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
医療計画 における 位置付け	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病 <input type="checkbox"/>	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>			結核 <input type="checkbox"/>	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	標準的診療、療養支援	救急医療			
	脳卒中		災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
特徴的な 診療機能等	・結核外来、呼吸不全外来、すくみ足外来、息切れ外来、SAS外来、もの忘れ外来、レスパイト入院、SAS検査入院					
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
	・専門・認定看護師6名配置					
	・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		410 床	410 床	368.8 人	372.0 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		80 床	80 床	72.2 人	76.6 人
	結核病床		200 床	200 床	115.9 人	93.5 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		610 床	610 床	484.7 人	465.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に結核病床を50床集約した。					

2/2枚目							
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		979人	563人	440人	949人	566人	430人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・大阪府医師会症例検討会、北摂呼吸器疾患臨床研究会など開催 21年度 44件 → 22年度 45件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22	回開催	平成22年度延べ 103	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		市立豊中病院	豊中市	1.6km	613床	613床	—床	—床	—床
市立池田病院		池田市	4.0km	364床	364床	—床	—床	—床	
箕面市立病院		箕面市	4.6km	317床	317床	—床	—床	—床	
済生会千里病院		吹田市	4.9km	343床	343床	—床	—床	—床	
市立吹田市民病院	吹田市	6.7km	431床	431床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			平成22年度	協力型	
		神経・筋疾患			平成22年度	2人		臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	3人
		呼吸器疾患			治験名	精神疾患の治験			平成22年度	1人	
		がん(呼吸器)			平成21年度	8課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	3人	
		がん(その他)			平成22年度	8課題			平成22年度	3人	
		骨・運動器疾患			治験名	呼吸器疾患の治験		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3課題			平成22年度	0人	
		論文数	26		25	平成22年度		3課題			
		発表数	66		79	その他		—			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,893,526,464	6,670,646,613	6,475,852,600	6,741,596,807	6,960,623,508	6,963,648,455	7,000,737,934
	経常費用	7,503,365,669	7,545,977,520	6,313,298,357	6,380,579,828	6,306,125,075	6,327,435,354	6,571,151,761
	経常収支	△ 609,839,205	△ 875,330,907	162,554,243	361,016,979	654,498,433	636,213,101	429,586,173
	経常収支率	91.9%	88.4%	102.6%	105.7%	110.4%	110.1%	106.5%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	3,193,834,000	2,952,235,750	2,648,155,492	2,305,546,161	2,010,604,681	1,733,574,643	1,770,574,833
借入金残高計	3,193,834,000	2,952,235,750	2,648,155,492	2,305,546,161	2,010,604,681	1,733,574,643	1,770,574,833	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター				
	所在地	大阪府河内長野市	二次医療圏	南河内医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	565 人		76 人	359 人	78 人	52 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	72.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	97.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>		
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療、療養支援		救急医療	二次救急医療体制	
	脳卒中	急性期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療、慢性合併症治療		周産期医療	一般周産期医療、連携・協力病院	
			小児医療	一般小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中24時間受入、骨粗鬆症専門外来 ・専門・認定看護師8名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	480 床	480 床	363.2 人	384.0 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計	480 床	480 床	363.2 人	384.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		4,741人	1,739人	1,354人	5,637人	2,119人	1,612人						
	小児救急医療	374人	284人	194人	270人	101人	77人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 												
地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・OMMC合同カンファレンス、南河内消化器病懇話会など開催 21年度 25件 → 22年度 24件 ・地域連携カテカハスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、胃・大腸・乳・肝癌） 21年度 6件 → 22年度 100件 											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—							
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 34 回開催		平成22年度延べ 156 人参加									
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
		富田林病院	富田林市	4.1km	総数	一般	療養	結核	精神				
		府立呼吸器リハビリ医療センター	羽曳野市	9.2km	300床	300床	—床	—床	—床				
近畿大学医学部附属病院		大阪狭山市	1.8km	545床	395床	—床	150床	—床					
—		—	—	940床	940床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人			協力型	○			
		免疫異常			平成22年度	4人		基幹型	○				
		骨・運動器疾患			治験名	自己免疫疾患の治験		協力型	○				
		循環器			平成21年度	14 課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	13人			
		外科・麻酔科			平成22年度	14 課題			平成22年度	11人			
		成育医療			治験名	循環器疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	13人			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	6 課題			平成22年度	15人			
		論文数	57		42	平成22年度		4 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	6人	
		発表数	115		212	その他		—			平成22年度	6人	
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	9,387,963,921	9,658,716,543	9,901,779,003	10,888,103,912	11,149,343,819	10,375,207,246	11,348,833,198					
	経常費用	9,742,923,267	10,168,270,139	10,598,347,172	11,239,259,040	11,565,383,953	11,216,690,612	11,620,659,485					
	経常収支	△ 354,959,346	△ 509,553,596	△ 696,568,169	△ 351,155,128	△ 416,040,134	△ 841,483,366	△ 271,826,287					
	経常収支率	96.4%	95.0%	93.4%	96.9%	96.4%	92.5%	97.7%					
	短期借入金残高	150,000,000	0	0	0	136,136,215	636,020,640	452,333,580					
	長期借入金残高	27,161,479,728	26,419,582,726	25,417,641,390	24,236,151,606	22,962,380,987	22,071,276,186	21,514,949,794					
借入金残高計	27,311,479,728	26,419,582,726	25,417,641,390	24,236,151,606	23,098,517,202	22,707,296,826	21,967,283,374						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中核的な機能。 ・22年度の経常収支率は97.7%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター				
	所在地	兵庫県神戸市須磨区		二次医療圏	神戸医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	347 人		42 人	228 人	39 人	38 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	61.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	56.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(7.5:1)、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>		神経難病
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療	救急告示	
	脳卒中	急性期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	連携・協力病院	
			小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・不整脈外来、糖尿病教室、慢性疾患外来 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	302 床	302 床	248.5 人	248.5 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計	302 床	302 床	248.5 人	248.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度			
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	4,680人	1,317人	1,098人	4,043人	1,297人	1,176人
		小児救急医療	788人	160人	64人	398人	60人	37人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 							

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修、須磨区医師会臨床談話会など開催 21年度 56件 → 22年度 56件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（大腸がん） 21年度 0件 → 22年度 2件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 24	回開催	平成22年度延べ 155	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
兵庫県立こども病院		神戸市須磨区	4.2km	290床	290床	—床	—床	—床	
神戸市立医療センター西市民病院		神戸市長田区	8.6km	358床	358床	—床	—床	—床	
兵庫県立リハビリテーション中央病院		神戸市西区	12.0km	330床	330床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	1人	基幹型	○	
		対象臨床研究分野			平成22年度	1人			協力型	○			
		骨・運動器疾患			治験名				循環器疾患の治験		平成22年度	基幹型	○
		循環器			治験名				医療機器の治験		平成21年度	協力型	○
		外科・麻酔科			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	9人			
		血液疾患			平成22年度	4課題			平成22年度	11人			
		がん(その他)			平成21年度	1課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	10人			
		論文数	13		平成22年度	1課題			平成22年度	11人			
		発表数	85		91	その他		—	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人		
									平成22年度	0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,470,348,081	5,378,125,918	5,397,519,083	5,668,882,954	5,874,627,543	6,119,433,145	6,520,089,708
	経常費用	5,537,281,584	5,607,469,816	5,498,282,137	5,736,802,551	5,800,398,821	5,955,860,976	6,224,745,615
	経常収支	△ 66,933,503	△ 229,343,898	△ 100,763,054	△ 67,919,597	74,228,722	163,572,169	295,344,093
	経常収支率	98.8%	95.9%	98.2%	98.8%	101.3%	102.7%	104.7%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	5,999,538,000	5,753,840,000	5,591,157,350	5,420,593,169	5,206,309,573	4,891,340,752	4,600,636,896
借入金残高計	5,999,538,000	5,753,840,000	5,591,157,350	5,420,593,169	5,206,309,573	4,891,340,752	4,600,636,896	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター				
	所在地	兵庫県姫路市	二次医療圏	中播磨医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	537 人		71 人	357 人	61 人	48 人
	診療科	内訳	内科、精神科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	51.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ、1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	<input type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		結核	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療			
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療			
	糖尿病	専門治療	周産期医療			
		小児医療				
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳腺外来、脊髄・椎間板ヘルニア専門外来、動脈瘤・ステント専門外来、下垂体専門外来、禁煙外来、フットケア外来、糖尿病内分泌外来、喘息外来、嚥下外来、ストマ外来、がん性疼痛外来、リンパ浮腫外来 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師8名配置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	430 床	430 床	364.4 人	370.0 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	430 床	430 床	364.4 人	370.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		5,090人	1,501人	2,119人	5,342人	1,653人	2,276人
	小児救急医療	55人	11人	12人	44人	7人	6人
災害医療	・DMAT 2チーム 医療班 3チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム）						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・緩和ケア研修会、若手医師のための呼吸器科勉強会など開催 21年度 12件 → 22年 12件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨、脳卒中） 21年 143件 → 22年 128件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	呼吸器教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 35	回開催	平成22年度延べ 113	人参加	—	—	
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		兵庫県立姫路循環器病センター	姫路市	4.1km	総数	一般	療養	結核	精神
		姫路赤十字病院	姫路市	4.3km	350床	350床	—床	—床	—床
—		—	—	509床	509床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型		
		呼吸器疾患			平成22年度	2人		基幹型	○		
		外科・麻酔科			治験名	呼吸器疾患の治験		協力型			
		神経・筋疾患			平成21年度	2課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	7人	
		血液疾患			平成22年度	3課題			平成22年度	2人	
		免疫異常			治験名	感染症の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	9人	
		論文数	平成21年度 25 平成22年度 10		平成21年度	4課題			平成22年度	9人	
		発表数	86 120		平成22年度	1課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人	
					その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	8,195,792,939	8,594,792,623	8,845,072,109	9,242,460,031	9,402,720,296	9,873,290,123	10,496,341,505
	経常費用	8,140,093,300	8,610,031,958	8,731,259,270	8,964,371,335	9,271,597,656	9,611,729,407	10,062,660,942
	経常収支	55,699,639	△ 15,239,335	113,812,839	278,088,696	131,122,640	261,560,716	433,680,563
	経常収支率	100.7%	99.8%	101.3%	103.1%	101.4%	102.7%	104.3%
	短期借入金残高	278,225,628	538,404,907	650,961,801	978,251,880	277,802,954	181,986,820	82,079,642
	長期借入金残高	19,495,079,000	18,705,656,150	17,910,824,015	17,072,941,391	17,047,005,346	16,689,100,502	15,523,939,867
借入金残高計	19,773,304,628	19,244,061,057	18,561,785,816	18,051,193,271	17,324,808,300	16,871,087,322	15,606,019,509	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 兵庫青野原病院				
	所在地	兵庫県小野市	二次医療圏	北播磨医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	173 人		6 人	112 人	19 人	36 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、小児外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	15.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	25.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(シングルヘリカル)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	専門治療	周産期医療		
		小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的重心医療(通園者の入浴サービス及び障害児(者)地域療育在宅巡回訪問相談支援事業など) ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	205 床	205 床	178.7 人	179.2 人
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	159.1 人	158.8 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	205 床	205 床	178.7 人	179.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		190人	52人	21人	157人	59人	31人			
	小児救急医療	0人	0人	0人	1人	0人	0人			
災害医療	・医療班1チーム確保									
地域医療への貢献	向医療の従事者	・摂食・嚥下、口腔ケア支援講座を開催 21年度 2件 → 22年度 2件								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 26 回開催		平成22年度延べ 190 人参加					
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
					総数	一般	療養	結核	精神	
		市立小野市民病院	小野市	6.0km	220床	220床	—床	—床	—床	
		加東市民病院	加東市	8.0km	167床	167床	—床	—床	—床	
市立加西病院		加西市	9.0km	266床	260床	—床	6床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			協力型	
		—			平成22年度	0人			基幹型	
		—			治験名	—			協力型	
		—			平成21年度	—課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		—			平成22年度	—課題			平成22年度	0人
		—			治験名	—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		—			平成21年度	—課題			平成22年度	0人
		論文数	0	0	平成22年度	—課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	0	0	その他	—			平成22年度	0人
(単位:円)										
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	2,846,410,427	2,732,431,935	2,751,191,165	2,527,924,714	2,110,432,784	2,179,577,137	2,208,283,150			
	経常費用	2,619,011,758	2,627,648,675	2,519,434,270	2,409,000,151	2,125,845,698	2,103,730,829	2,124,185,832		
	経常収支	227,398,669	104,783,260	231,756,895	118,924,563	△ 15,412,914	75,846,308	84,097,318		
	経常収支率	108.7%	104.0%	109.2%	104.9%	99.3%	103.6%	104.0%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,348,862,179	1,212,548,819	1,083,543,459	960,947,744	845,637,000	744,818,000	650,777,000		
借入金残高計	1,348,862,179	1,212,548,819	1,083,543,459	960,947,744	845,637,000	744,818,000	650,777,000			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 兵庫中央病院				
	所在地	兵庫県三田市	二次医療圏	阪神北医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	378 人		28 人	238 人	42 人	70 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病内科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	65.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	31.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	55.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス6列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(13:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病	専門治療	周産期医療	
		小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県認知症疾患医療センター ・専門外来 (もの忘れ外来、筋ジス外来、頭痛外来) ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	426 床	450 床	370.0 人	383.6 人
	重症心身障害(再掲)	40 床	50 床	43.7 人	48.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	86 床	100 床	81.6 人	83.4 人
	結核病床	50 床	50 床	37.2 人	34.9 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	476 床	500 床	407.2 人	418.6 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		730人	226人	167人	390人	233人	158人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・神経難病ネットワーク研修会の開催 21年度 1件 → 22年度 1件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨、脳卒中） 21年度 17件 → 22年度 19件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	呼吸器教室	循環器病教室	神経筋教室						
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 19 回開催		平成22年度延べ 333 人参加								
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
		三田市民病院	三田市	3.0km	総数	一般	療養	結核	精神			
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		骨・運動器疾患		治験名		—	協力型		○			
		がん（その他）		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		糖尿病		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		がん（呼吸器）		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	2人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題			平成22年度	3人		
		論文数	3	3		平成22年度	— 課題		平成21年度	0人		
		発表数	2	2		その他	—		平成22年度	0人		
(単位:円)												
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	4,883,070,212	4,890,549,729	4,753,078,912	4,901,756,313	4,848,704,153	4,718,038,453	4,973,890,619				
	経常費用	4,770,203,137	4,800,572,110	4,636,884,449	4,630,425,021	4,630,623,970	4,630,241,621	4,775,095,701				
	経常収支	112,867,075	89,977,619	116,194,463	271,331,292	218,080,183	87,796,832	198,794,918				
	経常収支率	102.4%	101.9%	102.5%	105.9%	104.7%	101.9%	104.2%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	2,982,426,960	2,732,492,485	2,587,315,133	2,332,346,790	2,631,591,599	3,898,866,344	3,597,532,478				
借入金残高計	2,982,426,960	2,732,492,485	2,587,315,133	2,332,346,790	2,631,591,599	3,898,866,344	3,597,532,478					
検証結果	・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター				
	所在地	奈良県奈良市	二次医療圏	奈良医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	248 人		18 人	162 人	28 人	40 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	49.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	33.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	48.9 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、リニアック、多目的X線TVシステム 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	標準的診療	救急医療	救急告示
	脳卒中	回復期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかんセンター、ペインクリニック外来、感染症外来、もの忘れ外来、機能的脳神経外科外来、睡眠時無呼吸外来、セカンドオピニオン外来、肺がん検診、じん肺検診、アスベスト検診、人間ドック、脳ドック、レスパイト入院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	260 床	260 床	213.5 人	221.5 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.5 人	80.3 人
	筋ジストロフィー(再掲)	40 床	40 床	29.4 人	29.3 人
	結核病床	60 床	60 床	50.5 人	38.8 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		320 床	320 床	264.1 人	260.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		591人	135人	228人	620人	153人	191人						
	小児救急医療	0人	0人	0人	16人	1人	16人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班3チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 												
地域医療への貢献	向医療の従事者	・奈良県下保健所カンファレンス、奈良県結核研修会など開催 21年度 4件 → 22年度 8件											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	健康教室	—	—							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	26	回開催	平成22年度延べ	79	人参加					
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
					総数	一般	療養	結核	精神				
		奈良県立奈良病院	奈良市	1.6km	430床	430床	—床	—床	—床				
済生会奈良病院		奈良市	4.4km	250床	250床	—床	—床	—床					
市立奈良病院		奈良市	5.6km	300床	300床	—床	—床	—床					
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	平成22年度			協力型			
		神経・筋疾患		治験名		てんかんの治験				平成21年度	0課題	平成21年度	0人
		骨・運動器疾患		平成22年度		2課題	平成22年度			0人	平成22年度	0人	
		呼吸器疾患		治験名		—			平成21年度	—課題	平成21年度	0人	
		がん（呼吸器）		平成22年度		—課題	平成22年度		—課題	平成22年度	0人		
		感覚器		その他		—			平成21年度	—課題	平成21年度	0人	
		論文数	12	11		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	平成22年度	0人	
		発表数	35	34		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	平成22年度	0人	
		臨床研究	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		0人	平成22年度		0人	平成21年度	0人	平成22年度	0人
レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	平成22年度	0人	平成21年度	0人	平成22年度	0人					
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	2,556,548,158	3,103,018,365	3,138,163,838	3,123,152,770	3,144,635,160	3,154,340,650	3,395,300,227					
	経常費用	3,087,802,742	3,547,683,991	3,297,463,239	3,271,292,468	3,146,303,311	3,165,891,868	3,265,218,477					
	経常収支	△ 531,254,584	△ 444,665,626	△ 159,299,401	△ 148,139,698	△ 1,668,151	△ 11,551,218	130,081,750					
	経常収支率	82.8%	87.5%	95.2%	95.5%	99.9%	99.6%	104.0%					
	短期借入金残高	415,165,925	38,968,634	70,105,040	92,000,000	0	0	0					
	長期借入金残高	2,563,365,285	3,610,331,134	3,421,245,654	3,212,262,151	3,072,067,951	2,866,433,187	2,617,583,338					
借入金残高計	2,978,531,210	3,649,299,768	3,491,350,694	3,304,262,151	3,072,067,951	2,866,433,187	2,617,583,338						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は104.0%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 やまと精神医療センター					
	所在地	奈良県大和郡山市		二次医療圏	西和医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	213 人		13 人	151 人	18 人	31 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、小児科、整形外科、リハビリテーション科				
	8 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	32.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (0.3テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神科棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急指定病院	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・開放病棟の開設 ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	80.2 人	80.0 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	80.2 人	80.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	150 床	150 床	128.7 人	143.1 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	12.8 人
	合計	230 床	230 床	208.9 人	223.1 人
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年8月に医療観察法病棟33床を開設した。 			

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		158人	54人	69人	136人	35人	60人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣（3チーム） 										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・新入院・症例検討会、地域医療従事者対象研修会等の開催 21年度 116件 → 22年度 76件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	栄養教室	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 39	回開催	平成22年度延べ 590	人参加					
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		奈良社会保険病院	大和郡山市	3.5km	253床	253床	—床	—床	—床		
市立奈良病院		奈良市	9.0km	300床	300床	—床	—床	—床			
奈良県立奈良病院		奈良市	5.7km	430床	430床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治療	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度				0人	平成22年度	協力型	
		精神疾患		平成22年度				0人		基幹型	
		神経・筋疾患		治験名				精神疾患の治験		協力型	○
		重症心身障害児		平成21年度			1課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		経営管理		平成22年度			3課題		平成22年度	0人	
		—		治験名			—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	平成21年度 5	平成22年度 3			平成21年度	—課題		平成22年度	0人
		発表数	14	12			平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
							その他	—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	1,943,944,667	2,126,503,860	2,078,148,030	2,059,007,253	2,166,760,791	2,176,794,052	2,496,416,779			
	経常費用	2,388,077,107	2,519,451,348	2,191,154,341	2,164,671,678	2,138,862,234	2,158,876,078	2,469,624,527			
	経常収支	△ 444,132,440	△ 392,947,488	△ 113,006,311	△ 105,664,425	27,898,557	17,917,974	26,792,252			
	経常収支率	81.4%	84.4%	94.8%	95.1%	101.3%	100.8%	101.1%			
	短期借入金残高	101,531,287	35,442,234	111,956,554	253,024,352	0	0	0			
	長期借入金残高	2,642,309,000	2,478,590,500	2,294,056,356	2,104,144,252	2,174,059,298	2,025,223,880	1,830,312,900			
借入金残高計	2,743,840,287	2,514,032,734	2,406,012,910	2,357,168,604	2,174,059,298	2,025,223,880	1,830,312,900				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター				
	所在地	和歌山県田辺市	二次医療圏	田辺医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	371 人		46 人	241 人	50 人	34 人
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、腫瘍内科、乳腺外科、救急科、胸部・心臓血管外科			
	23 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	55.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	67.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.0 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (ヘリカル2列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(15:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		結核	
病院の機能	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
		糖尿病	専門治療、慢性合併症治療	周産期医療	連携・協力病院	
		小児医療	一般小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・肝疾患診療連携拠点病院、臓器提供病院、緩和ケア病棟 ・がんカウンセリング外来、緩和ケア外来、こころの相談室、SAS外来、禁煙外来、院内助産院 ・専門・認定看護師5名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	316 床	316 床	276.5 人	288.4 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	316 床	316 床	276.5 人	288.4 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		8,406人	2,049人	2,599人	8,259人	2,174人	2,750人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 2チーム、医療班 1チーム確保 東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 台風12号の水害においてDMAT隊を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療連携カフェ、肝疾患地域フォーラム、紀南地区がん診療研修会の開催 21年度6回 → 22年度 7回 地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、大腿骨、肺・肝・胃・大腸・乳がん） 22年度 13件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	出張健康講座	南和歌山けんこう講座			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22 回開催		平成22年度延べ 266 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
社会保険紀南病院		田辺市	5.0km	356床	356床	－床	－床	－床	
紀南こころの医療センター		田辺市	0.0km	254床	－床	－床	－床	254床	
－		－	－	－床	－床	－床	－床	－床	
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床		
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		肝疾患		平成22年度		0人	基幹型		○			
		循環器		治験名		肝臓疾患の治験			協力型	○		
		呼吸器疾患		平成21年度		4 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	4人	
		消化器疾患		平成22年度		6 課題				平成22年度	8人	
		成育医療		治験名		呼吸器疾患の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	平成21年度	1 課題		平成22年度	1人					
		発表数	平成21年度	1 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		61	平成22年度	1 課題			平成22年度		0人			
		その他	－									

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,727,872,098	4,688,550,345	4,851,063,119	5,303,198,266	5,081,323,089	5,496,823,812	6,261,017,774
	経常費用	5,042,119,874	5,059,108,614	5,106,664,764	5,228,467,085	5,283,820,924	5,466,645,261	6,129,967,809
	経常収支	△ 314,247,776	△ 370,558,269	△ 255,601,645	74,731,181	△ 202,497,835	30,178,551	131,049,965
	経常収支率	93.8%	92.7%	95.0%	101.4%	96.2%	100.6%	102.1%
	短期借入金残高	621,445,786	1,091,626,473	1,662,767,820	1,940,034,381	186,899,994	56,972,683	0
	借入金残高計	7,025,123,173	7,030,373,690	7,193,890,702	6,881,293,334	6,853,714,523	6,798,504,167	6,763,730,889

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 和歌山病院				
	所在地	和歌山県日高郡美浜町		二次医療圏	御坊医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	268 人		15 人	185 人	20 人	48 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	68.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	68.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	25.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	標準的診療	救急医療	救急告示	
	脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療	応援派遣	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	慢性合併症治療	周産期医療		
特徴的な診療機能等	・禁煙外来、睡眠外来、乳腺外来、COPD外来、呼吸器センター、開放型病院				
	・レスパイト入院の実施(知的障害者・障害児短期入所サービス)				
	・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置				
	・専門・認定看護師2名配置				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	305 床	305 床	265.1 人	269.5 人
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	160.4 人	160.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	20 床	20 床	8.9 人	6.4 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		325 床	325 床	274.0 人	276.0 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,216人	531人	385人	1,349人	580人	448人
	小児救急医療	1人	1人	1人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・開放型病院勉強会、看看連携研修会など開催 21年度 5件 → 22年度 5件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（肺結核、COPD、虚血性心疾患） 21年度 258件 → 22年度 221件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 10 回開催		平成22年度延べ 106 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		国保日高総合病院	御坊市	3.0km	総数	一般	療養	結核	精神
—		—	—	404床	304床	—床	—床	100床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	なし		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			協力型	○	
		—	—	平成22年度		0人			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		—	—	治験名		—	平成22年度			0人		
		—	—	平成21年度		— 課題	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—	—	平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—	—	治験名		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—	—	平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		論文数	0	0		平成22年度	— 課題		平成21年度	0人		
		発表数	0	0		その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,488,506,331	3,500,127,317	3,427,014,075	3,495,793,350	3,615,203,073	3,616,758,430	3,813,998,309
	経常費用	3,500,802,556	3,472,527,544	3,332,640,959	3,294,129,406	3,245,264,226	3,245,628,241	3,347,972,220
	経常収支	△ 12,296,225	27,599,773	94,373,116	201,663,944	369,938,847	371,130,189	466,026,089
	経常収支率	99.6%	100.8%	102.8%	106.1%	111.4%	111.4%	113.9%
	短期借入金残高	21,900,687	0	0	0	0	0	0
	借入金残高計	2,846,535,687	2,580,888,000	2,544,017,674	2,310,033,409	2,093,735,131	1,879,640,959	1,667,829,595

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 鳥取医療センター				
	所在地	鳥取県鳥取市	二次医療圏	東部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	356 人		20 人	228 人	39 人	69 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科			
	10 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	33.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	102.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>		重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病 <input type="checkbox"/>	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>		
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	精神科救急医療等		
	脳卒中	回復期医療	災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
特徴的な 診療機能等	・睡眠外来、応急入院指定医療機関					
	・A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	292 床	292 床	256.2 人	260.4 人	
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	153.8 人	153.1 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	1 床	1 床	0 人	0 人	
	結核病床	18 床	18 床	3.7 人	3.0 人	
	精神病床	250 床	184 床	181.2 人	163.8 人	
医療観察法(再掲)	1 床	1 床	0 人	5.0 人		
合計	560 床	494 床	441.0 人	427.2 人		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年5月に医療観察法病床8床を開設した。 ・平成21年度に精神病床を66床集約した。 					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		472人	63人	33人	380人	96人	59人
	小児救急医療	46人	0人	0人	17人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> 医療班1チーム確保 東日本大震災において心のケアチームを派遣（4チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 医療安全研修、感染管理研修など開催 21年度 23件 → 22年度 30件 地域連携クリティカルパスなどの実施（精神科短期入院、脳血管疾患リハビリ期） 21年度 488件 → 22年度 362件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
鳥取県立中央病院			鳥取市	7.5km	431床	417床	—床	14床	—床
鳥取市立病院			鳥取市	13.0km	340床	340床	—床	—床	—床
鳥取赤十字病院			鳥取市	10.0km	438床	438床	—床	—床	—床
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	協力型	○
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		精神疾患		平成21年度		2課題	平成22年度			9課題	平成22年度	0人
		重症心身障害児		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		呼吸器疾患		平成21年度		—課題	平成22年度			—課題	平成22年度	0人
		成育医療		その他		—			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	25	33		平成21年度	—課題			平成22年度	0人	
		発表数	75	59		平成22年度	—課題		平成21年度	0人		
									平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,520,952,311	3,567,908,775	3,909,831,187	3,999,751,978	4,136,299,987	4,025,111,706	4,021,295,845
	経常費用	2,561,398,850	3,674,396,510	3,959,338,496	4,027,823,689	4,052,304,860	4,045,255,166	3,967,670,586
	経常収支	△ 40,446,539	△ 106,487,735	△ 49,507,309	△ 28,071,711	83,995,127	△ 20,143,460	53,625,259
	経常収支率	98.4%	97.1%	98.7%	99.3%	102.1%	99.5%	101.4%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	5,616,354,500	6,430,287,000	6,340,907,500	6,241,075,000	6,068,461,500	5,761,822,000	5,417,884,168
借入金残高計	5,616,354,500	6,430,287,000	6,340,907,500	6,241,075,000	6,068,461,500	5,761,822,000	5,417,884,168	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療観察法病棟を含む精神科医療、結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 22年度の経常収支率は101.4%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 米子医療センター				
	所在地	鳥取県米子市	二次医療圏	西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	235 人		29 人	145 人	31 人	30 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、胸部・血管外科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	66.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん連携拠点病院加算、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院		地域医療支援病院	○		医療観察法指定入院医療機関	神経難病
へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院			結核	
医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救急告示、病院群輪番制等	
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞			へき地医療		
	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療		周産期医療		
			小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県院内移植コーディネーター設置施設、日本臓器移植ネットワーク腎臓移植施設、非血縁者間骨髄採取施設、非血縁者間骨髄移植施設、非血縁者間DLI採血施設、さい帯血移植医療機関 ・ペースメーカー外来、糖尿病外来、小児アレルギー外来、ストマ外来、小児腎・膠原病外来、リウマチ外来、骨軟部腫瘍外来 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師3名配置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	250 床	250 床	205.9 人	209.6 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	250 床	250 床	205.9 人	209.6 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		8,084人	1,194人	641人	8,848人	1,364人	961人						
	小児救急医療	3,843人	38人	272人	4,240人	58人	232人						
災害医療	・医療班2チーム確保												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・緩和ケア研修会、米子医療センターがんフォーラムなど開催 21年度 3回 → 22年度 3回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃がん、大腸がん） 21年度 3件 → 22年度 12件											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 12	回開催	平成22年度延べ 48	人参加							
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
						総数	一般	療養	結核	精神			
			鳥取大学医学部附属病院	米子市	4.5km	697床	649床	—床	6床	42床			
山陰労災病院			米子市	2.0km	383床	383床	—床	—床	—床				
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	○	
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人			協力型	○			
		血液疾患			治験名	循環器疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		がん(消化器)			平成21年度	0課題			平成22年度	0人		平成22年度	0人
		経営管理			治験名	骨疾患の治験		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	平成22年度	平成21年度	0人
		外科・麻酔科			平成21年度	1課題			平成22年度	0人		平成22年度	0人
		糖尿病			平成21年度	1課題		平成22年度	1課題	平成21年度	0人	平成22年度	0人
		論文数	10		15	その他		—	平成21年度	0人	平成22年度	0人	
		発表数	101		89				平成22年度	0人			
		(単位:円)											
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度						
	経常収益	3,515,637,569	3,386,882,275	3,270,699,500	3,613,358,201	4,257,520,412	4,534,089,261	4,997,143,822					
	経常費用	3,481,074,291	3,564,122,779	3,432,776,053	3,582,382,762	4,086,194,787	4,244,847,761	4,508,680,121					
	経常収支	34,563,278	△177,240,504	△162,076,553	30,975,439	171,325,625	289,241,500	488,463,701					
	経常収支率	101.0%	95.0%	95.3%	100.9%	104.2%	106.8%	110.8%					
	短期借入金残高	310,471,891	416,914,651	304,015,320	278,127,753	0	0	0					
	長期借入金残高	1,734,174,850	1,629,937,950	1,607,437,506	1,557,350,646	1,693,584,816	1,540,648,563	1,433,018,571					
借入金残高計	2,044,646,741	2,046,852,601	1,911,452,826	1,835,478,399	1,693,584,816	1,540,648,563	1,433,018,571						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・山陰労災病院とともに地域連携クリティカルパス（がん）の会議を開催し、医療連携に取り組んでいる。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター				
	所在地	島根県松江市		二次医療圏	松江医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	299 人		16 人	186 人	34 人	63 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	14 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	66.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	38.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (0.5テスラ)、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病 <input type="checkbox"/>
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核 <input type="checkbox"/>	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療、療養支援	救急医療	二次救急医療体制
	脳卒中	維持期医療	災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器病センター(睡眠時無呼吸外来、息切れ外来、喘息アレルギー外来、慢性咳嗽外来、禁煙外来、アスベスト外来、胸部CTによる検診) ・レスパイト入院の実施 ・島根県がん診療連携拠点病院に準じる病院 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	328 床	328 床	279.2 人	284.6 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	81.6 人	84.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	68.3 人	72.5 人
	結核病床	26 床	12 床	8.2 人	7.0 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	354 床	340 床	287.4 人	291.6 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		357人	132人	21人	328人	146人	39人
	小児救急医療	13人	3人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班2チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・医療連携交流会、肺疾患懇話会など開催 21年度32回 → 22年度 31回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		松江市立病院	松江	1.8km	470床	420床	—床	—床	50床
松江赤十字病院		松江	2.3km	660床	600床	—床	—床	60床	
玉造厚生年金病院		松江	4.6km	253床	253床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		呼吸器疾患		平成22年度		0人	基幹型				
		がん(呼吸器)		治験名		呼吸器疾患の治験				協力型	
		外科・麻酔科		平成21年度		4課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		神経・筋疾患		平成22年度		2課題			平成22年度	0人	
		成育医療		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		—課題	平成22年度			0人	
		論文数	18	15		平成22年度	—課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	126	119		その他	—			平成22年度	0人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,751,765,709	3,671,452,399	3,731,970,770	3,848,154,693	3,956,838,942	4,004,084,903	4,216,319,904
	経常費用	3,657,644,852	3,612,661,737	3,644,512,106	3,677,041,102	3,729,224,929	3,816,149,009	3,907,944,959
	経常収支	94,120,857	58,790,662	87,458,664	171,113,591	227,614,013	187,935,894	308,374,945
	経常収支率	102.6%	101.6%	102.4%	104.7%	106.1%	104.9%	107.9%
	短期借入金残高	122,915,075	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	3,197,752,050	3,058,856,735	2,852,959,535	2,648,169,178	2,581,697,944	3,526,951,889	3,286,406,956
借入金残高計	3,320,667,125	3,058,856,735	2,852,959,535	2,648,169,178	2,581,697,944	3,526,951,889	3,286,406,956	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター							
	所在地	島根県浜田市	二次医療圏	浜田医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他			
	395 人		48 人	254 人	58 人	35 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、内分泌・代謝内科、糖尿病内科、腎臓内科						
	27 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	74.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	38.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.4 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	PET-CT、CT(マルチスライス64列、マルチスライス16列、マルチスライス4列)、リニアック、MRI(1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンカメラ等							
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算、がん診療連携拠点病院加算、緩和ケア病棟入院料、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、急性期看護補助体制加算2、一般病棟入院基本料(10:1)、亜急性期入院医療管理料1、臨床研修病院入院診療加算、医師事務作業補助体制加算(15:1)、栄養サポートチーム加算等								
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害		
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー		
病院の 機能	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病		
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>			結核		
	医療計画 における 位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援			救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療、回復期医療			災害医療			
		急性心筋梗塞	急性期医療			へき地医療	へき地医療拠点病院		
糖尿病	専門治療、慢性合併症治療			周産期医療	一般周産期医療、中核病院				
				小児医療	一般小児医療				
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア外来、小児内分泌外来、小児腎臓外来、乳腺外来、乳房ケア外来、マタニティ外来、オーラルメディシン外来、リウマチ外来、健診センター ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師5名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 								
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数					
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)	342 床	365 床	296.8 人	339.4 人				
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人				
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人					
合計	342 床	365 床	296.8 人	339.4 人					
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		12,428人	2,368人	2,293人	11,113人	2,622人	2,656人
	小児救急医療	2,094人	216人	55人	1,536人	215人	64人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班3チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療従事者研修など開催 21年度 23回 → 22年度31回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(脳卒中、胃・大腸・肝臓・肺・乳癌) 21年度28件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	48	回開催	平成22年度延べ	237	人参加	
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		(社) 清和会西川病院	浜田市	2.7km	総数	一般	療養	結核	精神
		済生会江津総合病院	江津市	20.0km	410床	—床	—床	—床	410床
—		—	—	300床	220床	40床	—床	40床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			協力型	○	
		循環器			平成22年度	1人		平成22年度	基幹型	○	
		がん(その他)			治験名	循環器疾患の治験			協力型	○	
		外科・麻酔科			平成21年度	0課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	4人	
		経営管理			平成22年度	2課題			平成22年度	10人	
		がん(呼吸器)			治験名	糖尿病の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題			平成22年度	0人	
		論文数	2		14	平成22年度		1課題	平成21年度	0人	
		発表数	40		118	その他		—	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,394,425,208	5,858,301,538	5,574,940,082	6,031,224,027	6,117,396,861	6,231,018,096	7,759,368,805
	経常費用	5,175,664,520	5,663,502,931	5,405,185,375	5,703,821,939	5,739,103,134	6,584,122,377	7,525,998,910
	経常収支	218,760,688	194,798,607	169,754,707	327,402,088	378,293,727	△ 353,104,281	233,369,895
	経常収支率	104.2%	103.4%	103.1%	105.7%	106.6%	94.6%	103.1%
	短期借入金残高	143,021,562	58,021,562	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,892,809,000	2,832,828,710	2,704,478,309	2,689,196,476	3,874,025,050	7,101,611,882	6,601,026,320
借入金残高計	3,035,830,562	2,890,850,272	2,704,478,309	2,689,196,476	3,874,025,050	7,101,611,882	6,601,026,320	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心的な機能。 ・建替の影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター				
	所在地	岡山県岡山市北区		二次医療圏	県南東部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	810 人		105 人	566 人	80 人	59 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、麻酔科			
	26 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	44.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	12.9 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、小児入院医療管理料1・4・加算 等					

病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 <input type="radio"/>	周産期母子医療センター <input checked="" type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="radio"/>	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院 <input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院 <input type="radio"/>		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核	
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	地域診療連携拠点病院	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
脳卒中		急性期医療	災害医療			
急性心筋梗塞		急性期医療	へき地医療			
糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	総合周産期母子医療センター、一般周産期医療			
		小児医療	小児医療拠点病院、一般小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 総合診療外来、内科(腎・血液)外来、糖尿病・代謝外来、内分泌外来、リウマチ外来、喘息外来、腎CAPD外来、禁煙外来、肝臓病専門外来、肺高血圧外来、不整脈外来、甲状腺外来、乳房外来、心臓リハビリ外来、新生児外来、小児(循環器、腎、アレルギー、血液・腫瘍、神経、内分泌・代謝、シジス)外来、外科(消化器、腎、乳腺)外来 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・ 専門・認定看護師9名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	580 床	580 床	514.0 人	511.5 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計	580 床	580 床	514.0 人	511.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		30,719人	4,628人	2,507人	27,570人	4,241人	2,317人
	小児救急医療	14,081人	1,089人	421人	11,637人	1,015人	429人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班3チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣（3チーム） ・二次被災者医療機関 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・初期治療セミナー、薬剤師研修会など開催 21年度 453件 → 22年度 291件 ・地域連携クリティカルパスの実地（脳卒中、大腿骨） 21年度 144件 → 22年度 154件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 116 回開催		平成22年度延べ 852 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
岡山大学病院		岡山市北区	11.0km	865床	813床	—床	2床	50床	
岡山済生会総合病院		岡山市北区	7.0km	553床	553床	—床	—床	—床	
岡山赤十字病院		岡山市北区	15.0km	457床	457床	—床	—床	—床	
岡山市立市民病院		岡山市北区	11.0km	405床	393床	—床	12床	—床	
岡山労災病院	岡山市南区	18.0km	363床	363床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人			協力型	○	
		循環器			平成22年度	4人			基幹型	○	
		糖尿病			治験名				循環器疾患の治験	協力型	○
		血液疾患			平成21年度	8課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	30人	
		成育医療			平成22年度	14課題			平成22年度	23人	
		骨・運動器疾患			治験名	鎮痛薬（がん補助含む）の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	23人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題			平成22年度	23人	
		論文数	67		61	平成22年度			4課題	平成21年度	23人
		発表数	433		435	その他		—	平成22年度	19人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	13,168,192,113	14,055,634,968	14,829,822,675	15,923,970,339	16,098,452,510	16,892,951,771	17,934,194,297
	経常費用	12,710,899,945	13,777,347,229	13,910,132,358	14,634,953,453	15,139,194,949	15,887,654,471	16,631,150,248
	経常収支	457,292,168	278,287,739	919,690,317	1,289,016,886	959,257,561	1,005,297,300	1,303,044,049
	経常収支率	103.6%	102.0%	106.6%	108.8%	106.3%	106.3%	107.8%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	33,804,003,000	32,273,175,500	30,289,855,500	28,327,797,500	26,385,837,500	24,459,765,500	22,542,486,500
借入金残高計	33,804,003,000	32,273,175,500	30,289,855,500	28,327,797,500	26,385,837,500	24,459,765,500	22,542,486,500	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターに指定され、岡山県における周産期医療の中心となる機能。 ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、小児医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・岡山市から指定管理者に指定され、岡山市立金川病院を運営。（24年4月） ・16年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター				
	所在地	岡山県都窪郡早島町	二次医療圏	県南西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	351 人		31 人	227 人	37 人	56 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、消化器内科、小児神経内科			
	18 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	30.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	46.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5・加算、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>	
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	救急告示	
脳卒中			災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病外来、アレルギー外来、リウマチ外来、呼吸不全外来、睡眠時無呼吸外来、もの忘れ外来、スモン外来、頭痛外来、小児神経・発達外来、小児アレルギー・肥満外来 A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 専門・認定看護師3名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	406 床	406 床	323.1 人	321.3 人	
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	118.1 人	119.4 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	50 床	50 床	28.0 人	25.1 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	456 床	456 床	351.1 人	346.4 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		1,446人	315人	223人	1,104人	286人	191人				
	小児救急医療	212人	5人	1人	106人	4人	1人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向け療の従事者	・NST研修、感染対策研修など開催 21年度 4件 → 22年度 5件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	小児肥満教室	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 2	回開催	平成22年度延べ 42	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
			川崎医科大学附属病院	倉敷市	5.0km	1182床	1154床	—床	—床	28床	
(財)倉敷中央病院			倉敷市	6.0km	1151床	1141床	—床	10床	—床		
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			平成22年度	協力型	○
		神経・筋疾患			平成22年度	2人		臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	2人
		呼吸器疾患			治験名	精神疾患の治験			平成22年度	平成22年度	1人
		免疫異常			平成21年度	3課題		専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人
		重症心身障害児			平成22年度	4課題			レジデント (6月1日現在)	平成22年度	0人
		血液疾患			治験名	自己免疫疾患の治験		平成21年度		平成21年度	2人
		論文数	15		24	平成21年度			3課題	平成22年度	平成22年度
		発表数	102		77	平成22年度		3課題	平成21年度		2人
					その他	—		平成22年度	2人		
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,777,313,081	4,746,912,454	4,700,964,941	4,764,992,021	4,818,521,506	4,895,949,025	4,795,713,864			
	経常費用	4,526,918,620	4,556,443,923	4,505,773,821	4,627,883,646	4,530,179,319	4,569,782,426	4,550,615,626			
	経常収支	250,394,461	190,468,531	195,191,120	137,108,375	288,342,187	326,166,599	245,098,238			
	経常収支率	105.5%	104.2%	104.3%	103.0%	106.4%	107.1%	105.4%			
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	2,585,237,500	2,422,373,500	2,193,840,750	2,315,235,700	2,065,014,508	1,798,702,840	1,559,291,110			
借入金残高計	2,585,237,500	2,422,373,500	2,193,840,750	2,315,235,700	2,065,014,508	1,798,702,840	1,559,291,110				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、小児肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、安定した経営状況。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター				
	所在地	広島県呉市	二次医療圏	呉医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	833 人		98 人	566 人	106 人	63 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、乳腺外科、病理診断科			
	27 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	76.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	124.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	15.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、マイクロトロン等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科入院基本料(10:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(15:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算5000点・1000点、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料3・加算、緩和ケア病床入院料 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>			結核
病院の機能	4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、療養支援	救急医療	救命救急センター、救急告示			
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院			
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療			
		小児医療	一般小児医療、三次救急医療体制				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア外来、リンパ浮腫外来、禁煙外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師11名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	650 床	650 床	563.3 人	569.0 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	50 床	50 床	42.1 人	42.0 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	700 床	700 床	605.4 人	611.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		15,089人	4,511人	2,987人	14,299人	4,580人	3,212人
	小児救急医療	2,295人	368人	144人	2,155人	365人	206人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 2チーム、医療班 3チーム確保 東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療研修センター定期後援会、呉心電図セミナーなど開催 21年度 42件、22年度 62件 地域連携クリティカルパスなどの実施(胃がん、大腸がん、肺がん、脳卒中、心筋梗塞)21年度 72件 → 22年度 150件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	53	回開催	平成22年度延べ	288	人参加	
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
KKR呉共済病院			呉市	1.5km	440床	394床	—床	46床	—床
中国労災病院			呉市	6.1km	410床	410床	—床	—床	—床
済生会呉病院			呉市	1.5km	150床	150床	—床	—床	—床
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	3人			協力型	○	
		がん(その他)			平成22年度	4人		基幹型	○		
		精神疾患			治験名	がん疾患の治験		平成22年度	協力型	○	
		がん(呼吸器)			平成21年度	11課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	23人	
		外科・麻酔科			平成22年度	14課題			平成22年度	23人	
		循環器			治験名	精神疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	15人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題			平成22年度	15人	
		論文数	66		79	平成22年度		5課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	17人
		発表数	321		344	その他		—	平成22年度	9人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	12,739,921,228	13,450,113,110	13,908,744,359	15,408,968,758	15,762,285,025	16,198,716,913	17,416,612,003
	経常費用	12,544,998,846	13,273,239,469	13,379,696,716	14,498,181,203	14,675,216,041	15,324,711,006	15,902,684,647
	経常収支	194,922,382	176,873,641	529,047,643	910,787,555	1,087,068,984	874,005,907	1,513,927,356
	経常収支率	101.6%	101.3%	104.0%	106.3%	107.4%	105.7%	109.5%
	短期借入金残高	544,941,029	530,290,029	621,866,029	521,517,373	0	0	0
	長期借入金残高	30,087,403,082	28,419,725,435	26,848,368,138	25,126,395,858	24,141,557,522	22,891,015,029	21,414,167,098
借入金残高計	30,632,344,111	28,950,015,464	27,470,234,167	25,647,913,231	24,141,557,522	22,891,015,029	21,414,167,098	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持し、安定した経営状況。 中国労災病院との間では、消化器内科、泌尿器科等において、患者の紹介・逆紹介を実施し、医療連携に取り組んでいる。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター				
	所在地	広島県福山市	二次医療圏	福山・府中医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	479 人		61 人	330 人	54 人	34 人
	診療科	内訳	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・内分泌内科、小児アレルギー科、肝臓内科、放射線診断科、放射線治療科			
	26 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	66.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	46.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料2・加算 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
医療計画 における 位置付け	災害拠点病院	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>		結核	
	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療	災害医療			
急性心筋梗塞		へき地医療				
糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療			
		小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・小児アレルギー外来、小児発達外来、小児心臓外来、肛門外来、ストーマ外来、リウマチ・関節外来 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	410 床	410 床	302.6 人	307.8 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	410 床	410 床	302.6 人	307.8 人		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に一般病床を39床集約した。 					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		7,315人	1,817人	1,551人	7,083人	2,072人	1,761人
	小児救急医療	2,428人	542人	270人	2,081人	544人	318人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班2チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療従事者研修会（医療知識習得、医療安全管理）など開催 21年度 30回 → 22年度 25回 ・地域医療連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度 46件 → 22年度 55件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22 回開催		平成22年度延べ 103 人参加				
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
			福山市民病院	福山市	9.0km	総数	一般	療養	結核
—			—	—	400床	394床	—床	6床	—床
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			協力型	○	
		成育医療			平成22年度	1人		基幹型	○		
		消化器疾患			治験名	ワクチンの治験		平成22年度	協力型	○	
		がん（その他）			平成21年度	3課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	6人	
		外科・麻酔科			平成22年度	2課題			平成22年度	4人	
		感染症			治験名	感染症の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	3人	
		論文数	41		平成21年度	0課題			平成22年度	4人	
		発表数	131		平成22年度	2課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	6人	
		その他	—		平成22年度	—			平成22年度	7人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,389,148,515	6,457,577,321	6,361,800,143	6,994,548,881	6,973,616,896	7,521,624,153	8,510,273,829
	経常費用	6,215,518,087	6,411,522,957	6,425,772,507	6,758,479,824	6,575,890,590	7,024,208,043	7,599,300,287
	経常収支	173,630,428	46,054,364	△ 63,972,364	236,069,057	397,726,306	497,416,110	910,973,542
	経常収支率	102.8%	100.7%	99.0%	103.5%	106.0%	107.1%	112.0%
	短期借入金残高	258,883,000	180,000,000	230,426,160	66,475,639	0	0	0
	借入金残高計	2,787,785,000	2,513,255,050	2,461,867,802	2,200,614,736	2,026,405,380	1,904,799,771	2,575,217,456

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター				
	所在地	広島県大竹市		二次医療圏	広島西医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	414 人		36 人	272 人	44 人	62 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、腎臓内科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	52.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	58.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.0 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院 ○	エイズ拠点病院		結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞	回復期医療、再発予防	へき地医療	へき地医療拠点病院	
	糖尿病		周産期医療	一般周産期医療	
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 血液内科外来、総合診療科外来、神経難病外来、重症心身障害児(者)外来、小児筋ジス外来、小児心身症外来、発達外来 重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 専門・認定看護師3名配置 NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	440 床	440 床	403.1 人	409.0 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	121.0 人	119.4 人
	筋ジストロフィー(再掲)	120 床	120 床	110.3 人	113.8 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		440 床	440 床	403.1 人	409.0 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		3,878人	612人	855人	4,025人	823人	1,107人						
	小児救急医療	1,358人	47人	15人	939人	35人	13人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> 医療班1チーム確保 東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 												
地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 臨床病理検討会、感染防止対策研修会など開催 21年度 22件 → 22年度 46件 地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折） 22年度 1件 											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 24	回開催	平成22年度延べ 275	人参加							
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
			JA広島県厚生連広島総合病院	廿日市市	14.0km	総数	一般	療養	結核	精神			
			—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
			—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	3人	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成22年度		3人	協力型			○			
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験				平成22年度	基幹型	○	
		糖尿病		平成21年度		8課題	ALSの治験				協力型	○	
		がん（その他）		平成22年度		10課題	平成21年度		2課題	臨床研修医 （6月1日現在）	平成21年度	4人	
		骨・運動器疾患		平成22年度		2課題			平成22年度		6人		
		精神疾患		治験名		平成21年度	2課題		専修医制度 （6月1日現在）	平成21年度	1人		
		論文数	9	4			平成22年度			2課題	平成22年度	1人	
		発表数	64	51		その他	—		平成21年度	レジデント （6月1日現在）	平成21年度	0人	
							平成22年度				0人		
経営状況	（単位：円）												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	2,619,015,489	4,880,721,527	5,337,911,465	5,442,663,202	5,827,499,153	6,207,433,793	6,407,775,297					
	経常費用	2,799,671,932	4,785,901,836	5,118,113,940	5,172,453,091	5,484,525,061	5,920,645,844	6,144,726,005					
	経常収支	△ 180,656,443	94,819,691	219,797,525	270,210,111	342,974,092	286,787,949	263,049,292					
	経常収支率	93.5%	102.0%	104.3%	105.2%	106.3%	104.8%	104.3%					
	短期借入金残高	149,764,387	0	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高	5,576,358,698	7,592,470,100	7,483,407,356	7,331,207,124	7,093,368,892	6,780,316,660	6,379,955,263					
借入金残高計	5,726,123,085	7,592,470,100	7,483,407,356	7,331,207,124	7,093,368,892	6,780,316,660	6,379,955,263						
検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 重症心身障害、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター				
	所在地	広島県東広島市	二次医療圏	広島中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	413 人		55 人	268 人	52 人	38 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	57.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	54.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス6列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(2.5:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	<input type="radio"/>
	災害拠点病院		地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="radio"/>	神経難病	<input type="radio"/>
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院				結核	<input type="radio"/>
医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、療養支援		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療				
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
	糖尿病			周産期医療				
			小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・不整脈専門外来、乳腺専門外来、肛門専門外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師4名配置 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	360 床	360 床	325.0 人	311.2 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	20.0 人	17.4 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	410 床	410 床	345.0 人	328.6 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目							
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		14,527人	2,015人	2,162人	12,273人	1,850人	2,058人
	小児救急医療	5,665人	259人	202人	4,802人	209人	194人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 2チーム確保 東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 東広島地区医師会合同カンファレンス、がん関連研修会など開催 21年度17件 → 22年度17件 地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、大腿骨頸部骨折、5大がん） 21年度103件 → 22年度126件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 35	回開催	平成22年度延べ 167	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
			広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター	東広島市	7.0km	総数	一般	療養	結核
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型 ○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型	
		外科・麻酔科			平成22年度	2人		平成22年度	基幹型 ○	
		循環器			治験名	肝臓疾患の治験		協力型		
		神経・筋疾患			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	3人
		がん（消化器）			平成22年度	2課題			平成22年度	1人
		結核			治験名	ALSの治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	2人
		論文数	平成21年度 17		平成22年度 20	平成21年度			1課題	平成22年度
		発表数	92		123	平成22年度		2課題	平成21年度	7人
		その他	—		—	平成22年度		6人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,971,576,760	5,958,269,269	6,086,327,965	6,384,019,449	6,369,287,014	6,835,444,255	7,432,305,320
	経常費用	6,245,863,037	6,222,538,769	6,117,942,749	6,197,052,036	6,319,794,772	6,684,029,039	7,200,070,938
	経常収支	△ 274,286,277	△ 264,269,500	△ 31,614,784	186,967,413	49,492,242	151,415,216	232,234,382
	経常収支率	95.6%	95.8%	99.5%	103.0%	100.8%	102.3%	103.2%
	短期借入金残高	111,000,000	27,000,000	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	3,309,463,437	3,066,902,055	3,003,317,764	2,767,650,641	4,364,190,418	4,156,668,911	3,886,171,764
借入金残高計	3,420,463,437	3,093,902,055	3,003,317,764	2,767,650,641	4,364,190,418	4,156,668,911	3,886,171,764	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能を担うとともに、結核医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 広島県及び東広島市からの補助金を活用し、24年4月に地域周産期母子医療センターを開設予定。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 賀茂精神医療センター					
	所在地	広島県東広島市		二次医療圏	広島中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	290 人		12 人	213 人	28 人	37 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科				
	8 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	27.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (0.3テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科急性期治療病棟入院料1 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療	一般小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・もの忘れ外来、心身症外来、発達障害外来、セカンドオピニオン外来 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	77.0 人	77.2 人	
		重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	77.0 人	77.2 人
		筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人	
	精神病床	350 床	350 床	306.3 人	294.1 人	
		医療観察法(再掲)	33 床	33 床	32.8 人	30.7 人
合計	430 床	430 床	383.3 人	371.3 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		救急医療	146人	68人	45人	156人	52人	26人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において広島県医療班に心理療法士を派遣（1名×2チーム） 												
地域医療への貢献	向医療の従事者												
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	シェイプアップクラブ	—	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6 回開催		平成22年度延べ 54 人参加								
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
					総数	一般	療養	結核	精神				
広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター		東広島市	8.0km	275床	275床	—床	—床	—床					
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型						
		精神疾患		平成22年度		0人	基幹型						
		重症心身障害児		治験名		精神疾患の治験			協力型	○			
		糖尿病		平成21年度		2 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人		
		呼吸器疾患		平成22年度		5 課題				平成22年度	4人		
		—		治験名		—			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	— 課題			平成22年度	0人		
		発表数	2	0		平成22年度	— 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
			5	13		その他	—			平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	2,703,590,079	2,626,273,756	2,867,919,545	2,863,530,976	3,198,055,760	3,101,507,437	3,083,935,242					
	経常費用	2,695,418,084	2,691,117,273	2,762,620,525	2,716,832,753	2,912,059,271	2,829,580,107	2,844,003,583					
	経常収支	8,171,995	△ 64,843,517	105,299,020	146,698,223	285,996,489	271,927,330	239,931,659					
	経常収支率	100.3%	97.6%	103.8%	105.4%	109.8%	109.6%	108.4%					
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高	1,716,621,291	1,579,858,500	1,487,694,068	1,339,452,340	1,192,577,612	1,051,832,664	920,946,676					
借入金残高計	1,716,621,291	1,579,858,500	1,487,694,068	1,339,452,340	1,192,577,612	1,051,832,664	920,946,676						
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター				
	所在地	山口県下関市		二次医療圏	下関医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	455 人		55 人	293 人	66 人	41 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、肝臓内科、感染症内科、乳腺外科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科			
	35 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	36.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	21.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.1 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、PET-CT 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料1、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料2、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター ○	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院 ○	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○			結核
医療計画における位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん	専門診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	
	糖尿病	専門治療	周産期医療	一般周産期医療
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・女性総合診療センター、生活習慣病センター、総合診療外来、総合リハビリセンター、健康応援図書館 ・専門・認定看護師6名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	335 床	400 床	300.2 人	336.9 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	335 床	400 床	300.2 人	336.9 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		11,306人	2,008人	2,548人	10,778人	2,230人	2,681人
	小児救急医療	2,360人	176人	63人	1,804人	192人	64人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 3チーム確保 東日本大震災において医療班等を派遣（2チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 関門フォーラム、医療安全研修会など開催 21年度 54件 → 22年度 114件 地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度 129件 → 22年度 103件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	心臓病教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 64	回開催	平成22年度延べ 310	人参加			
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
下関市立中央病院		下関市	8.9km	436床	436床	－床	－床	－床	
済生会下関総合病院		下関市	8.0km	373床	373床	－床	－床	－床	
社会保険下関厚生病院		下関市	9.0km	315床	285床	－床	30床	－床	
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	
	－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型 ○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型 ○				
		骨・運動器疾患		平成22年度		2人	基幹型 ○				
		消化器疾患		治験名		消化器疾患の治験	協力型 ○				
		がん（消化器）		平成21年度		5課題	臨床研修医 （6月1日現在）		平成21年度	31人	
		循環器		平成22年度		1課題			平成22年度	35人	
		経営管理		治験名		骨疾患の治験	専修医制度 （6月1日現在）		平成21年度	1人	
		論文数	平成21年度	31		平成22年度			1人		
		発表数	平成21年度	75		平成22年度			115	平成21年度	0人
				平成22年度		75	115		平成22年度	0人	
		その他	－								

経営状況	（単位：円）							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,808,366,685	5,222,715,172	5,161,897,469	5,371,370,788	5,594,639,533	6,277,173,819	7,531,440,783
	経常費用	4,725,141,167	5,073,101,836	5,061,772,173	5,150,248,242	5,502,644,234	7,448,617,332	7,524,655,580
	経常収支	83,225,518	149,613,336	100,125,296	221,122,546	91,995,299	△ 1,171,443,513	6,785,203
	経常収支率	101.8%	102.9%	102.0%	104.3%	101.7%	84.3%	100.1%
	短期借入金残高	229,837,097	40,014,381	0	0	0	922,102,683	839,867,905
	長期借入金残高	1,066,633,950	1,124,507,982	1,285,483,974	2,105,328,820	7,901,529,307	8,622,140,618	8,061,561,963
借入金残高計	1,296,471,047	1,164,522,363	1,285,483,974	2,105,328,820	7,901,529,307	9,544,243,301	8,901,429,868	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> エイズ中核拠点病院に指定され、山口県におけるエイズ医療の中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 建替の影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター				
	所在地	山口県宇部市		二次医療圏	宇部・小野田医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	346 人		29 人	243 人	35 人	39 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、緩和ケア内科、病理診断科、臨床検査科、乳腺・消化器外科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	73.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	53.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	29.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、ガンマカメラ、リニアック (直線加速器) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(7:1)、専門病院入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	○	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療	周産期医療		
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 山口県がん診療連携推進病院(肺がん)、山口がん・呼吸器センター 石綿・じん肺健康管理手帳検診、肺癌・中皮腫・肺癌・乳癌検診、呼吸器ドック、アスベスト小体計数外来、禁煙外来 睡眠時無呼吸症候群外来、手掌多汗症外来、障害児外来、てんかん外来、セカンドオピニオン外来、がん相談支援外来 アレルギー外来、息切れ外来、COPD(慢性閉塞性肺疾患)専門外来、乳腺・甲状腺外来 ・B型通園事業 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師6名配置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	335 床	335 床	317.6 人	319.8 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	119.2 人	119.8 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	30.5 人	24.9 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	385 床	385 床	348.1 人	344.8 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		695人	325人	189人	589人	289人	179人						
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	・医療班1チーム確保												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・緩和ケア研修、院内感染防止対策研修などの開催 21年度 10件 → 22年度 10件											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	呼吸器講座	がんサロン							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 38 回開催		平成22年度延べ 204 人参加								
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
					総数	一般	療養	結核	精神				
		山口県立こころの医療センター	宇部市	2.6km	180床	－床	－床	－床	180床				
山口大学医学部附属病院		宇部市	9.5km	736床	685床	－床	－床	51床					
－		－	－	－床	－床	－床	－床	－床					
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床						
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			協力型				
		がん（呼吸器）			平成22年度	1人		基幹型					
		呼吸器疾患			治験名	がん疾患の治験		協力型	○				
		外科・麻酔科			平成21年度	5 課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人			
		免疫異常			平成22年度	5 課題			平成22年度	1人			
		重症心身障害児			治験名	呼吸器疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	7 課題			平成22年度	1人			
		論文数	28		25	平成22年度		3 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	77		110	その他		－			平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	4,138,132,598	4,300,320,224	4,445,063,380	4,689,222,690	4,954,204,299	5,055,321,600	5,492,124,084					
	経常費用	4,438,120,411	4,438,930,316	4,341,494,221	4,569,904,073	4,731,573,561	4,807,031,662	5,220,475,743					
	経常収支	△ 299,987,813	△ 138,610,092	103,569,159	119,318,617	222,630,738	248,289,938	271,648,341					
	経常収支率	93.2%	96.9%	102.4%	102.6%	104.7%	105.2%	105.2%					
	短期借入金残高	309,279,000	395,000,000	471,842,260	564,317,246	0	0	0					
	長期借入金残高	9,173,276,000	8,715,800,000	8,193,919,032	7,737,288,031	8,002,381,627	7,493,600,154	6,949,831,554					
借入金残高計	9,482,555,000	9,110,800,000	8,665,761,292	8,301,605,277	8,002,381,627	7,493,600,154	6,949,831,554						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携推進病院（肺がん）に指定（山口県）。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター				
	所在地	山口県岩国市	二次医療圏	岩国医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	656 人		81 人	438 人	84 人	53 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器外科			
	26 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	65.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	61.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.7 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算5000点・1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>		結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療	救急医療	救命救急センター、救急告示		
	脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療	応援派遣		
	急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療	へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療の支援		
	糖尿病	専門治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療		
		小児医療	一般小児医療、三次救急医療体制			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ペースメーカー外来、糖尿病外来、フットケア外来、更年期外来、アルコール外来、コンタクト外来、脊椎脊髄外来、認知症外来、家族性腫瘍相談外来 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 専門・認定看護師4名配置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	515 床	515 床	438.8 人	437.2 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	50 床	50 床	41.8 人	6.6 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	565 床	565 床	480.6 人	443.8 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 平成22年度に精神病床を50床集約した。 				

2/2枚目														
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度									
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数							
		20,039人	4,162人	4,529人	17,808人	3,978人	4,132人							
	小児救急医療	6,875人	476人	252人	5,704人	461人	251人							
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1 チーム、医療班 1 チーム確保 東日本大震災において医療班等を派遣（2 チーム） 													
地域医療への貢献	向け療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療研修センターカンファレンス、胆膵疾患懇話会など開催 21年度 15件 →22年度 22件 地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、心筋梗塞、胃がん） 21年度 240件 → 22年度 254件 												
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	—								
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 27	回開催	平成22年度延べ 111	人参加								
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数								
						総数	一般	療養	結核	精神				
			(社) 岩国市医療センター医師会病院	岩国市	8.0km	201床	201床	—床	—床	—床				
(医) 千鳥ヶ丘病院			岩国市	9.0km	270床	—床	—床	—床	270床					
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	2人	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成22年度	2人			協力型	○				
		循環器			治験名			循環器疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	12人	基幹型	○
		外科・麻酔科			平成21年度			2課題			平成22年度	12人	協力型	○
		心筋梗塞			平成22年度			3課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	14人		
		がん(消化器)			平成22年度			3課題			平成22年度	7人		
		がん(呼吸器)			治験名			鎮痛薬(がん補助含む)の治験		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		平成21年度			平成22年度			平成21年度			1課題		平成22年度	4人
		論文数	28		23	平成22年度		3課題						
		発表数	261		237	その他		—						
(単位:円)														
経営状況	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度						
	経常収益		9,012,561,799	9,962,283,602	10,057,662,940	10,823,581,594	11,139,370,301	11,315,622,942	11,732,375,625					
	経常費用		8,395,076,207	9,173,706,547	9,205,107,355	9,858,971,271	9,980,852,610	10,420,790,247	10,832,254,908					
	経常収支		617,485,592	788,577,055	852,555,585	964,610,323	1,158,517,691	894,832,695	900,120,717					
	経常収支率		107.4%	108.6%	109.3%	109.8%	111.6%	108.6%	108.3%					
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高		4,590,338,000	4,209,057,000	3,834,271,614	3,461,861,114	3,094,758,614	2,752,550,114	2,431,984,614					
借入金残高計		4,590,338,000	4,209,057,000	3,834,271,614	3,461,861,114	3,094,758,614	2,752,550,114	2,431,984,614						
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、へき地医療拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 柳井病院									
所在地		山口県柳井市		二次医療圏		柳井医療圏					
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師		看護師		医療職		その他		
194 人			12 人		136 人		19 人		27 人		
診療科		内訳	内科、神経内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科								
8 科											
紹介率 (平成22年度実績)		37.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)		34.3%		平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		215.3 日	
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス16列) 等									
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	○	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核		
医療計画 における 位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	専門診療、標準的診療		救急医療	救命期後医療	
	脳卒中	予防、急性期医療、回復期医療		災害医療		
	急性心筋梗塞	予防、再発予防		へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療、慢性合併症治療		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	小児医療 一般小児医療、小児専門医療					
	<ul style="list-style-type: none"> 神経難病外来、頭痛外来、認知症外来、直腸・肛門ストーマ外来、腎不全外来、発達療育相談外来 褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	280 床	280 床	260.1 人	261.6 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.4 人	77.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		280 床	280 床	260.1 人	261.6 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		266人	69人	61人	196人	40人	51人
		小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・音楽療法研修、園芸療法研修の開催 22年度 2件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 1 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		JA山口県厚生連周東総合病院	柳井市	8.0km	360床	360床	—床	—床	—床
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	平成22年度	基幹型	○
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験			平成21年度	1 課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		重症心身障害児		平成22年度		1 課題	平成22年度			0人			
		糖尿病		治験名		ALSの治験			平成21年度	1 課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		循環器		平成22年度		2 課題	平成22年度			0人			
		成育医療		その他		—			平成21年度	0人	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		論文数	0	平成22年度		5	平成22年度			0人			
		発表数	0	2					平成22年度	0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,427,404,635	2,427,630,404	2,346,623,647	2,437,497,393	2,576,864,231	2,733,754,840	2,809,822,710
	経常費用	2,248,151,263	2,232,227,787	2,185,124,969	2,201,091,419	2,304,337,002	2,424,929,541	2,534,820,388
	経常収支	179,253,372	195,402,617	161,498,678	236,405,974	272,527,229	308,825,299	275,002,322
	経常収支率	108.0%	108.8%	107.4%	110.7%	111.8%	112.7%	110.8%
	短期借入金残高	8,400,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,251,062,000	2,076,293,000	1,905,212,000	1,734,985,000	1,602,228,347	1,469,827,319	1,337,983,991
借入金残高計	2,259,462,000	2,076,293,000	1,905,212,000	1,734,985,000	1,602,228,347	1,469,827,319	1,337,983,991	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東徳島医療センター				
	所在地	徳島県板野郡板野町	二次医療圏	東部 I 医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	265 人		18 人	172 人	21 人	54 人
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	12 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	73.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	90.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	○	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	専門診療、標準的診療	救急医療	救急告示、二次救急医療体制	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞	急性期医療、再発予防	へき地医療		
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援	
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・抗酸菌症外来、成長発達外来、腎臓外来 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	310 床	256 床	223.6 人	221.0 人
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	147.4 人	145.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	50 床	50 床	16.2 人	20.1 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	360 床	306 床	239.8 人	241.1 人	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を54床集約した。 ・平成22年度に結核病床を30床集約した。 				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,640人	361人	267人	1,082人	284人	202人
	小児救急医療	62人	2人	0人	29人	2人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃内視鏡検査用パス、大腸内視鏡検査用パス） 21年度 108件 → 22年度 59件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 12 回開催		平成22年度延べ 156 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
徳島大学病院		徳島市	9.0km	696床	651床	—床	—床	45床	
徳島県立中央病院		徳島市	9.0km	500床	430床	—床	10床	60床	
徳島市民病院		徳島市	12.0km	339床	339床	—床	—床	—床	
	健康保険鳴門病院	鳴門市	14.0km	307床	307床	—床	—床	—床	
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		循環器		平成22年度		0人	基幹型					
		糖尿病		治験名		—	協力型		○			
		経営管理		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		がん(その他)		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		重症心身障害児		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		論文数	4	4		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
		発表数	65	46		その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
					平成22年度	0人						

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,820,556,298	3,824,131,398	3,668,043,813	3,647,497,773	3,684,136,891	3,682,146,429	3,692,599,310
	経常費用	3,621,749,941	3,622,887,606	3,504,603,971	3,453,315,184	3,463,203,744	3,437,631,951	3,494,111,616
	経常収支	198,806,357	201,243,792	163,439,842	194,182,589	220,933,147	244,514,478	198,487,694
	経常収支率	105.5%	105.6%	104.7%	105.6%	106.4%	107.1%	105.7%
	短期借入金残高	82,155,000	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,058,527,801	1,904,114,816	1,941,724,695	1,747,768,126	1,540,470,204	1,346,126,282	1,788,764,917
借入金残高計	2,140,682,801	1,904,114,816	1,941,724,695	1,747,768,126	1,540,470,204	1,346,126,282	1,788,764,917	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 徳島病院				
	所在地	徳島県吉野川市	二次医療圏	東部Ⅱ医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	284 人		14 人	180 人	31 人	59 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	37.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	50.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	130.3 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療		
脳卒中		回復期医療	災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
特徴的な 診療機能等	小児医療 一般小児医療					
	<ul style="list-style-type: none"> ・パーキンソン病外来、物忘れ外来、セカンドオピニオン、神経・難病療養相談室、筋ジストロフィー相談窓口 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	300 床	300 床	247.1 人	260.0 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	120 床	120 床	103.5 人	106.1 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	300 床	300 床	247.1 人	260.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		99人	37人	20人	67人	31人	19人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向い療の従事者	・神経疾患症例検討会の開催 21年度6件 → 22年度6件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		JA徳島厚生連麻植協同病院	吉野川市	3.2km	323床	323床	—床	—床	—床		
		JA徳島厚生連阿波病院	阿波市	10.1km	133床	133床	—床	—床	—床		
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人			協力型		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		基幹型			
		成育医療			治験名	精神疾患の治験		協力型	○		
		脳卒中			平成21年度	3課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		呼吸器疾患			平成22年度	4課題			平成22年度	0人	
		骨・運動器疾患			治験名	ALSの治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題			平成22年度	0人	
		論文数	28		31	平成22年度		2課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	85		93	その他		—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	3,005,371,522	3,068,506,965	3,037,606,724	3,016,566,815	2,964,503,561	3,081,752,927	3,257,393,931			
	経常費用	2,883,943,285	2,963,685,438	2,865,871,523	3,004,877,964	2,955,469,812	3,045,501,125	3,111,313,051			
	経常収支	121,428,237	104,821,527	171,735,201	11,688,851	9,033,749	36,251,802	146,080,880			
	経常収支率	104.2%	103.5%	106.0%	100.4%	100.3%	101.2%	104.7%			
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	2,135,335,178	1,982,694,000	1,822,559,922	1,672,530,846	1,553,415,288	1,401,173,296	1,238,041,954			
借入金残高計	2,135,335,178	1,982,694,000	1,822,559,922	1,672,530,846	1,553,415,288	1,401,173,296	1,238,041,954				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高松医療センター				
	所在地	香川県高松市		二次医療圏	高松医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	183 人		12 人	128 人	19 人	24 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	57.5 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示	
	脳卒中		災害医療	救護	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙外来、ピロリ菌除菌外来、ペーサー外来、石綿・じん肺健診、在宅訪問診療(神経・筋、呼吸器) ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	220 床	220 床	160.6 人	154.0 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	20 床	20 床	14.0 人	10.8 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		240 床	240 床	174.6 人	164.8 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目															
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度										
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数								
		救急医療	502人	210人	162人	334人	129人	112人							
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人								
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 														
地域医療への貢献	向け療の従事者	・難病事業研修会の開催 21年度 2件 → 22年度 2件													
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	—	—	—	—									
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ — 回開催		平成22年度延べ — 人参加										
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数										
					総数	一般	療養	結核	精神						
		香川大学医学部附属病院	木田郡三木町	3.2km	613床	587床	—床	—床	26床						
		JA香川県厚生連屋島総合病院	高松市	2.6km	310床	310床	—床	—床	—床						
香川県立中央病院		高松市	6.9km	631床	626床	—床	5床	—床							
高松赤十字病院	高松市	6.7km	589床	581床	—床	8床	—床								
高松市民病院	高松市	9.5km	417床	347床	—床	—床	70床								
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○			
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	平成22年度	基幹型	○		
		循環器		治験名		循環器疾患の治験			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		脳卒中		平成21年度		0課題	平成22年度			1課題	平成22年度		0人		
		神経・筋疾患		治験名		—			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	—課題	平成21年度	0人		
		呼吸器疾患		平成21年度		—課題	平成22年度			—課題	平成21年度	1人			
		経営管理		その他		—				平成22年度	0人				
		論文数	平成21年度	10		平成22年度	2								
		発表数	平成21年度	40		平成22年度	42								
		(単位:円)													
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度							
	経常費用	2,438,872,148	2,502,278,691	2,626,650,689	2,673,707,612	2,658,901,623	2,791,248,243	2,587,430,086							
	経常収支	2,431,433,286	2,496,040,730	2,517,214,349	2,552,960,313	2,548,826,915	2,666,489,322	2,522,882,783							
	経常収支率	7,438,862	6,237,961	109,436,340	120,747,299	110,074,708	124,758,921	64,547,303							
	短期借入金残高	100.3%	100.2%	104.3%	104.7%	104.3%	104.7%	102.6%							
	長期借入金残高	174,480,004	264,283,569	98,646,376	0	0	0	0							
	借入金残高計	1,547,092,000	1,412,468,062	1,355,291,845	1,425,598,960	1,879,694,487	1,764,581,828	1,573,384,145							
借入金残高計	1,721,572,004	1,676,751,631	1,453,938,221	1,425,598,960	1,879,694,487	1,764,581,828	1,573,384,145								
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 													

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 善通寺病院					
	所在地	香川県善通寺市		二次医療圏	中讃医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	352 人		35 人	227 人	41 人	49 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、循環器内科、消化器内科				
	19 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	41.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.0 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(7.5:1)、急性期看護補助体制加算1、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	予防、回復期医療、維持期医療	災害医療	地域災害拠点病院	
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> がん診療施設、地方循環器病センター、難病(肝)関連施設、広域救護病院、血液透析医療施設、医学的リハビリテーション施設、糖尿病センター、人間ドック 内科専門外来(内分泌・リウマチ・膠原病) 特殊外来(糖尿病教室、腎臓病教室、腎不全ポータル外来、ストーマケア外来、CAPD外来、言語療法外来、フットケア外来、ヘルスマーカー外来) 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 専門・認定看護師3名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	251 床	251 床	197.7 人	203.5 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		251 床	251 床	197.7 人	203.5 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目														
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度									
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数							
		7,893人	1,034人	1,330人	7,265人	1,074人	1,320人							
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人								
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 3チーム、医療班 2チーム確保 東日本大震災において医療班等を派遣(2チーム) 													
地域医療への貢献	向医療の従事者	仲多度郡善通寺医師会において専門研修(リハビリ研修)を開催 21年度 9件 → 22年度 5件												
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	腎臓病教室	—	—								
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 40	回開催	平成22年度延べ 472	人参加								
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数									
					総数	一般	療養	結核	精神					
		香川労災病院	丸亀市	11.0km	394床	394床	—床	—床	—床					
県立丸亀病院		丸亀市	12.0km	215床	—床	—床	—床	215床						
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床							
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人			協力型	○				
		循環器			治験名			循環器疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	基幹型	○
		経営管理			平成21年度	4課題		平成22年度	1課題		平成22年度	1人	協力型	○
		糖尿病			治験名			—		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		骨・運動器疾患			平成21年度	—課題		平成22年度	—課題		平成22年度	0人		
		免疫異常			治験名			—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		論文数	19		17	平成21年度		—課題	平成22年度		0人			
		発表数	65		75	平成22年度		—課題	平成22年度	0人				
					その他			—						
経営状況	(単位:円)													
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度						
	経常収益	5,241,269,303	5,456,175,336	5,367,676,086	5,250,151,418	4,820,593,261	4,970,108,046	5,079,149,913						
	経常費用	5,057,197,306	5,310,129,068	5,266,129,596	5,205,522,050	4,921,641,670	4,920,786,479	4,851,346,599						
	経常収支	184,071,997	146,046,268	101,546,490	44,629,368	△ 101,048,409	49,321,567	227,803,314						
	経常収支率	103.6%	102.8%	101.9%	100.9%	97.9%	101.0%	104.7%						
	短期借入金残高	33,957,000	100,000,000	0	0	117,614,332	108,322,990	0						
	長期借入金残高	2,158,105,143	1,919,757,475	1,825,881,154	1,656,799,971	1,439,989,745	1,312,365,135	1,319,382,858						
借入金残高計	2,192,062,143	2,019,757,475	1,825,881,154	1,656,799,971	1,557,604,077	1,420,688,125	1,319,382,858							
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 地域災害拠点病院に指定。25年4月に香川小児病院と統合予定。 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集团勉強会の開催、地元医師会において専門研修を開催するなど、地域医療に貢献。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 													

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 香川小児病院				
	所在地	香川県普通寺市	二次医療圏	中讃医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	476 人		45 人	322 人	43 人	66 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、新生児内科、周産期内科、産科・不妊治療科、児童心療内科、小児・思春期科			
	26 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	21.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	4.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	10.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(シングルヘリカル)、MRI(1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料2・小児加算、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、小児入院医療管理料1・2・4・加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核
病院の機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	救急告示
	脳卒中		災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	総合周産期母子医療センター、一般周産期医療
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業、三次救急医療体制	
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 喘息・アレルギー、腎臓、胎児心臓外来、血液、発達外来、神経・けいれん外来、妊娠とくすり、不妊外来、思春期女性外来、母乳外来、未熟児フォローアップ外来、児童診療内科、感染免疫、内分泌、糖尿病、遺伝相談、代謝異常、二分脊椎泌尿器外来、キャリアオーバー脳神経外科、予防接種外来、カンセリング外来、乳児検診センター A型通園事業 ・専門・認定看護師1名配置 NST、ICTチームの設置 			

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	412 床	412 床	350.3 人	355.9 人
	重症心身障害(再掲)	205 床	205 床	204.7 人	204.7 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	412 床	412 床	350.3 人	355.9 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		22,257人	3,134人	891人	18,524人	2,912人	1,075人				
	小児救急医療	20,084人	2,773人	730人	16,716人	2,564人	919人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 1チーム確保 東日本大震災においてDMAT（1チーム）、香川県からの依頼により医療班を派遣（2チーム） 										
地域医療への貢献	向けた医療の従事者	・地域医療連携室報告会、総合周産期母子医療研修会、学術講演会など開催 21年度 26件 → 22年度 75件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	アレルギー教室					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 32 回開催		平成22年度延べ 167 人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		香川労災病院	丸亀市	8.0km	394床	394床	－床	－床	－床		
県立丸亀病院		丸亀市	10.0km	215床	－床	－床	－床	215床			
－		－	－	－床	－床	－床	－床	－床			
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	1人	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成22年度	1人		協力型	○		
		成育医療			治験名	てんかんの治験		平成22年度	1人	基幹型	○
	糖尿病		平成21年度	4課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	6人	協力型	○		
	感染症		平成22年度	3課題		平成22年度	4人				
	重症心身障害児		治験名	ワクチンの治験	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	9人	○	○		
	神経・筋疾患		平成21年度	2課題		平成22年度	12人				
	論文数	21	30	平成22年度		2課題	平成21年度			1人	
	発表数	163	153	その他	－	レジデント (6月1日現在)	平成22年度	1人			
	(単位:円)										
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	5,729,408,848	5,904,949,752	6,311,651,146	6,573,419,393	6,969,874,115	7,000,054,479	7,468,794,660				
	経常費用	5,099,116,763	5,387,623,606	5,487,925,633	5,731,144,311	5,898,412,592	5,889,108,406	6,041,230,287			
	経常収支	630,292,085	517,326,146	823,725,513	842,275,082	1,071,461,523	1,110,946,073	1,427,564,373			
	経常収支率	112.4%	109.6%	115.0%	114.7%	118.2%	118.9%	123.6%			
	短期借入金残高	140,999,929	101,999,929	62,999,929	0	0	0	0			
	長期借入金残高	0	10,132,500	7,864,134	5,595,810	3,327,486	1,059,162	0			
借入金残高計	140,999,929	112,132,429	70,864,063	5,595,810	3,327,486	1,059,162	0				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 総合周産期母子医療センターに指定され、香川県における周産期医療の中心となる機能。 重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。25年4月に普通寺病院と統合予定。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター				
	所在地	愛媛県松山市	二次医療圏	松山医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	493 人		66 人	347 人	51 人	29 人
	診療科	内訳	整形外科、形成外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、消化器内科、消化器外科、血液・腫瘍内科、緩和ケア内科、乳腺外科、放射線診断科、放射線治療科			
	17 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	67.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.9 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、PET-CT、位置決め装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料(7:1)、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	◎	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
病院の機能	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	都道府県診療拠点病院	救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・がんドック、緩和ケア外来、家族性腫瘍(がん)相談、リンパ浮腫外来 ・専門・認定看護師12名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	405 床	405 床	342.5 人	327.3 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	405 床	405 床	342.5 人	327.3 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		679人	498人	65人	833人	666人	83人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣（2チーム） 											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・緩和ケア研修会、がん地域連携パス研修会など開催 21年度 20件 → 22年度 22件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	かにさんの会（乳癌患者）	トトロの会（子宮卵巣癌）	マロンの会（胃癌）	—						
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6		回開催	平成22年度延べ 146 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
愛媛県立中央病院		松山市	10.6km	864床	828床	—床	36床	—床				
松山赤十字病院		松山市	10.5km	745床	745床	—床	—床	—床				
愛媛大学医学部附属病院		東温市	4.5km	626床	586床	—床	—床	40床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		9人	協力型					
		糖尿病		平成22年度		9人	基幹型					
		がん（その他）【グループリーダー】		治験名		がん疾患の治験			協力型	○		
		がん（消化器）		平成21年度		53課題	臨床研修医（6月1日現在）		平成21年度	0人		
		がん（呼吸器）		平成22年度		70課題			平成22年度	0人		
		経営管理【グループリーダー】		治験名		鎮痛薬（がん補助含む）の治験			専修医制度（6月1日現在）	平成21年度	3人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		2課題	平成22年度			1人		
		論文数	69	75		平成22年度	3課題		レジデント（6月1日現在）	平成21年度	16人	
		発表数	429	426		その他	治験拠点医療機関			平成22年度	15人	
経営状況	（単位：円）											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	6,299,006,727	6,755,116,683	7,899,084,230	8,996,728,100	9,182,231,629	9,690,589,491	10,186,634,063				
	経常費用	5,655,504,661	6,184,340,208	7,859,151,037	8,485,788,920	8,686,720,132	9,209,237,555	9,628,578,089				
	経常収支	643,502,066	570,776,475	39,933,193	510,939,180	495,511,497	481,351,936	558,055,974				
	経常収支率	111.4%	109.2%	100.5%	106.0%	105.7%	105.2%	105.8%				
	短期借入金残高	318,822,371	238,822,371	158,822,371	0	0	0	0				
	長期借入金残高	7,428,410,170	12,613,620,920	16,170,827,000	15,632,824,300	14,995,640,532	14,256,929,764	13,336,630,092				
借入金残高計	7,747,232,541	12,852,443,291	16,329,649,371	15,632,824,300	14,995,640,532	14,256,929,764	13,336,630,092					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県がん診療連携拠点病院に指定され、愛媛県におけるがん診療の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 愛媛病院				
	所在地	愛媛県東温市	二次医療圏	松山医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	335 人		27 人	210 人	32 人	66 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、心臓血管外科、放射線科、歯科、麻酔科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	75.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	25.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>		重症心身障害 <input type="checkbox"/>	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>		神経難病 <input type="checkbox"/>	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 <input type="checkbox"/>			結核 <input type="checkbox"/>	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療			
	脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
		小児医療	一般小児医療、小児専門医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患基幹医療施設、心臓リ外来、糖尿病外来、ヘルスマーカー外来、スリッパ外来、アスパスト外来、じん肺外来、SAS外来、ペインクリニック、神経難病、在宅酸素療法相談 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	410 床	410 床	324.3 人	322.8 人	
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	159.3 人	158.8 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	49 床	49 床	18.4 人	20.6 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	459 床	459 床	342.7 人	343.4 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度						
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		966人	369人	199人	955人	390人	209人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域医療連携交流会、ICT研修会、地域医療連携研修会の開催 21年度8件→22年度9件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 12	回開催	平成22年度延べ 67	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
			愛媛大学医学部附属病院	東温市	0.8km	626床	586床	—床	—床	40床	
松山赤十字病院			松山市	13.0km	745床	745床	—床	—床	—床		
愛媛県立中央病院			松山市	14.0km	864床	828床	—床	36床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			平成22年度	協力型	
		循環器			平成22年度	1人		臨床研修医(6月1日現在)		平成21年度	0人
		呼吸器疾患			治験名	呼吸器疾患の治験			平成22年度	1人	
		糖尿病			平成21年度	1課題		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		結核			平成22年度	3課題			平成22年度	0人	
		経営管理			治験名	感染症の治験		レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	18		13	平成21年度			1課題	平成22年度	0人
		発表数	31		42	平成22年度		3課題	平成21年度	0人	
					その他	—		平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,793,979,795	4,512,887,461	4,529,210,664	4,437,198,973	4,340,052,040	4,301,989,439	4,406,454,597			
	経常費用	4,717,907,650	4,501,859,256	4,451,667,941	4,331,026,683	4,168,466,069	4,085,880,323	4,175,615,014			
	経常収支	76,072,145	11,028,205	77,542,723	106,172,290	171,585,971	216,109,116	230,839,583			
	経常収支率	101.6%	100.2%	101.7%	102.5%	104.1%	105.3%	105.5%			
	短期借入金残高	209,071,545	294,749,021	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	2,894,152,000	2,615,230,950	2,580,243,462	2,544,190,696	2,381,377,135	2,165,488,452	1,918,423,500			
借入金残高計	3,103,223,545	2,909,979,971	2,580,243,462	2,544,190,696	2,381,377,135	2,165,488,452	1,918,423,500				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高知病院				
	所在地	高知県高知市	二次医療圏	中央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	466 人		47 人	314 人	50 人	55 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	24 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	30.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	29.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(100:1)、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害 ○		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院 ○	地域医療支援病院		神経難病		
	へき地医療拠点病院 ○	エイズ拠点病院 ○		結核 ○		
		医療観察法指定入院医療機関				
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等		
	脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞		へき地医療	へき地医療拠点病院		
	糖尿病	慢性合併症治療	周産期医療	一般周産期医療、中核病院		
			小児医療	一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門外来(神経・発達障害、アレルギー・化学物質過敏症、乳児検診、NICUフォローアップ、ペースメーカー、乳腺、禁煙) ・B型通園事業 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	402 床	402 床	382.8 人	381.6 人
重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	118.4 人	119.2 人	
筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
結核病床		22 床	22 床	11.5 人	8.4 人	
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	424 床	424 床	394.3 人	390.0 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		12,449人	1,662人	1,317人	10,754人	1,878人	1,549人
	小児救急医療	2,699人	200人	136人	2,285人	171人	124人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1 チーム、医療班 1 チーム確保 東日本大震災において医療班等を派遣（2 チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の医療従事者を対象とした地域連携フォーラムの開催 21年度13件→22年度12件 地域連携リハビリの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度10件→22年度5件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	母親教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6 回開催		平成22年度延べ 24 人参加				
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
高知赤十字病院			高知市	7.0km	482床	456床	—床	26床	—床
高知医療センター			高知市	14.0km	632床	582床	—床	50床	—床
土佐市立土佐市民病院			土佐市	7.0km	150床	150床	—床	—床	—床
高知大学医学部付属病院	南国市	14.0km	605床	591床	—床	—床	14床		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人			協力型	○	
		免疫異常			平成22年度	1人		基幹型	○		
		呼吸器疾患			治験名	呼吸器疾患の治験		平成22年度	協力型	○	
		重症心身障害児			平成21年度	4課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	5人	
		がん(呼吸器)			平成22年度	8課題			平成22年度	2人	
		消化器疾患			治験名	感染症の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題			平成22年度	0人	
		論文数	25		40	平成22年度		4課題	平成21年度	2人	
		発表数	134		149	その他		—	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,024,105,019	7,389,263,783	7,199,831,125	7,182,532,857	7,128,636,820	7,145,817,504	7,224,095,570
	経常費用	7,001,862,923	7,286,956,171	7,173,132,953	7,130,036,962	6,985,123,599	6,965,691,038	6,884,085,032
	経常収支	22,242,096	102,307,612	26,698,172	52,495,895	143,513,221	180,126,466	340,010,538
	経常収支率	100.3%	101.4%	100.4%	100.7%	102.1%	102.6%	104.9%
	短期借入金残高	442,459,717	528,724,697	956,406,730	1,467,337,400	297,833,054	232,493,263	100,771,541
	長期借入金残高	18,126,726,000	17,088,912,813	16,083,740,752	15,078,722,178	15,636,872,230	15,077,774,284	14,282,302,791
借入金残高計	18,569,185,717	17,617,637,510	17,040,147,482	16,546,059,578	15,934,705,284	15,310,267,547	14,383,074,332	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 地域災害拠点病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 結核医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター				
	所在地	福岡県北九州市小倉南区		二次医療圏	北九州医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	402 人		61 人	251 人	48 人	42 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、麻酔科			
	19 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	54.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料2・加算 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター	
		小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・母乳外来、糖尿病フットケア外来、リンパ浮腫外来、肝臓病センター、糖尿病外来、すい臓疾患外来、ものわすれ外来、小児神経外来、小児アレルギー外来、小児循環器外来、小児血液・リウマチ外来、ペースメーカー外来、コンタクトレンズ外来 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	350 床	350 床	329.7 人	318.6 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	50 床	50 床	45.3 人	45.9 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	400 床	400 床	374.9 人	364.5 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		救急医療	21,503人	2,832人	1,285人	19,269人	3,082人	1,442人					
	小児救急医療	12,863人	1,742人	408人	11,550人	1,891人	411人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 												
地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域医療講演会、北九州軟骨部腫瘍カンファレンス、小児科医会臨床懇話会など開催 21年度58件→22年度53件											
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	—							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	97	回開催	平成22年度延べ	417	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
						総数	一般	療養	結核	精神			
			九州労災病院	北九州市小倉南区	5.7km	535床	535床	—床	—床	—床			
北九州市立医療センター			北九州市小倉北区	3.9km	636床	636床	—床	—床	—床				
KKR新小倉病院			北九州市小倉北区	4.8km	310床	269床	41床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床						
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	1人	基幹型	○	
		対象臨床研究分野			平成22年度	1人			協力型	○			
		成育医療			治験名				精神疾患の治験		平成22年度	基幹型	○
		糖尿病			平成21年度				5課題			協力型	○
		肝疾患			平成22年度			8課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	12人	
		経営管理			治験名			肝臓疾患の治験			平成22年度	13人	
		循環器			平成21年度			3課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	21		25	平成22年度		4課題			平成22年度	1人	
		発表数	148		156	その他		—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	15人	
											平成22年度	15人	
経営状況	(単位:円)												
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	5,388,041,471	5,726,549,965	5,592,158,026	5,777,681,130	6,098,732,645	6,594,811,212	7,338,873,851					
	経常費用	5,192,277,665	5,513,453,056	5,455,757,724	5,561,883,066	6,211,900,435	6,522,983,347	6,945,254,940					
	経常収支	195,763,806	213,096,909	136,400,302	215,798,064	△ 113,167,790	71,827,865	393,618,911					
	経常収支率	103.8%	103.9%	102.5%	103.9%	98.2%	101.1%	105.7%					
	短期借入金残高	190,000,000	95,000,000	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高	2,740,039,261	2,461,444,551	2,428,336,841	2,253,682,812	5,310,032,395	5,176,533,644	4,845,198,060					
借入金残高計	2,930,039,261	2,556,444,551	2,428,336,841	2,253,682,812	5,310,032,395	5,176,533,644	4,845,198,060						
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・九州労災病院との間では、内科、精神科、整形外科等において、患者の紹介・逆紹介を実施し、医療連携に取り組んでいる。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター				
	所在地	福岡県福岡市南区	二次医療圏	福岡・糸島医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	435 人		71 人	274 人	55 人	35 人
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	20 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	77.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	86.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.8 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料(10:1)、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院◎	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	都道府県診療拠点病院	救急医療		
脳卒中			災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケア外来・遺伝相談外来・外来化学療法センター 専門・認定看護師7名配置 NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	411 床	411 床	382.8 人	352.9 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	合計	411 床	411 床	382.8 人	352.9 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		702人	143人	48人	948人	350人	86人
	小児救急医療	5人	1人	0人	0人	0人	0人
災害医療	・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム）						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・がん懇話会、病診連携消化器病検討会など開催 21年度17件→22年度28件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 18 回開催		平成22年度延べ 48 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
福岡赤十字病院		福岡市南区	4.5km	509床	509床	—床	—床	—床	
福岡市民病院		福岡市博多区	12.6km	200床	200床	—床	—床	—床	
KKR浜の町病院		福岡市中央区	7.8km	520床	520床	—床	—床	—床	
	済生会福岡総合病院	福岡市中央区	7.3km	380床	380床	—床	—床	—床	
	九州大学病院	福岡市東区	13.0km	1275床	1182床	—床	—床	93床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度		6人	協力型					
		血液疾患		平成22年度		9人	基幹型					
		がん（呼吸器）		治験名		がん疾患の治験			協力型			
		がん（消化器）		平成21年度		62 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		糖尿病		平成22年度		81 課題				平成22年度	0人	
		がん（その他）		治験名		その他の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		4 課題				平成22年度	5人	
		論文数	64	87		平成22年度	1 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	13人	
		発表数	362	248		その他	—		平成22年度	14人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	7,351,446,410	7,869,430,473	8,365,210,720	8,471,762,450	8,506,858,347	9,244,683,699	9,757,985,370
	経常費用	7,179,914,054	7,770,300,084	8,364,148,100	8,363,402,313	8,368,026,548	9,067,631,931	9,355,637,204
	経常収支	171,532,356	99,130,389	1,062,620	108,360,137	138,831,799	177,051,768	402,348,166
	経常収支率	102.4%	101.3%	100.0%	101.3%	101.7%	102.0%	104.3%
	短期借入金残高	354,429,000	265,822,000	249,834,272	148,608,000	0	0	0
	長期借入金残高	4,503,392,500	4,407,602,840	4,210,644,181	4,133,919,925	3,987,777,374	4,010,293,200	3,570,175,497
借入金残高計	4,857,821,500	4,673,424,840	4,460,478,453	4,282,527,925	3,987,777,374	4,010,293,200	3,570,175,497	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・福岡県がん診療連携拠点病院に指定され、福岡県におけるがん診療の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		名称				独立行政法人国立病院機構 九州医療センター			
		所在地		福岡県福岡市中央区		二次医療圏		福岡・糸島医療圏	
		常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		856 人		内訳			
				医師		看護師		医療職	
				129 人		560 人		99 人	
		診療科		28 科		内訳			
				内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科					
		紹介率 (平成22年度実績)		80.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)		69.6%	
						平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))		13.5 日	
		主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス64列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
		主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		一般病床入院基本料(7:1)、精神科病床入院基本料(13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料5 等					

基本データ

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	◎	地域医療支援病院	○	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	◎			結核	
医療計画における位置付け	4疾病				5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
	脳卒中	急性期医療		災害医療	基幹災害拠点病院			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
	糖尿病	専門治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター			
			小児医療	小児救急医療支援事業				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ストマ外来、母乳外来、フットケア外来、セカンドホスピス外来、遺伝子カウンセリング、婦人科がん予防外来、緩和ケア外来、リンパ浮腫外来、女性外来、コンパインドクメンテーション ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師9名配置 							

病院の機能

病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		650 床	650 床	577.1 人	587.6 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床		50 床	50 床	44.2 人	44.0 人
	医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		700 床	700 床	621.3 人	631.6 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		4,669人	2,525人	2,116人	5,200人	2,700人	2,336人
		小児救急医療	359人	226人	90人	263人	172人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 3チーム、医療班2チーム、医療班（福岡県）3チームを確保 東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 病診連携のタペ（地域医療従事者対象講演会）などの開催 21年度24件 → 22年度22件 地域連携リハビリの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度99件→22年度66件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	腎臓病教室	リウマチ教室	など		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	102	回開催	平成22年度延べ	889	人参加	
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
済生会福岡総合病院			福岡市中央区	4.0km	380床	380床	－床	－床	－床
KKR浜の町病院			福岡市中央区	2.6km	520床	520床	－床	－床	－床
福岡市立こども病院・感染症センター			福岡市中央区	0.8km	214床	214床	－床	－床	－床
		福岡市民病院	福岡市博多区	8.0km	200床	200床	－床	－床	－床
		九州大学病院	福岡市東区	6.5km	1275床	1182床	－床	－床	93床

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		5人	協力型			○			
		脳卒中【グループリーダー】		平成22年度		5人	基幹型			○			
		経営管理		治験名		自己免疫疾患の治験	協力型			○			
		肝疾患		平成21年度		16	課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	63	人	
		循環器		平成22年度		21	課題			平成22年度	62	人	
		エイズ		治験名		肝臓疾患の治験	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	16	人		
		論文数	70	96		平成21年度			4	課題	平成22年度	18	人
		発表数	679	922		平成22年度			6	課題	平成21年度	41	人
				その他		治験拠点医療機関	レジデント (6月1日現在)		平成22年度	43	人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	14,995,429,328	16,151,117,448	16,190,382,880	16,930,282,995	17,517,688,308	18,544,093,223	20,066,536,405
	経常費用	14,007,684,652	15,147,960,517	15,349,450,437	16,102,431,568	16,830,319,902	17,375,441,086	18,142,839,439
	経常収支	987,744,676	1,003,156,931	840,932,443	827,851,427	687,368,406	1,168,652,137	1,923,696,966
	経常収支率	107.1%	106.6%	105.5%	105.1%	104.1%	106.7%	110.6%
	短期借入金残高	1,000,000,000	950,000,000	1,000,838,386	1,147,241,506	404,329,039	21,767,399	0
	長期借入金残高	21,363,129,874	20,177,862,240	19,086,276,036	17,943,151,995	17,892,994,288	16,759,240,087	14,886,855,615
借入金残高計	22,363,129,874	21,127,862,240	20,087,114,422	19,090,393,501	18,297,323,327	16,781,007,486	14,886,855,615	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> エイズブロック拠点病院に指定され、九州ブロックの中心となる機能。 地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福岡病院				
	所在地	福岡県福岡市南区	二次医療圏	福岡・糸島医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	361 人		31 人	222 人	39 人	69 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、呼吸器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、麻酔科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	47.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	41.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料2 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	病院群輪番制等
	脳卒中		災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療	小児救急医療支援事業	
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠センター(いびき外来)、ワクチン外来、花粉症外来、食物アレルギー外来、化学物質過敏症外来、アスベスト外来、アルコール外来、睡眠時無呼吸障害検査入院、食物負荷試験入院、肥満改善入院、喘息児水泳教室 ・A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置、呼吸ケアサポートチーム 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	368 床	368 床	306.9 人	298.1 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	116.0 人	116.3 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		368 床	368 床	306.9 人	298.1 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,464人	1,113人	288人	2,300人	1,097人	301人
	小児救急医療	1,202人	534人	107人	1,071人	518人	122人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 						

地域医療への貢献	向ける医療の従事者	・南福岡呼吸器検討会、筑紫呼吸器検討会など開催 21年度 19件 → 22年度 19件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	食物アレルギー教室	いきいきセミナー	栄養教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11 回開催		平成22年度延べ 179 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
福岡赤十字病院		福岡市南区	4.8km	509床	509床	—床	—床	—床	
福岡市民病院		福岡市博多区	9.5km	200床	200床	—床	—床	—床	
KKR浜の町病院		福岡市中央区	8.2km	520床	520床	—床	—床	—床	
	済生会福岡総合病院	福岡市中央区	7.4km	380床	380床	—床	—床	—床	
	九州大学病院	福岡市東区	10.4km	1275床	1182床	—床	—床	93床	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	平成22年度			2人	平成22年度	基幹型	○
		免疫異常		治験名		呼吸器疾患の治験			平成21年度	2課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人
		呼吸器疾患		平成22年度		感染症の治験				12課題		平成22年度	2人
		感染症		平成21年度		平成21年度			2課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	5人	
		成育医療		平成22年度		平成22年度			1課題		平成22年度	6人	
		結核		平成21年度		平成21年度			2課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		論文数	30	31		平成22年度	平成22年度		1課題		平成22年度	1人	
		発表数	121	119		その他	—						

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,215,235,886	4,339,737,177	4,390,398,040	4,632,314,688	4,578,388,542	4,701,827,625	4,759,677,537
	経常費用	4,198,671,207	4,363,585,284	4,338,452,282	4,543,651,820	4,404,132,715	4,490,119,738	4,569,592,963
	経常収支	16,564,679	△ 23,848,107	51,945,758	88,662,868	174,255,827	211,707,887	190,084,574
	経常収支率	100.4%	99.5%	101.2%	102.0%	104.0%	104.7%	104.2%
	短期借入金残高	240,000,000	561,560,530	310,927,498	264,403,610	0	0	0
	長期借入金残高	2,369,658,542	2,253,057,715	2,110,362,201	1,963,363,277	2,034,380,486	1,843,028,931	1,643,349,182
借入金残高計	2,609,658,542	2,814,618,245	2,421,289,699	2,227,766,887	2,034,380,486	1,843,028,931	1,643,349,182	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器、アレルギー疾患に関する専門的な医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、食物アレルギー教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大牟田病院				
	所在地	福岡県大牟田市	二次医療圏	有明医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	360 人		22 人	222 人	37 人	79 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	10 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	69.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	83.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	80.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input type="checkbox"/>	重症心身障害 <input type="checkbox"/>
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
病院の 機能	4疾病		5事業	
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け
	がん		救急医療	
	脳卒中		災害医療	
	急性心筋梗塞		へき地医療	
	糖尿病		周産期医療	
		小児医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん・結核(呼吸器疾患センター)、神経難病(神経・筋疾患センター)、重症心身障害児(者) ・物忘れ外来、睡眠時無呼吸症候群 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、ICTチームの設置 			

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	380 床	360 床	337.8 人	335.7 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	77.1 人	76.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	72.0 人	76.5 人
	結核病床	50 床	50 床	35.2 人	35.1 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	430 床	410 床	373.0 人	370.7 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		454人	211人	51人	335人	172人	53人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向ける治療の従事者	・最新医学セミナーなどの開催 21年度 11件 → 22年度 24件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	肥満症 など						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6 回開催		平成22年度延べ 54 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		社会保険大牟田吉野病院	大牟田市	0.0km	100床	50床	50床	1床	1床			
済生会大牟田病院		大牟田市	2.0km	196床	196床	1床	1床	1床				
大牟田市立病院		大牟田市	5.5km	350床	350床	1床	1床	1床				
社会保険大牟田天領病院	大牟田市	7.0km	366床	366床	1床	1床	1床					
—	—	—	1床	1床	1床	1床	1床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	協力型					
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験				平成22年度	0人	基幹型
		血液疾患		平成21年度		3 課題				平成22年度	0人	協力型
		呼吸器疾患		平成22年度		5 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		がん(呼吸器)		治験名		—			平成22年度	0人		
		外科・麻酔科		平成21年度		— 課題			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	22	21		平成22年度	— 課題		平成22年度	0人		
		発表数	57	69		その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
										平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	3,266,270,983	4,404,661,304	4,272,422,357	4,149,258,762	4,215,606,213	4,278,522,754	4,325,509,010				
	経常費用	3,269,345,668	4,322,028,182	4,260,256,656	4,148,881,586	4,089,436,363	4,138,551,535	4,229,031,491				
	経常収支	△ 3,074,685	82,633,122	12,165,701	377,176	126,169,850	139,971,219	96,477,519				
	経常収支率	99.9%	101.9%	100.3%	100.0%	103.1%	103.4%	102.3%				
	短期借入金残高	275,114,885	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	1,573,811,401	3,581,854,901	3,551,842,783	3,448,405,223	3,373,583,953	3,223,267,945	3,010,587,446				
借入金残高計	1,848,926,286	3,581,854,901	3,551,842,783	3,448,405,223	3,373,583,953	3,223,267,945	3,010,587,446					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター				
	所在地	福岡県古賀市	二次医療圏	粕屋医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	547 人		72 人	359 人	61 人	55 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、神経小児科、脳血管内科、消化器・肝臓内科			
	22 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	63.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	13.6 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、2方向血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4等					
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害
病院の機能	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	筋ジストロフィー
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>		神経難病
医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等		
	脳卒中		災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
特徴的な診療機能等	小児医療					
	一般小児医療					
	・物忘れ外来、緩和ケア外来、開放型病院					
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
・専門・認定看護師2名配置						
・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		487 床	487 床	404.5 人	402.0 人
	重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	116.1 人	115.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		38 床	38 床	23.3 人	23.2 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		525 床	525 床	427.8 人	425.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		7,425人	2,064人	2,026人	7,021人	2,022人	2,178人				
	小児救急医療	1,176人	381人	294人	996人	464人	279人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（2チーム） 										
地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・退院調整ナース会議の開催 21年度 6件 → 22年度 4件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、結核） 21年度190件 → 22年度117件 									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 69	回開催	平成22年度延べ 378	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
			(医)北九州古賀病院	古賀市	0.2km	594床	89床	412床	—床	93床	
(医)福岡聖恵病院			古賀市	4.0km	288床	60床	38床	—床	190床		
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型	○	
		外科・麻酔科			平成22年度	2人		平成22年度	基幹型	○	
		神経・筋疾患			治験名	循環器疾患の治験			協力型	○	
		がん（その他）			平成21年度	1課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	11人	
		循環器			平成22年度	3課題			平成22年度	14人	
		呼吸器疾患			治験名	呼吸器疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	6課題			平成22年度	0人	
		論文数	14		46	平成22年度		2課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	88		133	その他		—	平成22年度	1人	
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	6,826,021,983	6,855,472,617	6,801,748,566	7,346,556,233	7,389,640,396	7,908,189,449	8,200,068,058			
	経常費用	6,406,138,719	6,527,170,455	6,744,509,611	7,071,971,581	7,481,516,463	7,651,636,096	7,838,366,453			
	経常収支	419,883,264	328,302,162	57,238,955	274,584,652	△ 91,876,067	256,553,353	361,701,605			
	経常収支率	106.6%	105.0%	100.8%	103.9%	98.8%	103.4%	104.6%			
	短期借入金残高	366,679,075	232,445,062	168,445,062	90,445,062	0	0	0			
	長期借入金残高	2,743,858,000	2,424,403,000	2,145,775,000	2,526,939,116	4,393,453,200	4,138,864,103	3,892,470,537			
借入金残高計	3,110,537,075	2,656,848,062	2,314,220,062	2,617,384,178	4,393,453,200	4,138,864,103	3,892,470,537				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療の実施、重症心身障害及び神経難病を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 佐賀病院				
所在地		佐賀県佐賀市		二次医療圏	中部医療圏	
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師	看護師	医療職	その他
325 人			38 人	231 人	33 人	23 人
診療科		内訳	内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
15 科						
紹介率 (平成22年度実績)		58.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.4 日
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス2列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、総合周産期特定集中治療室管理料、小児入院医療管理料2 等				

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	◎	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
	災害拠点病院	地域医療支援病院	○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん	専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中	急性期医療	災害医療	応援派遣	
	急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療	へき地診療の支援	
	糖尿病		周産期医療	総合周産期母子医療センター	
特徴的な 診療機能等	・産婦人科(超音波外来、胎児心エコー外来)、小児特殊外来(心臓血管、小児アレルギー、小児神経)、				
	WOC(ストーマケア・スキンケア)				
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置				
	・専門・認定看護師3名配置				

病院の機能

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	315 床	292 床	244.2 人	251.0 人
	重症心身障害(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	医療観察法(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
合計	315 床	292 床	244.2 人	251.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		5,302人	1,637人	1,032人	4,797人	1,705人	886人
	小児救急医療	2,212人	650人	292人	1,712人	690人	187人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向け療の従事者	・ケースカンファレンス、NST専門療法士研修など開催 21年度 13件 → 22年度 19件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	肝臓病教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 76 回開催		平成22年度延べ 572 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
佐賀県立病院好生館		佐賀市	4.0km	453床	453床	—床	—床	—床	
佐賀社会保険病院		佐賀市	2.3km	160床	160床	—床	—床	—床	
佐賀大学医学部附属病院		佐賀市	4.0km	604床	580床	—床	—床	24床	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		成育医療		平成22年度		0人	基幹型			○		
		外科・麻酔科		治験名		—	協力型			○		
		骨・運動器疾患		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	4人		
		循環器		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		糖尿病		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	2人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		— 課題			平成22年度	1人		
		論文数	10	11		平成22年度			— 課題	平成21年度	0人	
		発表数	71	82		その他	—		レジデント (6月1日現在)	平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,993,760,207	4,002,978,522	4,012,140,884	4,095,680,349	4,078,047,275	4,251,939,335	4,808,628,120
	経常費用	3,885,044,314	3,914,871,458	3,808,014,244	3,837,546,079	3,831,092,582	4,201,165,615	4,488,130,852
	経常収支	108,715,893	88,107,064	204,126,640	258,134,270	246,954,693	50,773,720	320,497,268
	経常収支率	102.8%	102.3%	105.4%	106.7%	106.4%	101.2%	107.1%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,859,037,000	2,635,065,000	2,579,071,000	2,348,629,500	2,122,999,500	4,216,563,500	4,276,963,861
借入金残高計	2,859,037,000	2,635,065,000	2,579,071,000	2,348,629,500	2,122,999,500	4,216,563,500	4,276,963,861	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターに指定され、佐賀県における周産期医療の中心となる機能。 ・地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター				
	所在地	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	二次医療圏	中部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	438 人		30 人	297 人	43 人	68 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、外科、リハビリテーション科、歯科			
	7 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	28.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神身体合併症管理加算、小児入院医療管理料5、精神科救急入院料1、精神科急性期治療病棟入院料2 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核		
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	精神科救急医療等		
	脳卒中		災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
特徴的な 診療機能等	・アルコール薬物、児童思春期、老年期、認知症、芽ばえ外来(早期発達障害)					
	・B型通園事業					
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		80 床	80 床	77.7 人	78.1 人
	重症心身障害(再掲)		80 床	80 床	77.7 人	78.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)		- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床		- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床		477 床	477 床	436.5 人	421.7 人
	医療観察法(再掲)		33 床	33 床	33.1 人	27.4 人
合計		557 床	557 床	514.2 人	499.7 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に精神病床を30床集約した。					

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		315人	72人	16人	358人	84人	31人						
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（13チーム） 												
地域医療への貢献	向い療の従事者	・包括的暴力防止プログラム、認知症高齢者対策研修、アルコール薬物研修、精神看護研修など開催 21年度10件→22年度10件											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	栄養教室	—							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	50	回開催	平成22年度延べ	415	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
			(医)和田記念病院	神崎市	4.5km	総数	一般	療養	結核	精神			
			—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	2人	基幹型	○	
		対象臨床研究分野			平成22年度	2人			協力型				
		精神疾患			治験名	精神疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	基幹型		
		脳卒中			平成21年度	12			課題	平成22年度	3人	協力型	○
		神経・筋疾患			平成22年度	19		課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	12人		
		—			治験名	—		平成22年度		6人			
		—			平成21年度	— 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	6人			
		論文数	20		平成22年度	— 課題			平成22年度	5人			
		発表数	88		105	その他		—					
		(単位:円)											
経営状況			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益		3,727,235,993	4,153,032,826	4,026,666,700	4,201,567,598	4,487,628,689	4,568,954,403	4,536,317,796				
	経常費用		4,137,650,103	4,369,016,930	4,290,281,466	4,289,859,130	4,366,013,856	4,388,996,631	4,414,356,468				
	経常収支		△ 410,414,110	△ 215,984,104	△ 263,614,766	△ 88,291,532	121,614,833	179,957,772	121,961,328				
	経常収支率		90.1%	95.1%	93.9%	97.9%	102.8%	104.1%	102.8%				
	短期借入金残高		306,245,044	313,019,312	538,194,543	632,003,674	0	0	0				
	長期借入金残高		2,805,795,000	2,566,209,015	2,325,122,355	2,107,905,686	2,562,130,033	2,372,538,084	2,321,918,525				
借入金残高計		3,112,040,044	2,879,228,327	2,863,316,898	2,739,909,360	2,562,130,033	2,372,538,084	2,321,918,525					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 												

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院				
	所在地	佐賀県三養基郡みやき町	二次医療圏	東部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	276 人		20 人	186 人	29 人	41 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科			
	16 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	42.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	38.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	22.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、急性期看護補助体制加算1、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	予防、専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示、二次救急医療体制	
		脳卒中		災害医療	応援派遣	
		急性心筋梗塞	予防、急性期医療、回復期医療、維持期医療、再発予防	へき地医療		
		糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療	周産期医療	療養・養育支援	
特徴的な 診療機能等	小児医療					
	一般小児医療					
	<ul style="list-style-type: none"> 胸部慢性呼吸器疾患、在宅重症心身障害児(者)支援事業(デイケア・ショートステイ)、開放型病院 小児アレルギー外来、小児けいれん外来、小児心身症外来、小児夜尿症外来、乳腺外来、骨粗鬆症外来、関節外来、形成外科外来、喘息外来、COPD外来、セカンドホーン外来、ホームメーカークリニック 専門・認定看護師1名配置 NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	310 床	310 床	252.3 人	251.2 人	
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	157.6 人	157.2 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	50 床	50 床	27.7 人	29.2 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		360 床	360 床	280.5 人	280.4 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	3,936人	450人	367人	3,607人	550人	290人				
	小児救急医療	1,856人	121人	35人	1,492人	135人	35人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向医療の従事者	「糖尿病の概念と適正な薬物療法」「感染症」「救急対応」「口腔ケア」等についての研修会を開催 21年度17回 →22年度17回										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	糖尿病公開講座	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 64 回開催		平成22年度延べ 298 人参加							
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
			(医)大島病院	三養基郡	3.0km	総数	一般	療養	結核	精神		
			—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床			
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型
		対象臨床研究分野		平成22年度		0人	協力型					
		がん(消化器)		治験名		—	平成21年度			—課題	平成22年度	基幹型
		心筋梗塞		治験名		—	平成22年度			—課題		協力型
		糖尿病		平成21年度		—課題	臨床研修医(6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		—課題			平成22年度	1人		
		—		治験名		—	専修医制度(6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成21年度		—課題			平成22年度	0人		
		論文数	0	10		平成22年度	—課題		平成21年度	0人		
		発表数	0	3		その他	—		平成22年度	0人		
(単位:円)												
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度					
	経常収益	3,245,214,415	3,328,138,921	3,418,596,938	3,459,918,256	3,306,809,986	3,319,585,176	3,345,767,731				
	経常費用	3,399,608,368	3,418,478,088	3,279,814,811	3,223,592,776	3,095,998,051	3,111,899,142	3,215,782,823				
	経常収支	△154,393,953	△90,339,167	138,782,127	236,325,480	210,811,935	207,686,034	129,984,908				
	経常収支率	95.5%	97.4%	104.2%	107.3%	106.8%	106.7%	104.0%				
	短期借入金残高	127,766,781	318,305,097	5,630,498	0	0	0	0				
	長期借入金残高	2,953,164,498	2,726,206,540	2,563,383,698	2,321,565,327	2,063,105,152	1,814,235,514	1,615,227,248				
借入金残高計	3,080,931,279	3,044,511,637	2,569,014,196	2,321,565,327	2,063,105,152	1,814,235,514	1,615,227,248					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター				
	所在地	佐賀県嬉野市嬉野町	二次医療圏	南部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	492 人		63 人	320 人	54 人	55 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、救急科、病理診断科			
	21 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	49.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	61.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	15.5 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害	<input type="checkbox"/>
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー	<input type="checkbox"/>
	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病	<input type="checkbox"/>
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>			結核	<input type="checkbox"/>
医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援		救急医療	救命救急センター			
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	応援派遣			
	急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療、再発予防		へき地医療	へき地診療の支援			
	糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	中核病院			
			小児医療	小児医療拠点病院、小児救急医療支援事業				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ペースメーカー外来、禁煙外来、補聴器外来、乳腺外来、助産師外来、小児循環器外来、小児内分泌外来、小児神経外来、小児アレルギー外来、小児腎臓外来、ペインクリニック ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師5名配置 							

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	424 床	424 床	366.9 人	379.6 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	424 床	424 床	366.9 人	379.6 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		12,351人	3,345人	1,838人	12,529人	3,422人	1,950人			
	小児救急医療	4,355人	834人	156人	4,606人	788人	182人			
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 									
地域医療への貢献	向い療の従取組者	<ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携推進セミナー、母子保健セミナー・クリニカルセミナーなど開催 21年度24件→22年度29件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中、大腿骨頸部骨折） 21年度57件→22年度36件 								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	脳卒中教室	—				
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 62		回開催	平成22年度延べ 276 人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
			(医)嬉野温泉病院	嬉野市	0.4km	総数	一般	療養	結核	精神
			—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
—			—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度				2人	協力型	○
		外科・麻酔科		平成22年度				2人	基幹型	○
		循環器		治験名				自己免疫疾患の治験	協力型	○
		感染症		平成21年度			4課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	2人
		骨・運動器疾患		平成22年度			5課題		平成22年度	2人
		経営管理		治験名			循環器疾患の治験	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	4人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度			3課題		平成22年度	2人
		論文数	29	34			平成22年度		4課題	平成21年度
		発表数	215	213			その他	—	平成22年度	9人
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	6,163,924,588	6,633,140,084	6,590,068,808	6,927,709,412	7,717,256,316	8,120,618,948	8,878,403,904		
	経常費用	6,591,238,821	7,097,603,151	6,890,403,477	7,005,274,124	7,331,584,847	7,604,048,925	8,246,985,033		
	経常収支	△ 427,314,233	△ 464,463,067	△ 300,334,669	△ 77,564,712	385,671,469	516,570,023	631,418,871		
	経常収支率	93.5%	93.5%	95.6%	98.9%	105.3%	106.8%	107.7%		
	短期借入金残高	668,943,490	72,198,573	0	33,928,865	0	0	0		
	長期借入金残高	8,793,466,500	8,427,776,500	8,088,173,850	7,619,220,334	7,274,420,177	6,970,660,325	6,702,637,537		
借入金残高計	9,462,409,990	8,499,975,073	8,088,173,850	7,653,149,199	7,274,420,177	6,970,660,325	6,702,637,537			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 長崎病院									
所在地		長崎県長崎市		二次医療圏		長崎医療圏					
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師		看護師		医療職		その他		
213 人			13 人		141 人		29 人		30 人		
診療科		内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、小児外科、リハビリテーション科、歯科								
11 科											
紹介率 (平成22年度実績)		33.0%		逆紹介率 (平成22年度実績)		34.0%		平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		75.5 日	
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス16列) 等									
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	病院群輪番制等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・発達外来、発達療育外来、小児診療内科、レスパイトの入院実施				
	・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院				
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床種別	病床数		患者数	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
一般病床(感染症・療養含む)	280 床	280 床	230.5 人	230.6 人
重症心身障害(再掲)	91 床	91 床	81.4 人	80.3 人
筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	280 床	280 床	230.5 人	230.6 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。			

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		886人	138人	123人	850人	97人	104人
	小児救急医療	412人	27人	21人	352人	26人	20人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従取組	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアカンファレンスの開催 22年度 10件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折） 21年度 8件 → 22年度 18件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	高血圧教室	心臓病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	14	回開催	平成22年度延べ	65	人参加	
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
長崎市立市民病院			長崎市	4.0km	414床	414床	—床	—床	—床
済生会長崎病院			長崎市	4.0km	205床	205床	—床	—床	—床
長崎市立病院成人病センター			長崎市	7.0km	176床	146床	—床	30床	—床
		—	—	—	—	—	—	—	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型				
		—		平成22年度		0人	平成22年度		基幹型		
		—		治験名		—	協力型				
		—		平成21年度		—課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		—		平成22年度		—課題			平成22年度	0人	
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人	
		—		平成21年度		—課題			平成22年度	0人	
		論文数	0	0		平成22年度	—課題		平成21年度	0人	
		発表数	0	0		その他	—		平成22年度	0人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,347,427,524	2,573,550,224	2,507,852,277	2,610,666,800	2,588,627,086	2,637,409,708	2,634,303,817
	経常費用	2,496,083,619	2,613,919,214	2,522,305,951	2,551,823,316	2,495,546,714	2,552,594,449	2,542,727,160
	経常収支	△ 148,656,095	△ 40,368,990	△ 14,453,674	58,843,484	93,080,372	84,815,259	91,576,657
	経常収支率	94.0%	98.5%	99.4%	102.3%	103.7%	103.3%	103.6%
	短期借入金残高	231,391,296	282,721,569	350,798,860	327,170,017	0	0	0
	借入金残高計	1,958,227,796	1,944,670,319	1,876,034,196	1,755,110,369	1,649,014,507	1,522,699,260	1,377,529,508

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、高血圧教室を始め各種集团勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター				
	所在地	長崎県大村市	二次医療圏	県央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	812 人		118 人	565 人	77 人	52 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、肝臓内科、乳腺外科、救急科、内分泌外科			
	31 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	85.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	96.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	15.1 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科入院基本料(10:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料3、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料2、総合周産期特定集中治療室管理料、小児入院医療管理料2・4等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input checked="" type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院	<input checked="" type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院	<input type="radio"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		結核	
医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院、予防		救急医療	救命救急センター、病院群輪番制等	
	脳卒中	急性期医療		災害医療	基幹災害拠点病院	
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地診療の支援	
	糖尿病			周産期医療	総合周産期母子医療センター	
			小児医療	三次救急医療体制		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・へき地中核親元病院、WHO肝炎協力センター、地方腎移植センター、登録腎移植施設、臓器提供施設、ドクターヘリ運航 ・海外渡航外来、ペインクリニック、漢方外来、助産師外来 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	610 床	610 床	554.9 人	557.6 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	40 床	33 床	25.9 人	22.4 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	650 床	643 床	580.8 人	580.0 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		12,665人	3,596人	3,383人	13,796人	3,675人	3,704人
	小児救急医療	3,057人	582人	244人	3,261人	783人	256人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 2チーム、医療班 1チームを確保 東日本大震災において医療班等を派遣（4チーム） 二次被災医療機関 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 医師の生涯教育講座、長崎県診療情報管理研究会、長崎オンコロジー薬剤師研究会、がん地域医療連携セミナー、県下救急隊員研修会など 21年度 33件 → 22年度 35件 地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、大腿骨、PCI、乳がん術後、糖尿病） 21年度 57件 → 22年度 174件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	腎臓病教室			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 114	回開催	平成22年度延べ 463	人参加			
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
市立大村市民病院			大村市	4.2km	212床	212床	－床	－床	－床
長崎県立精神医療センター			大村市	5.0km	141床	－床	－床	－床	141床
健康保険諫早総合病院			諫早市	7.8km	333床	325床	－床	8床	－床

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		4人	平成21年度			協力型	○		
		肝炎【ゲルブリーガー】		平成22年度		5人	治験名		肝臓疾患の治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	40人
		免疫異常		平成22年度		自己免疫疾患の治験			平成22年度	45人			
		骨・運動器疾患		平成21年度		14課題	治験名		自己免疫疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	21人
		外科・麻酔科		平成22年度		14課題			平成21年度			7課題	平成22年度
		脳卒中		平成21年度		7課題	その他		平成21年度		9課題	平成21年度	16人
		論文数	87	90		平成22年度			－	平成22年度	17人		
		発表数	521	510									

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	12,097,910,148	13,048,799,395	13,285,042,563	14,278,142,658	14,843,695,271	15,746,684,432	16,645,300,385
	経常費用	12,732,261,388	13,111,202,934	13,245,180,898	13,766,033,565	14,152,060,919	14,715,766,191	15,396,598,022
	経常収支	△ 634,351,240	△ 62,403,539	39,861,665	512,109,093	691,634,352	1,030,918,241	1,248,702,363
	経常収支率	95.0%	99.5%	100.3%	103.7%	104.9%	107.0%	108.1%
	短期借入金残高	604,377,193	462,886,327	967,136,196	1,412,606,362	153,846,084	0	0
	長期借入金残高	37,011,071,528	35,691,722,526	34,303,401,724	32,688,123,378	32,247,444,648	30,529,766,892	28,432,516,739
借入金残高計	37,615,448,721	36,154,608,853	35,270,537,920	34,100,729,740	32,401,290,732	30,529,766,892	28,432,516,739	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 総合周産期母子医療センターに指定され、長崎県における周産期医療の中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長崎川棚医療センター				
	所在地	長崎県東彼杵郡川棚町	二次医療圏	県央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	280 人		28 人	174 人	28 人	50 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、代謝内科、感染症内科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	64.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	66.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(7.5:1)、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	4疾病		5事業			
	医療計画 における 位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中	急性期医療	災害医療		
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
			小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> 西九州脳神経センター、難治性神経疾患及び神経筋疾患の治療と研究、脳卒中センター 遺伝子診断(筋ジストロフィー・脊髄小脳変性症・ハンチントン舞踏症等)、体外循環治療(アレルギ治療)、脳深部刺激(DBS)療法、脳ドック、PSG(睡眠時無呼吸症候群・いびき外来)、レスパイト入院の実施 重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 専門・認定看護師2名配置 NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	280 床	280 床	239.3 人	250.0 人
重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
筋ジストロフィー(再掲)		56 床	60 床	51.7 人	57.1 人	
結核病床		5 床	5 床	3.0 人	2.3 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	285 床	285 床	242.3 人	252.4 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		4,640人	1,565人	890人	4,629人	1,682人	1,024人
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> 医療班1チーム確保 東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 外科系症例検討会、循環器カンファレンス、東彼杵医師会生涯教育講座等 21年度 39件 → 22年度 34件 地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 14件 → 22年度 18件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	川棚町脳卒中教室 ～健康相談～	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 37 回開催		平成22年度延べ 230 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
佐世保市立総合病院		佐世保市	20.0km	594床	574床	—床	20床	—床	
長崎労災病院		佐世保市	25.0km	350床	350床	—床	—床	—床	
KKR佐世保共済病院		佐世保市	20.0km	341床	341床	—床	—床	—床	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	平成22年度	基幹型
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		循環器		平成21年度		3課題	平成22年度			0人		
		呼吸器疾患		治験名		ALSの治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		筋ジストロフィー		平成21年度		2課題	平成22年度			0人		
		経営管理		その他		—			レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	6	平成21年度		2課題	平成22年度			0人		
		発表数	77	平成22年度		2課題	平成22年度		0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,665,980,675	3,811,469,133	3,905,703,344	3,994,508,642	3,857,785,439	3,934,154,850	4,112,166,423
	経常費用	3,565,655,448	3,883,568,529	4,045,061,832	3,911,492,064	3,712,479,339	3,730,058,054	3,816,050,911
	経常収支	100,325,227	△ 72,099,396	△ 139,358,488	83,016,578	145,306,100	204,096,796	296,115,512
	経常収支率	102.8%	98.1%	96.6%	102.1%	103.9%	105.5%	107.8%
	短期借入金残高	62,072,000	31,072,000	122,203,050	0	0	0	0
	長期借入金残高	1,834,259,000	1,919,987,500	1,742,083,195	1,633,120,410	1,541,866,249	1,565,232,738	1,433,771,043
借入金残高計	1,896,331,000	1,951,059,500	1,864,286,245	1,633,120,410	1,541,866,249	1,565,232,738	1,433,771,043	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 地域医療支援病院に指定され、唯一の公的病院として地域の中心的な機能。 結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター					
	所在地	熊本県熊本市	二次医療圏	熊本医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	688 人		85 人	479 人	72 人	52 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、頭頸部外科、救急科、放射線治療科、病理診断科				
	32 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	77.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	13.1 日	
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス20列、マルチスライス64列、マルチスライス128列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科病床入院基本料(10:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(20:1)、急性期看護補助体制加算2、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料3、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4 等						
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="checkbox"/>	重症心身障害
	救命救急センター	<input type="checkbox"/>	小児医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="checkbox"/>	筋ジストロフィー
病院の機能	災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	神経難病
	へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	エイズ拠点病院	<input type="checkbox"/>			結核
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター	
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣	
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
糖尿病	急性増悪時治療		周産期医療				
			小児医療	三次救急医療体制			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・骨髄移植実施施設、国際医療協力基幹施設、長寿医療基幹施設、開放型病院、先進医療(血管新生療法) ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師5名配置 						
病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数		
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)		500 床	500 床	440.6 人	464.1 人	
	重症心身障害(再掲)		- 床	- 床	- 人	- 人	
	筋ジストロフィー(再掲)		- 床	- 床	- 人	- 人	
	結核病床		- 床	- 床	- 人	- 人	
	精神病床		50 床	50 床	36.8 人	44.1 人	
医療観察法(再掲)		- 床	- 床	- 人	- 人		
合計		550 床	550 床	477.4 人	508.2 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		17,422人	6,238人	7,007人	18,476人	6,573人	7,695人
	小児救急医療	1,839人	241人	261人	1,875人	256人	316人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班 1チームを確保 東日本大震災において医療班等を派遣（3チーム） 						

地域医療への貢献	向け療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> 医師の生涯研修、救急蘇生講座、人工呼吸せけ、心電図せけ、看護卒後研修など開催 21年度 40件 → 22年度 43件 地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中、大腿骨頸部骨折） 21年度 404件 → 22年度 350件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 61 回開催		平成22年度延べ 395 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
熊本大学医学部附属病院		熊本市	2.6km	845床	795床	—床	—床	50床	
熊本市立熊本市市民病院		熊本市	5.3km	562床	550床	—床	12床	—床	
熊本赤十字病院		熊本市	6.4km	480床	480床	—床	—床	—床	
	済生会熊本病院	熊本市	4.8km	400床	400床	—床	—床	—床	
	KKR熊本中央病院	熊本市	5.8km	361床	361床	—床	—床	—床	

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度		4人	協力型			○			
		外科・麻酔科		平成22年度		6人	基幹型			○			
		循環器		治験名		循環器疾患の治験				協力型	○		
		血液疾患		平成21年度		6 課題			臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	25人		
		感染症		平成22年度		9 課題				平成22年度	35人		
		経営管理		治験名		感染症の治験			専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	8人		
		論文数	平成21年度	平成22年度		平成21年度	10 課題			平成22年度	9人		
		発表数	54	60		平成22年度	6 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	17人		
			324	339		その他	—			平成22年度	16人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	10,369,050,869	10,725,518,813	11,077,638,973	12,206,732,158	12,629,251,237	13,224,401,585	14,985,890,774
	経常費用	9,019,844,231	9,536,185,552	9,691,745,324	10,390,949,847	10,734,739,375	12,175,819,612	13,077,285,444
	経常収支	1,349,206,638	1,189,333,261	1,385,893,649	1,815,782,311	1,894,511,862	1,048,581,973	1,908,605,330
	経常収支率	115.0%	112.5%	114.3%	117.5%	117.6%	108.6%	114.6%
	短期借入金残高	259,339,986	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	3,231,817,000	3,069,985,000	2,787,038,000	2,506,943,000	3,534,353,000	9,025,250,600	8,634,789,521
借入金残高計	3,491,156,986	3,069,985,000	2,787,038,000	2,506,943,000	3,534,353,000	9,025,250,600	8,634,789,521	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 熊本南病院				
所在地		熊本県宇城市		二次医療圏	宇城医療圏	
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師	看護師	医療職	その他
163 人			16 人	102 人	15 人	30 人
診療科		内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
12 科						
紹介率 (平成22年度実績)		48.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	55.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	
33.9 日						
主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス16列) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等				

基本データ

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核	
医療計画における位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病センター、呼吸器疾患センター、パーキンソン外来、アスベスト外来、外来化学療法 ・神経難病患者のレスパイト入院、台風等に備えた人工呼吸器患者の緊急避難入院の受け入れ ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病院の機能

病床種別	病床数		患者数	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
一般病床(感染症・療養含む)	140 床	140 床	131.3 人	128.9 人
重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
結核病床	50 床	50 床	20.0 人	18.2 人
精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	190 床	190 床	151.3 人	147.1 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。			

2/2枚目															
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度										
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数								
		2,098人	445人	417人	1,771人	434人	406人								
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人								
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 														
地域医療への貢献	向医療の従事者	・地域ケア連携研修会、DOTS合同カンファレンスのなど開催 21年度 11回 → 22年度 17回													
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	出張健康教室	地域ケア研修会	—	—									
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 5 回開催		平成22年度延べ 170 人参加										
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数										
					総数	一般	療養	結核	精神						
		県立こころの医療センター	熊本市	7.5km	200床	—床	—床	10床	190床						
済生会みすみ病院		宇城市	27.0km	140床	140床	—床	—床	—床							
熊本労災病院		八代市	19.8km	410床	410床	—床	—床	—床							
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床								
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床								
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○			
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	平成22年度	基幹型			
		神経・筋疾患		治験名		精神疾患の治験			平成21年度	0課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		呼吸器疾患		平成22年度		2課題	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		平成22年度	0人		
		外科・麻酔科		治験名		—			平成21年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		経営管理		平成22年度		—課題	平成21年度		—課題	平成22年度		0人			
		がん（消化器）		その他		—			平成22年度	—課題	平成21年度	0人			
		論文数	13	平成21年度		平成22年度			平成21年度	0人	平成22年度	0人			
		発表数	27	24					平成22年度	0人					
		（単位：円）													
経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	1,859,155,653	1,948,667,978	1,936,907,123	2,089,144,146	2,235,488,443	2,137,242,092	2,100,560,452
	経常費用	2,192,681,978	2,256,087,801	2,152,258,957	2,130,063,193	2,133,251,813	2,104,039,083	2,050,249,018							
	経常収支	△ 333,526,325	△ 307,419,823	△ 215,351,834	△ 40,919,047	102,236,630	33,203,009	50,311,434							
	経常収支率	84.8%	86.4%	90.0%	98.1%	104.8%	101.6%	102.5%							
	短期借入金残高	223,224,111	481,167,866	457,789,410	484,792,312	196,121,804	0	0							
	長期借入金残高	1,273,031,000	1,211,390,000	1,171,887,776	1,146,992,483	1,388,307,762	1,312,149,751	1,220,910,693							
	借入金残高計	1,496,255,111	1,692,557,866	1,629,677,186	1,631,784,795	1,584,429,566	1,312,149,751	1,220,910,693							
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 													

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 菊池病院					
	所在地	熊本県合志市		二次医療圏	菊池医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	199 人		9 人	140 人	19 人	31 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、小児科、リハビリテーション科、歯科				
	7 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	46.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	36.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.0テスラ) 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、精神科 応急入院施設管理加算、認知症治療病棟入院料1・退院調整加算 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹 災害拠点病院、総合周産期母子医療セン ター、エイズブロック拠点病院、重症難病患 者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核		
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療		
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
		小児医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・クロザリル治療施設、老年期精神医療センター、もの忘れ外来、老年期外来、地域メンタルケア相談 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	79.7 人	79.9 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.7 人	79.9 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	167 床	167 床	135.7 人	150.9 人
	医療観察法(再掲)	17 床	17 床	18.7 人	16.2 人
合計	247 床	247 床	215.4 人	230.8 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		28人	2人	1人	42人	9人	1人			
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（10チーム） 									
地域医療への貢献	向い療の従事者	・認知症高齢者対策研修、認知症セミナーなど開催 年25回								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	栄養教室	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 11	回開催	平成22年度延べ 41	人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
					総数	一般	療養	結核	精神	
		熊本市立植木病院	熊本市	15.8km	141床	102床	39床	—床	—床	
熊本大学医学部附属病院		熊本市	17.7km	845床	795床	—床	—床	50床		
熊本赤十字病院		熊本市	13.9km	480床	480床	—床	—床	—床		
熊本市立熊本市民病院	熊本市	17.1km	562床	550床	—床	12床	—床			
—	—	—	—	—	—	—	—			
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度				1人	平成22年度	協力型
		精神疾患		平成22年度			1人	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度
		感染症		治験名			精神疾患の治験		平成22年度	0人
		成育医療		平成21年度			6課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		重症心身障害児		平成22年度			4課題		平成22年度	2人
	糖尿病		治験名	てんかんの治験	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人			
	論文数	13	11	平成21年度		1課題	平成22年度	0人		
	発表数	86	65	平成22年度	1課題	平成22年度	0人			
	その他		—							
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	1,761,009,546	1,810,991,005	1,841,479,997	1,986,322,431	2,134,657,088	2,079,148,821	2,210,732,253		
	経常費用	1,742,247,666	1,785,874,411	1,807,982,034	1,902,019,655	1,969,742,887	1,955,574,568	2,055,314,585		
	経常収支	18,761,880	25,116,594	33,497,963	84,302,776	164,914,201	123,574,253	155,417,668		
	経常収支率	101.1%	101.4%	101.9%	104.4%	108.4%	106.3%	107.6%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,627,998,000	1,537,785,000	1,445,954,000	1,343,714,000	1,264,641,233	1,185,875,248	1,098,751,410		
借入金残高計	1,627,998,000	1,537,785,000	1,445,954,000	1,343,714,000	1,264,641,233	1,185,875,248	1,098,751,410			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		名称					独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院					
		所在地			熊本県合志市		二次医療圏		菊池医療圏			
		常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳		医師		看護師		医療職		その他
		399 人				35 人		269 人		41 人		54 人
		診療科		内訳		内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、代謝内科						
		13 科										
		紹介率 (平成22年度実績)		67.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)		44.6%		平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		18.3 日
		主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
		主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料3 等								

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結核	
医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	ALS(筋萎縮性側索硬化症)センター、特殊外来(いびき(睡眠時無呼吸)、禁煙、神経難病、小児発達障害、乳腺外来、放射線治療、外来化学療法、小児神経(てんかん、重症心身障害)不登校、セブト`北`ニ`ン外来				
	B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院、開放型病院				
	専門・認定看護師2名配置				
	NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	513 床	513 床	374.4 人	395.7 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	79.5 人	79.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	72.5 人	71.6 人
	結核病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	精神病床	— 床	— 床	— 人	— 人
	医療観察法(再掲)	— 床	— 床	— 人	— 人
合計		513 床	513 床	374.4 人	395.7 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		4,672人	923人	982人	4,834人	1,280人	1,231人				
	小児救急医療	1,090人	108人	66人	636人	183人	78人				
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 										
地域医療への貢献	向け療の従事者	・再春荘カンファレンス、緩和ケア研修会など開催 21年度 14件 → 22年度 13件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 28	回開催	平成22年度延べ 90	人参加					
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
						総数	一般	療養	結核	精神	
			熊本市立植木病院	熊本市	9.8km	141床	102床	39床	—床	—床	
熊本大学医学部附属病院			熊本市	11.8km	845床	795床	—床	—床	50床		
熊本赤十字病院			熊本市	11.7km	480床	480床	—床	—床	—床		
熊本市立熊本市民病院	熊本市	13.5km	562床	550床	—床	12床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型		
		骨・運動器疾患			平成22年度	2人		基幹型			
		呼吸器疾患			治験名	自己免疫疾患の治験		協力型	○		
		神経・筋疾患			平成21年度	8課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	1人	
		循環器			平成22年度	7課題			平成22年度	3人	
		外科・麻酔科			治験名	てんかんの治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題			平成22年度	0人	
		論文数	13		20	平成22年度			5課題	平成21年度	0人
		発表数	70		79	その他		—	平成22年度	0人	
(単位:円)											
経営状況	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	5,359,523,600	5,471,935,143	5,404,865,373	5,373,178,552	5,340,696,867	5,402,579,089	5,887,403,642			
	経常費用	5,042,854,557	5,141,493,018	5,072,167,635	5,147,919,494	5,064,533,838	5,199,337,655	5,550,267,807			
	経常収支	316,669,043	330,442,125	332,697,738	225,259,058	276,163,029	203,241,434	337,135,835			
	経常収支率	106.3%	106.4%	106.6%	104.4%	105.5%	103.9%	106.1%			
	短期借入金残高	110,206,256	82,206,256	54,206,256	26,206,256	0	0	0			
	長期借入金残高	3,503,464,000	3,221,510,800	2,999,642,075	3,072,089,649	2,640,907,473	2,275,392,897	1,913,914,321			
借入金残高計	3,613,670,256	3,303,717,056	3,053,848,331	3,098,295,905	2,640,907,473	2,275,392,897	1,913,914,321				
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大分医療センター				
	所在地	大分県大分市		二次医療圏	中部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	283 人		34 人	185 人	34 人	30 人
	診療科	内訳	代謝・内分泌内科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	60.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	62.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	18.8 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、特定集中治療室管理料1 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院 ○		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○		医療観察法指定入院医療機関	結核
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	専門診療、標準的診療、在宅療養支援	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞	急性期医療、再発予防	へき地医療		
		糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療		
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまん外来、ストーマ外来、緩和ケア外来 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	300 床	300 床	262.4 人	251.9 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	300 床	300 床	262.4 人	251.9 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		4,332人	1,198人	726人	4,297人	1,264人	772人				
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向医療の従事者	・救急医療合同勉強会、大分東循環器カンファレンスなど開催 年29件									
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	71	回開催	平成22年度延べ	224人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
					総数	一般	療養	結核	精神		
		大分赤十字病院	大分市	11.0km	340床	340床	—床	—床	—床		
大分県立病院		大分市	15.0km	578床	578床	—床	—床	—床			
大分大学医学部付属病院		由布市	21.0km	604床	574床	—床	—床	30床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床				
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○	
		対象臨床研究分野		平成21年度				1人	協力型	○	
		循環器		平成22年度				1人	基幹型	○	
		がん(その他)		治験名				循環器疾患の治験		協力型	○
		肝疾患		平成21年度			2課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	3人	
		経営管理		平成22年度			4課題		平成22年度	3人	
		消化器疾患		治験名			がん疾患の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度			2課題	平成22年度		0人	
		論文数	6	9			平成22年度	2課題	レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数	37	93			その他	—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	4,786,133,792	4,769,653,557	4,818,557,820	5,101,306,106	4,736,235,061	5,149,650,239	5,412,422,465			
	経常費用	4,510,456,260	4,518,907,804	4,798,723,960	4,953,169,263	4,724,649,829	4,953,818,268	5,127,311,465			
	経常収支	275,677,532	250,745,753	19,833,860	148,136,843	11,585,232	195,831,971	285,111,000			
	経常収支率	106.1%	105.5%	100.4%	103.0%	100.2%	104.0%	105.6%			
	短期借入金残高	300,000,000	175,000,000	150,000,000	75,000,000	94,523,625	0	0			
	長期借入金残高	3,104,886,500	2,923,242,000	2,959,476,390	2,732,747,657	2,489,772,732	2,437,553,797	3,430,402,873			
借入金残高計	3,404,886,500	3,098,242,000	3,109,476,390	2,807,747,657	2,584,296,357	2,437,553,797	3,430,402,873				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院の指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 別府医療センター				
	所在地	大分県別府市	二次医療圏	東部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	552 人		75 人	356 人	65 人	56 人
	診療科	内訳	精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、乳腺外科、救急科、病理診断科、臨床検査科、総合診療科			
	30 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	16.6 日
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス18列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病床入院基本料(7:1)、精神科病床入院基本料(13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料2、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院	<input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
	災害拠点病院		地域医療支援病院	<input type="radio"/>			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="checkbox"/>	結核
医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
	脳卒中	急性期医療	災害医療				
	急性心筋梗塞	急性期医療、回復期、再発予防	へき地医療				
	糖尿病	初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・協力病院			
		小児医療	小児医療拠点病院、小児専門医療				
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ペースメーカー外来、アレルギー外来、聴覚・補聴器専門外来、小児循環器外来、緩和ケア外来、フックケア外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	450 床	450 床	362.2 人	388.1 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	40 床	40 床	28.3 人	29.9 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	合計	490 床	490 床	390.5 人	418.0 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		7,905人	2,444人	1,907人	8,083人	2,389人	2,164人					
	小児救急医療	955人	487人	205人	929人	410人	197人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 											
地域医療への貢献	向ける医療の従事者	・地域医療フォーラム、救急治療セミナーなど開催 21年度30件 → 22年度38件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	腎臓病教室	肝臓病教室 など						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 61 回開催		平成22年度延べ 365 人参加							
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数							
					総数	一般	療養	結核	精神			
		大分県厚生連鶴見病院	別府市	4.9km	230床	230床	－床	－床	－床			
KKR新別府病院		別府市	5.3km	269床	269床	－床	－床	－床				
九州大学病院別府病院		別府市	7.0km	140床	140床	－床	－床	－床				
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床					
－	－	－	－床	－床	－床	－床	－床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	1人	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成22年度		1人	協力型		○			
		外科・麻酔科		治験名		循環器疾患の治験			平成22年度	基幹型	○	
		成育医療		平成21年度		3 課題						協力型
		がん（その他）		平成22年度		4 課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	7人		
		糖尿病		平成21年度		0 課題			平成22年度	8人		
		経営管理		平成22年度		4 課題		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人		
		論文数	28	38		平成21年度	0 課題		平成22年度	0人		
		発表数	176	211		平成22年度	4 課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	5人	
						その他	－		平成22年度	2人		
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	6,979,358,337	7,517,066,774	7,449,418,202	7,708,933,039	7,970,676,097	8,210,443,650	9,407,636,321				
	経常費用	6,940,278,843	7,322,145,133	7,237,133,010	7,465,665,086	7,868,384,850	8,124,715,984	8,730,476,072				
	経常収支	39,079,494	194,921,641	212,285,192	243,267,953	102,291,247	85,727,666	677,160,249				
	経常収支率	100.6%	102.7%	102.9%	103.3%	101.3%	101.1%	107.8%				
	短期借入金残高	457,607,523	148,021,388	39,967,893	0	0	0	0				
	長期借入金残高	3,760,146,938	3,516,443,379	3,499,104,527	4,249,846,656	6,143,205,425	5,960,267,798	5,555,596,003				
借入金残高計	4,217,754,461	3,664,464,767	3,539,072,420	4,249,846,656	6,143,205,425	5,960,267,798	5,555,596,003					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院、小児医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西別府病院				
	所在地	大分県別府市		二次医療圏	東部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	344 人		27 人	221 人	32 人	64 人
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、婦人科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	41.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	35.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	40.6 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル、マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核
	4疾病	5事業				
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け
		がん	専門診療		救急医療	
		脳卒中			災害医療	
		急性心筋梗塞			へき地医療	
		糖尿病	初期・安定期治療		周産期医療	
			小児医療			
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・おおいた神経難病総合センター、おおいたこども発達障がいセンター、総合スポーツ外来、いびき外来、カド・ピニョ外来、禁煙外来、女性(婦人科)内科外来(遺伝外来・不妊治療)、リンパ浮腫総合診療、小児腎臓診療 ・訪問診療、訪問リハ、短期入所(ショートステイ)、日中一時支援、神経難病患者レスパイト入院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
	病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
		一般病床(感染症・療養含む)	300 床	300 床	275.1 人	273.6 人
重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	118.8 人	119.2 人	
筋ジストロフィー(再掲)		80 床	80 床	77.6 人	76.7 人	
結核病床		100 床	100 床	75.8 人	72.7 人	
精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
合計	400 床	400 床	350.9 人	346.3 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		383人	164人	77人	620人	106人	66人
	小児救急医療	11人	9人	3人	13人	3人	3人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・大分県神経難病ネットワーク研修、大分県結核患者審査検討会結核合同研修会など開催 21年度 6回 → 22年度 14回							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	肥満教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1 回開催		平成22年度延べ 8 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
					総数	一般	療養	結核	精神
		大分県厚生連鶴見病院	別府市	2.0km	230床	230床	—床	—床	—床
KKR新別府病院		別府市	1.0km	269床	269床	—床	—床	—床	
九州大学病院別府病院		別府市	0.6km	140床	140床	—床	—床	—床	
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○				
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	平成22年度			0人	協力型	○				
		血液疾患		平成22年度		0人	治験名		てんかんの治験		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度	0人	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人
		神経・筋疾患		平成21年度		1課題			平成22年度	1課題		平成22年度	0人			
		感染症		平成21年度		—課題	治験名		—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	0人	平成22年度	0人	
		重症心身障害児		平成22年度		—課題			平成21年度	—課題		平成22年度	—課題			
		成育医療		平成21年度		—課題	平成22年度		—課題	平成21年度	0人	平成22年度	0人			
		論文数	5	2		その他	—		平成21年度	0人	平成22年度	0人				
		発表数	22	64					平成22年度	0人	平成22年度	0人				

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,611,016,630	3,685,240,992	3,773,667,647	3,873,498,820	4,175,635,362	4,264,482,420	4,293,901,288
	経常費用	3,506,055,754	3,561,033,430	3,644,059,938	3,793,406,625	3,900,939,481	3,906,383,186	3,961,646,939
	経常収支	104,960,876	124,207,562	129,607,709	80,092,195	274,695,881	358,099,234	332,254,349
	経常収支率	103.0%	103.5%	103.6%	102.1%	107.0%	109.2%	108.4%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	1,300,887,000	1,246,345,966	1,145,275,348	1,011,211,024	877,987,199	760,394,878	644,575,436
借入金残高計	1,300,887,000	1,246,345,966	1,145,275,348	1,011,211,024	877,987,199	760,394,878	644,575,436	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮崎東病院				
	所在地	宮崎県宮崎市	二次医療圏	宮崎東諸県医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	204 人		17 人	126 人	17 人	44 人
	診療科	内訳	内科、心療内科、児童精神科、神経内科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、呼吸器内科、循環器内科、腫瘍内科			
	12 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	46.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	41.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	32.7 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <input checked="" type="checkbox"/>	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー <input type="checkbox"/>	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 <input type="checkbox"/>	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 <input type="checkbox"/>	結核 <input type="checkbox"/>
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん		救急医療	救急告示、二次救急医療体制	
脳卒中			災害医療			
急性心筋梗塞			へき地医療			
糖尿病			周産期医療			
特徴的な 診療機能等	小児医療					
	一般小児医療					
	・宮崎県結核治療拠点病院、開放型病院、レスパイト入院の実施					
	・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
・専門・認定看護師1名配置						
・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	190 床	190 床	156.4 人	170.2 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	40 床	40 床	37.7 人	39.7 人	
	結核病床	60 床	60 床	23.5 人	20.7 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	250 床	250 床	179.9 人	190.9 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	1,088人	238人	148人	996人	261人	172人				
	小児救急医療	275人	5人	3人	291人	4人	1人					
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班(1チーム)、宮崎県要請により「心のケアチーム」に医師1名を派遣 											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域連携クリティカルパスなどの実施(胃ろう交換) 21年度1件 → 22年度1件										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ5	回開催	平成22年度延べ43	人参加						
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
			総数	一般	療養	結核	精神					
			県立宮崎病院	宮崎市	6.0km	653床	611床	—床	—床	42床		
社会保険宮崎江南病院			宮崎市	6.4km	269床	269床	—床	—床	—床			
宮崎大学医学部附属病院			宮崎市	5.6km	612床	576床	—床	—床	36床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		呼吸器疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		—	協力型		○			
		経営管理		平成21年度		—課題	臨床研修医(6月1日現在)		平成21年度	0人		
		糖尿病		平成22年度		—課題			平成22年度	0人		
		循環器		治験名		—	専修医制度(6月1日現在)		平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	0		平成21年度			—課題	平成22年度	0人	
		発表数	平成22年度	21		平成22年度			—課題	平成21年度	0人	
				その他		—	平成22年度		0人			
(単位:円)												
経営状況			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益		2,067,866,220	2,282,332,674	2,392,633,051	2,237,653,706	2,352,665,130	2,437,018,580	2,713,048,814			
	経常費用		2,436,259,666	2,632,800,277	2,625,035,773	2,589,152,794	2,426,766,872	2,503,537,471	2,553,920,417			
	経常収支		△368,393,446	△350,467,603	△232,402,722	△351,499,088	△74,101,742	△66,518,891	159,128,397			
	経常収支率		84.9%	86.7%	91.1%	86.4%	96.9%	97.3%	106.2%			
	短期借入金残高		323,977,042	455,440,096	540,907,709	691,239,000	372,340,000	288,812,770	125,138,340			
	長期借入金残高		1,915,963,000	1,856,706,500	2,422,350,757	2,446,531,577	2,716,756,409	2,702,454,077	2,576,106,199			
	借入金残高計		2,239,940,042	2,312,146,596	2,963,258,466	3,137,770,577	3,089,096,409	2,991,266,847	2,701,244,539			
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度は経常収支率106.2%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 都城病院				
	所在地	宮崎県都城市		二次医療圏	都城北諸県医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	311 人		32 人	209 人	31 人	39 人
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科			
	15 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	69.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー
災害拠点病院		地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関		神経難病
へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		結核	
医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	二次救急医療体制	
	脳卒中			災害医療	応援派遣	
	急性心筋梗塞			へき地医療		
	糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター	
			小児医療	小児救急医療支援事業		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア外来、リンパ浮腫外来、ストーマ外来、母乳外来 ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	307 床	307 床	236.6 人	241.1 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	307 床	307 床	236.6 人	241.1 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,937人	1,032人	446人	1,692人	955人	450人
	小児救急医療	568人	422人	61人	462人	337人	61人
災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・地域がん診療連携拠点病院研修会、緩和ケア研修会など開催 21年度 14件 → 22年度 16件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 18 回開催		平成22年度延べ 78 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		(社)藤元早鈴病院	都城市	4.0km	総数	一般	療養	結核	精神
(社)都城市郡医師会病院		都城市	8.0km	330床	280床	50床	—床	—床	
(医)永田病院		都城市	7.6km	172床	172床	—床	—床	—床	
(医)都城新生病院		都城市	4.4km	304床	—床	—床	—床	304床	
—	—	—	—	390床	—床	—床	—床	390床	

ネットワーキングを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		骨・運動器疾患		平成22年度		0人	基幹型			○		
		免疫異常		治験名		—	協力型			○		
		外科・麻酔科		平成21年度		—課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	3人		
		血液疾患		平成22年度		—課題			平成22年度	2人		
		がん(呼吸器)		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		論文数	平成21年度	1		平成22年度			0人			
		発表数	平成21年度	11		平成22年度			41	平成21年度	0人	
				その他		—	レジデント (6月1日現在)		平成21年度	0人		
					平成22年度	0人						

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,400,564,402	4,657,201,947	4,662,003,961	4,462,357,047	4,710,139,025	5,050,637,435	5,546,155,538
	経常費用	4,232,455,797	4,350,134,705	4,595,364,370	4,395,218,657	4,857,100,595	4,927,787,555	5,268,710,269
	経常収支	168,108,605	307,067,242	66,639,591	67,138,390	△146,961,570	122,849,880	277,445,269
	経常収支率	104.0%	107.1%	101.5%	101.5%	97.0%	102.5%	105.3%
	短期借入金残高	242,113,744	0	0	0	4,361,994	30,201,846	0
	長期借入金残高	2,281,827,000	2,182,582,000	2,055,099,318	2,667,394,375	3,631,260,472	3,369,463,110	3,130,254,859
借入金残高計	2,523,940,744	2,182,582,000	2,055,099,318	2,667,394,375	3,635,622,466	3,399,664,956	3,130,254,859	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 ・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として中心となる機能。 ・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮崎病院				
	所在地	宮崎県児湯郡川南町	二次医療圏	西都児湯医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	176 人		7 人	120 人	17 人	32 人
	診療科	内訳	内科、小児科、整形外科、放射線科、歯科、呼吸器内科、消化器内科、代謝内科、糖尿病・代謝内科、神経小児科			
	10 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	44.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	26.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結核		
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療			
	脳卒中		災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
特徴的な 診療機能等	・糖尿病外来、神経小児外来、アレルギー外来					
	・B型通園事業					
	・専門・認定看護師1名配置					
	・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		220 床	220 床	176.9 人	169.9 人
	重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	119.8 人	119.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		220 床	220 床	176.9 人	169.9 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に一般病床を40床集約した。					

2/2枚目																	
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度												
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数										
		767人	281人	244人	576人	225人	241人										
	小児救急医療	329人	73人	37人	210人	48人	30人										
災害医療	・医療班1チーム確保																
地域医療への貢献	向け療の従事者	・医療セミナーの開催 21年度 2件 → 22年度 2件															
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—											
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 72 回開催		平成22年度延べ 619 人参加												
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数												
		(医)川南病院	児湯郡川南町	2.4km	総数	一般	療養	結核	精神								
		(医)海老原総合病院	児湯郡高鍋町	10.0km	172床	112床	60床	—床	—床								
—		—	—	203床	90床	113床	—床	—床									
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床									
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床										
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	0人	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成22年度	0人		協力型	○								
		—			治験名	—		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		0人	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度	0人			
		—			平成21年度	— 課題			平成22年度		— 課題		平成22年度	0人			
		—			治験名	—		レジデント (6月1日現在)	平成21年度		0人	平成22年度	平成21年度	0人			
		—			平成21年度	— 課題			平成22年度		— 課題		平成22年度	0人			
		—			論文数	0		0	その他		—		平成21年度	0人	平成22年度	0人	
		—			発表数	0		0									
		(単位:円)															
		経営状況	経常収益	平成16年度	平成17年度	平成18年度		平成19年度	平成20年度		平成21年度	平成22年度					
2,417,848,627	2,181,656,859		2,026,212,554	2,278,335,597	2,186,133,923	2,370,165,941	2,103,201,454										
経常費用	2,527,274,791		2,437,017,405	2,277,070,642	2,266,470,617	2,176,312,455	2,319,448,379	2,063,469,794									
経常収支	△ 109,426,164		△ 255,360,546	△ 250,858,088	11,864,980	9,821,468	50,717,562	39,731,660									
経常収支率	95.7%		89.5%	89.0%	100.5%	100.5%	102.2%	101.9%									
短期借入金残高	114,759,999		238,000,000	528,380,000	587,787,915	0	0	0									
長期借入金残高	1,885,233,427		1,713,294,886	1,571,276,484	1,435,928,673	1,927,839,577	1,810,102,911	1,615,182,217									
借入金残高計	1,999,993,426	1,951,294,886	2,099,656,484	2,023,716,588	1,927,839,577	1,810,102,911	1,615,182,217										
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 															

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター					
	所在地	鹿児島県鹿児島市		二次医療圏	鹿児島医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	499 人		57 人	329 人	59 人	54 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科				
	16 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	62.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	82.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	17.1 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス32列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料5 等						

病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院		地域医療支援病院		○	神経難病
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結核
病院の機能	4疾病			5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救急告示、二次救急医療体制	
	脳卒中			災害医療		
	急性心筋梗塞			へき地医療		
	糖尿病			周産期医療		
			小児医療	一般小児医療		
特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師外来、母乳外来、糖尿病フットケア外来、リンパ浮腫外来、ストーマケア外来、メディカルサポートセンター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、樹状細胞免疫療法 ・専門・認定看護師9名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					

病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	366 床	366 床	320.6 人	322.3 人
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計		366 床	366 床	320.6 人	322.3 人
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		2,367人	1,496人	1,033人	3,506人	2,070人	1,222人
	小児救急医療	78人	23人	13人	280人	68人	15人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向い療の従事者	<ul style="list-style-type: none"> ・症例検討会、エキスパートナース研修など開催 21年度 17回 → 22年度 27回 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 22年度 72件 							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 79 回開催		平成22年度延べ 359 人参加				
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
						総数	一般	療養	結核
鹿児島大学病院			鹿児島市	10.0km	725床	667床	—床	45床	13床
鹿児島市立病院			鹿児島市	1.8km	687床	647床	—床	40床	—床
鹿児島厚生連病院			鹿児島市	3.8km	184床	184床	—床	—床	—床
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		2人	協力型			○		
		循環器	平成22年度	2人		基幹型	○					
		脳卒中	治験名	循環器疾患の治験		協力型	○					
		成育医療	平成21年度	7課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		18人			
		糖尿病	平成22年度	7課題			平成22年度		11人			
		がん(その他)	治験名	その他の治験		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		0人			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度			1課題		平成22年度	0人		
		論文数	21	21		平成22年度	2課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度	14人	
		発表数	157	151		その他	—			平成22年度	12人	

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,459,938,561	6,955,326,245	7,368,568,036	7,995,397,259	8,250,282,538	8,904,566,012	9,071,282,475
	経常費用	6,351,641,911	6,946,563,678	7,347,834,287	7,964,450,784	8,193,688,913	8,760,006,461	8,830,522,815
	経常収支	108,296,650	8,762,567	20,733,749	30,946,475	56,593,625	144,559,551	240,759,660
	経常収支率	101.7%	100.1%	100.3%	100.4%	100.7%	101.7%	102.7%
	短期借入金残高	337,760,561	129,000,000	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	6,842,522,774	7,196,044,181	8,583,478,323	8,400,562,755	8,104,352,067	7,752,455,896	7,367,402,924
借入金残高計	7,180,283,335	7,325,044,181	8,583,478,323	8,400,562,755	8,104,352,067	7,752,455,896	7,367,402,924	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・急性期の脳卒中治療の実施、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心的となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 指宿病院				
	所在地	鹿児島県指宿市	二次医療圏	南薩医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	138 人		15 人	84 人	18 人	21 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科			
	13 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	40.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	59.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ)、ガンマカメラ 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、小児入院医療管理料5、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院 ○	医療観察法指定入院医療機関		神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結核	
病院の 機能	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん		救急医療	救急告示		
	脳卒中		災害医療			
	急性心筋梗塞		へき地医療			
	糖尿病		周産期医療			
		小児医療				
特徴的な 診療機能等	・肝臓外来、更年期外来、授乳外来、院内助産所					
	・専門・認定看護師1名配置					
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
病床数・ 患者数	病床種別		病床数		患者数	
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)		143 床	143 床	116.6 人	117.2 人
	重症心身障害(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	筋ジストロフィー(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	結核病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	精神病床		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
医療観察法(再掲)		－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計		143 床	143 床	116.6 人	117.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		4,279人	787人	512人	3,945人	915人	628人
	小児救急医療	1,912人	92人	36人	1,700人	83人	35人
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム） 						

地域医療への貢献	向医療の従事者	・指宿症例検討会など開催 21年度 8件 → 22年度 18件								
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	母親教室	心臓病教室	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	25	回開催	平成22年度延べ	71	人参加		
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
						総数	一般	療養	結核	精神
			(医)指宿鯨島病院	指宿市	2.1km	100床	40床	60床	—床	—床
(医)西田病院			指宿市	2.8km	156床	—床	—床	—床	156床	
(医)指宿浩然会病院			指宿市	3.1km	138床	27床	111床	—床	—床	
(医)今林整形外科病院			指宿市	4.2km	110床	60床	50床	—床	—床	
(医)指宿竹元病院	指宿市	4.7km	211床	26床	—床	—床	185床			

ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		—		平成22年度		0人	基幹型					
		—		治験名		—	協力型		○			
		—		平成21年度		— 課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成22年度		— 課題			平成22年度	0人		
		—		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		—		平成21年度		— 課題			平成22年度	0人		
		論文数	0	0		平成22年度	— 課題		平成21年度	0人		
		発表数	0	0		その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,069,029,395	2,041,578,829	1,569,761,525	1,641,804,658	1,784,865,820	1,938,060,653	2,040,002,800
	経常費用	2,437,221,420	2,432,905,160	2,077,290,060	1,980,760,526	2,000,653,674	2,157,431,477	2,161,397,110
	経常収支	△ 368,192,025	△ 391,326,331	△ 507,528,535	△ 338,955,868	△ 215,787,854	△ 219,370,824	△ 121,394,310
	経常収支率	84.9%	83.9%	75.6%	82.9%	89.2%	89.8%	94.4%
	短期借入金残高	160,399,296	242,199,296	564,963,094	874,710,000	753,397,829	939,374,334	996,039,385
	長期借入金残高	1,337,662,492	1,290,599,940	1,225,325,985	1,173,799,184	1,466,946,777	1,501,162,501	1,537,182,864
借入金残高計	1,498,061,788	1,532,799,236	1,790,289,079	2,048,509,184	2,220,344,606	2,440,536,835	2,533,222,249	

検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院、がん診療指定病院（鹿児島県）に指定されるなど、唯一の公的病院として、地域の中心的となる機能。 ・22年度の経常収支率は94.4%であり、自立した経営に向けて、経常収支の改善、短期借入金の返済が課題。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南九州病院					
	所在地	鹿児島県始良市		二次医療圏	始良・伊佐医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他	
	426 人		30 人	287 人	39 人	70 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、緩和ケア内科				
	11 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	65.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	21.1 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、小児入院医療管理料4・加算、緩和ケア病棟入院料 等						

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	<input type="radio"/>	周産期母子医療センター	<input type="radio"/>	重症難病患者入院施設確保事業	<input checked="" type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>
	救命救急センター	<input type="radio"/>	小児医療拠点病院	<input type="radio"/>	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	<input type="radio"/>	筋ジストロフィー	<input type="radio"/>
医療計画 における 位置付け	災害拠点病院	<input type="radio"/>	地域医療支援病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関	<input type="radio"/>	神経難病	<input type="radio"/>
	へき地医療拠点病院	<input type="radio"/>	エイズ拠点病院	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	結核	<input type="radio"/>
	4疾病			5事業				
	対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院			救急医療			
脳卒中				災害医療				
急性心筋梗塞				へき地医療				
糖尿病				周産期医療				
				小児医療	小児専門医療			
特徴的な 診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア外来、禁煙外来、小児神経外来 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師5名配置 							

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	425 床	425 床	351.2 人	362.0 人
	重症心身障害(再掲)	120 床	120 床	118.0 人	118.4 人
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	72.7 人	74.8 人
	結核病床	50 床	50 床	22.9 人	22.2 人
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人
合計	475 床	475 床	374.1 人	384.2 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。				

2/2枚目		平成21年度			平成22年度		
救急・災害医療への取組	救急医療	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		1,847人	553人	269人	1,332人	451人	208人
	小児救急医療	555人	219人	62人	305人	157人	36人
災害医療	・医療班1チーム、原子力災害時医療班（鹿児島県）1チーム確保						

地域医療への貢献	向い療の従事者	・症例検討会、がん看護従事者研修会、緩和ケア研修会、NST研修会など開催 21年度 11件 → 22年度 11件							
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	がん患者サロン	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 2 回開催		平成22年度延べ 10 人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数				
		県立始良病院	始良市	3.6km	総数	一般	療養	結核	精神
霧島市立医師会医療センター		霧島市	16.0km	334床	—床	—床	—床	334床	
—		—	—	254床	254床	—床	—床	—床	
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	

ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型			○		
		神経・筋疾患		平成22年度		0人	基幹型		○			
		重症心身障害児【グループリーダー】		治験名		—	協力型		○			
		筋ジストロフィー		平成21年度		—課題	臨床研修医 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		がん(呼吸器)		平成22年度		—課題			平成22年度	0人		
		外科・麻酔科		治験名		—	専修医制度 (6月1日現在)		平成21年度	0人		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		—課題			平成22年度	0人		
		論文数	6	5		平成22年度	—課題		平成21年度	0人		
		発表数	69	68		その他	—		平成22年度	0人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,919,406,639	5,083,084,189	5,099,369,768	5,230,995,099	5,401,263,688	5,436,979,834	5,661,035,988
	経常費用	4,789,241,169	5,074,444,882	4,994,241,928	4,988,372,840	5,083,093,342	5,158,101,273	5,301,615,958
	経常収支	130,165,470	8,639,307	105,127,840	242,622,259	318,170,346	278,878,561	359,420,030
	経常収支率	102.7%	100.2%	102.1%	104.9%	106.3%	105.4%	106.8%
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	6,232,180,000	6,383,082,000	6,179,867,000	5,933,560,000	5,628,646,000	5,290,925,000	4,935,293,788
借入金残高計	6,232,180,000	6,383,082,000	6,179,867,000	5,933,560,000	5,628,646,000	5,290,925,000	4,935,293,788	

検証結果	<p>主な医療機能、経営状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院に指定。結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、がん患者サロンの開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目						
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院				
	所在地	沖縄県宜野湾市	二次医療圏	中部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他
	297 人		20 人	194 人	24 人	59 人
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科			
	11 科					
	紹介率 (平成22年度実績)	57.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	37.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、専門病院入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1、緩和ケア病棟入院料 等					
病院の機能	病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー ○	
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 ○	
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核 ○
	医療計画 における 位置付け	4疾病		5事業		
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
		がん	専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療		
		脳卒中		災害医療		
		急性心筋梗塞		へき地医療		
		糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・乳腺・甲状腺外来、禁煙外来、総合相談、ピロリ菌外来、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、肺ドック、レスパイト入院の実施					
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)	270 床	270 床	234.0 人	241.4 人	
	重症心身障害(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	筋ジストロフィー(再掲)	80 床	80 床	69.1 人	66.7 人	
	結核病床	50 床	50 床	26.9 人	26.7 人	
	精神病床	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
	医療観察法(再掲)	－ 床	－ 床	－ 人	－ 人	
合計	320 床	320 床	260.9 人	268.1 人		
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		544人	203人	82人	534人	268人	89人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保											
地域医療への貢献	向い療の従事者	・肺癌症例検討会、胸部X線勉強会など開催 21年度 28回 → 22年度 28回										
	患者・家族向けの取組	集团勉強会	糖尿病教室	—	—	—						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 1	回開催	平成22年度延べ 12	人参加						
	公的医療機関	近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
						総数	一般	療養	結核	精神		
			琉球大学医学部附属病院	中頭郡西原町	1.5km	600床	556床	—床	4床	40床		
県立中部病院			うるま市	15.0km	550床	550床	—床	—床	—床			
那覇市立病院			那覇市	12.0km	470床	470床	—床	—床	—床			
沖縄赤十字病院			那覇市	12.0km	314床	314床	—床	—床	—床			
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床					
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	○
		対象臨床研究分野		平成21年度		0人	協力型					
		呼吸器疾患		平成22年度		0人	基幹型					
		神経・筋疾患		治験名		ALSの治験			協力型	○		
		がん(その他)		平成21年度		2課題	臨床研修医(6月1日現在)		平成21年度	0人		
		外科・麻酔科		平成22年度		2課題			平成22年度	0人		
		がん(呼吸器)		治験名		—			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		—課題	平成22年度			0人		
		論文数	29	25		平成22年度	—課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度	2人	
		発表数	62	83		その他	—			平成22年度	1人	
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	3,397,479,814	3,284,003,430	3,294,570,353	3,515,009,516	3,670,012,062	3,583,090,401	3,721,626,141				
	経常費用	3,460,564,754	3,436,485,865	3,400,819,497	3,473,676,673	3,547,757,379	3,486,102,352	3,599,283,384				
	経常収支	△ 63,084,940	△ 152,482,435	△ 106,249,144	41,332,843	122,254,683	96,988,049	122,342,757				
	経常収支率	98.2%	95.6%	96.9%	101.2%	103.4%	102.8%	103.4%				
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高	1,457,273,000	1,319,060,500	1,375,269,042	1,242,386,175	1,145,846,191	1,144,866,549	1,034,895,387				
借入金残高計	1,457,273,000	1,319,060,500	1,375,269,042	1,242,386,175	1,145,846,191	1,144,866,549	1,034,895,387					
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目		独立行政法人国立病院機構 琉球病院				
所在地		沖縄県国頭郡金武町		二次医療圏	中部医療圏	
常勤職員数 (平成23年1月1日現在)		内訳	医師	看護師	医療職	その他
278 人			16 人	198 人	26 人	38 人
診療科		内訳	内科、精神科、神経科、リハビリテーション科、歯科、児童精神科			
6 科						
紹介率 (平成22年度実績)		33.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日
主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)		CT (シングルヘリカル)、MRI (1.0テスラ) 等				
主な施設基準 (平成23年4月1日現在)		精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、精神科 応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科急性期治療病棟入院料2、認知症病棟入院料1・退 院調整加算 等				

基本データ

病院の 指定 状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹 災害拠点病院、総合周産期母子医療セン ター、エイズブロック拠点病院、重症難病患 者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	○	結核	
病院の 機能	4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け	
	がん		救急医療	精神科救急医療等	
	脳卒中		災害医療		
	急性心筋梗塞		へき地医療		
	糖尿病		周産期医療		
特徴的な 診療機能等	・アルコール依存プログラム、こども心療科、認知症医療、司法精神医学プログラム、 特殊精神科薬物療法(カザピン)、地域精神科医療(ACCT)、修正型電気けいれん療法mECT				
	・専門・認定看護師1名配置				
	・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置				

病床数・ 患者数	病床種別	病床数		患者数	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)	80 床	80 床	77.7 人	79.1 人
	重症心身障害(再掲)	80 床	80 床	77.7 人	79.1 人
	筋ジストロフィー(再掲)	- 床	- 床	- 人	- 人
	結核病床	- 床	- 床	- 人	- 人
	精神病床	326 床	296 床	273.2 人	275.6 人
	医療観察法(再掲)	17 床	33 床	21.8 人	22.9 人
合計	406 床	376 床	351.0 人	354.7 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に精神病床を30床集約した。				

2/2枚目																		
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度													
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数											
		185人	37人	3人	126人	38人	11人											
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人											
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣（13チーム） 																	
地域医療への貢献	向ける医療の従事者	・琉球セミナー、アルコール関連問題地域職員研修会など開催 21年度 164件 → 22年度 214件																
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	肝臓病教室	栄養教室	—	—												
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 8 回開催		平成22年度延べ 117 人参加													
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数													
					総数	一般	療養	結核	精神									
		県立中部病院	具志川市	15.0km	550床	550床	—床	—床	—床									
県立北部病院		名護市	20.0km	327床	—床	—床	—床	327床										
—		—	—	—床	—床	—床	—床	—床										
—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床											
ネットワーキングを活用した取組	臨床研究	組織	なし		の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	〇				
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人	平成22年度		0人	平成22年度			協力型						
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		—	—		—	—	—	—	—	—		
		論文数	0	0	平成21年度	—		平成22年度	—		平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	4人	平成22年度	4人
		発表数	0	0	平成21年度	—		平成22年度	—		平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	0人	平成22年度	0人
—	—	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	0人	平成22年度	0人				
—	—	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	0人	平成22年度	0人				
—	—	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	—	平成22年度	—	平成21年度	0人	平成22年度	0人				
経営状況	(単位:円)																	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度										
	経常収益	2,491,352,266	2,533,200,568	2,638,514,129	2,722,192,094	2,873,344,476	3,045,326,358	2,935,938,171										
	経常費用	2,612,311,968	2,627,239,487	2,742,166,213	2,759,856,595	2,802,771,309	2,899,497,530	2,867,747,150										
	経常収支	△ 120,959,702	△ 94,038,919	△ 103,652,084	△ 37,664,501	70,573,167	145,828,828	68,191,021										
	経常収支率	95.4%	96.4%	96.2%	98.6%	102.5%	105.0%	102.4%										
	短期借入金残高	293,109,434	521,017,445	541,504,768	641,796,598	0	0	0										
	長期借入金残高	2,218,419,000	1,998,157,000	1,822,893,000	1,650,940,514	2,117,192,519	1,966,368,151	1,849,128,956										
借入金残高計	2,511,528,434	2,519,174,445	2,364,397,768	2,292,737,112	2,117,192,519	1,966,368,151	1,849,128,956											
検証結果	主な医療機能、経営状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、肝臓病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 																	